

公立大学法人宮城大学
業務実績報告書
附属資料

(令和4年度)
【事業年度評価】

令和5年6月
公立大学法人宮城大学

目次

I 法人の基礎的数値・中期計画に数値目標を掲げている項目等(6年間程度の推移が分かるもの)	
第1 教育研究の質向上に関する数値	
1 教育	
(1) 入学者の受入	
イ 学士課程	
① 志願倍率	P 5
② 実質競争倍率	P 5
③ 入学率	P 6
④ 県内高校生の入学者比率	P 6
⑤ 入学者の定員超過率	P 6
⑥ 本学を第一志望とする入学者数の割合〔指標〕	P 7
⑦ 社会人入学者	P 7
⑧ 研究生等入学者	P 7
ロ 大学院課程	
① 志願倍率	P 8
② 実質競争倍率	P 8
③ 入学率	P 9
④ 入学者の定員充足率〔指標〕	P 9
⑤ 社会人入学者	P 10
⑥ 研究生等入学者	P 10
(2) 教育の内容等	
イ 学士課程	
① 学生の状況	P 11
② 学生満足度調査の回収率	P 12
③ 期間中の地域連携型実践教育科目履修者(アソシエイト取得者)総数〔指標〕	P 12
④ 地域連携型実践教育科目履修者の自己評価〔指標〕	P 12
ロ 大学院課程	
① 学生の状況	P 13
(3) 教育実施体制等	
ロ 教員・教員組織	
① 専任教員	P 14
② 非常勤講師等	P 15
③ 専任教員の担当科目比率	P 16
④ 教員採用時の公募制実施率	P 16
⑤ 教員選考時のプレゼンテーション実施率	P 16
⑥ 教員比率	P 16
⑦ 授業評価の科目実施率	P 17
⑧ 対象科目に係る授業評価の実施率	P 17
⑨ 学生の授業評価回答率	P 17
⑩ 教員のFD参加率	P 17
(4) 学生への支援	
イ 学修・生活支援	
① 学生の休学率・退学率	P 18
② 生活支援	P 18
③ 経済的支援(奨学金受入)	P 18
④ 経済的支援(授業料減免)	P 19
ロ キャリア形成支援	
① 卒業生就職率(学群)〔指標〕	P 20
② 卒業者に対する就職者の割合(学群)	P 20
③ 卒業者に対する進学者の割合(学群)	P 21
④ 県内就職者比率(学群)	P 22
⑤ 国家資格試験合格率(看護師・保健師等)〔指標〕	P 23

	⑥ 各種免許資格取得者数（養護教諭（一種））	P 23
	⑦ 就職支援	P 23
	⑧ 就職率（大学院）	P 24
	⑨ 修了者に対する就職者の割合（大学院）	P 24
	⑩ 県内就職者比率（大学院）	P 25
	2 研究	
	（1） 研究水準（研究成果）の状況及び教員一人あたりの研究成果発表件数〔指標〕	P 26
	（2） 外部研究資金の受入状況〔指標〕	P 28
	（3） 科学研究費補助金の応募・採択状況	P 29
	（4） 外部教育資金の受入状況	P 29
	（5） 奨学寄附金等の受入状況	P 29
	（6） 外部資金獲得総額	P 29
	3 教育研究等環境の整備	
	（1） 蔵書数	P 30
	（2） 図書館への入館者数	P 30
	（3） 図書館の館外貸出冊数	P 30
第2	地域貢献等に関する数値	
	1 地域貢献	
	（1） 公開講座等の開催（延べ参加者数含む）〔指標〕	P 31
	（2） 単位互換授業の状況	P 31
	（3） 連携協定等	P 32
	（4） 市町村等の各種委員・講師の派遣件数〔指標〕	P 32
	（5） 市町村や企業等との連携事業・受託事業数〔指標〕	P 32
	2 国際交流	
	（1） 協定締結数	P 33
	（2） 外国人留学生数	P 33
	（3） 海外派遣学生枠〔指標〕	P 34
第3	業務運営の改善及び効率化に関する数値	
	1 人事の適性化	
	（1） 職員（教員を除く）及び非常勤職員等の状況	P 35
第4	その他業務運営に関する数値	
	1 安全管理	
	（1） 個人情報漏洩事故件数〔指標〕	P 36
第5	県の規則で定める常務運営に関する数値	
	3 施設整備に関する計画	
	（1） 土地	P 37
	（2） 建物	P 37
II	法人が策定した指針・計画等	P 39
III	各審議会・委員会等の名簿	P 91
IV	その他業務実績評価の実施に当たり根拠となる資料	
	1 MYU GUIDE 2024	別冊

I 法人の基礎的数値・中期計画に数値目標を掲げている
項目等（6年間程度の推移が分かるもの）

第1 教育の質向上に関する数値

1 教育

(1) 入学者の受入

イ 学士課程

①志願倍率

(単位：倍)

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
全 選 抜 方 法	学群計	4.5	4.2	4.0	4.2	4.2	4.0	
	看護学群	4.6	4.8	4.4	4.3	4.1	4.6	
	事業構想学群	4.5	3.7	3.9	4.5	4.0	4.1	
	食産業学群	4.5	4.4	4.0	3.7	4.8	3.5	
う ち 一 般 選 抜	学群計	5.8	5.4	5.1	5.4	5.4	5.1	
	看護学群	5.0	5.5	4.9	4.5	4.2	5.5	
	事業構想学群	5.7	4.6	4.8	6.0	5.1	5.0	
	食産業学群	6.5	6.6	5.9	5.3	6.9	4.9	

※志願倍率＝志願者数÷入学定員（募集人員）×100 小数点以下第2位を四捨五入

②実質競争倍率

(単位：倍)

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
全 選 抜 方 法	学群計	2.7	2.4	2.3	2.4	2.4	2.2	
	看護学群	2.6	2.8	2.7	2.9	2.5	3.0	
	事業構想学群	3.0	2.3	2.4	2.7	2.4	2.4	
	食産業学群	2.4	2.2	1.8	1.6	2.4	1.5	
う ち 一 般 選 抜	学群計	2.8	2.4	2.2	2.4	2.5	2.0	
	看護学群	2.4	2.7	2.4	2.4	1.8	2.8	
	事業構想学群	3.1	2.3	2.4	2.9	2.5	2.1	
	食産業学群	2.6	2.3	1.8	1.7	3.0	1.4	

※実質競争倍率＝受験者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

※総合型選抜入試に係る受験者数については、第二次選考の受験者数を計上し、算定。

③入学率

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
全 選 抜 方 法	学群計	93.1%	93.4%	92.0%	95.6%	93.9%	92.9%	
	看護学群	93.2%	96.2%	97.2%	99.0%	99.0%	96.0%	
	事業構想学群	96.3%	95.6%	93.8%	96.0%	92.1%	94.7%	
	食産業学群	88.0%	88.2%	85.6%	92.6%	93.2%	88.2%	
う ち 一 般 選 抜	学群計	90.0%	91.1%	89.6%	93.3%	90.9%	89.6%	
	看護学群	89.9%	94.2%	95.5%	98.4%	98.4%	93.8%	
	事業構想学群	95.1%	93.9%	92.8%	93.8%	88.8%	92.7%	
	食産業学群	82.7%	85.7%	82.1%	89.3%	88.9%	82.4%	

※入学率＝入学者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

④県内高校生の入学者比率

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
学群計		63.3%	63.8%	66.6%	61.6%	63.8%	55.6%	
看護学群		54.2%	72.0%	71.8%	62.4%	69.6%	60.8%	
事業構想学群		74.2%	71.6%	71.7%	67.4%	70.0%	61.7%	
食産業学群		52.0%	45.2%	54.2%	51.8%	50.0%	42.2%	

※県内高校生の入学者比率＝県内高校からの入学者数÷入学者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑤入学者の定員超過率

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
学群計		102.4%	107.1%	106.2%	107.9%	107.1%	106.2%	
看護学群		101.1%	105.3%	108.4%	106.3%	107.4%	102.1%	
事業構想学群		104.5%	107.5%	106.0%	107.5%	105.0%	107.0%	
食産業学群		108.0%	104.8%	104.8%	109.6%	110.4%	108.0%	

※入学者の定員超過率＝入学者数÷入学定員（募集人員）×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑥本学を第一志望とする入学者数の割合（66%以上/年）【指標】

入学年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
学群計					67.9%	62.9%	
看護学群					74.5%	67.0%	
事業構想学群					68.4%	62.9%	
食産業学群					62.3%	60.0%	

⑦社会人入学者

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
学群（学部）計	0.5%	0.2%	0.2%	0.4%	0.2%	0.0%	※2022年度より生物生産学類設置、食資源開発学類募集停止
看護学群（学部）							
社会人の受入比率	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	
事業構想学群（学部）							
社会人の受入比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
事業プランニング学類							
地域創生学類	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
価値創造デザイン学類							
食産業学群（学部）							
社会人の受入比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	
食資源開発学類/生物生産学類	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
フードマネジメント学類							

⑧研究生等入学者

（単位：人）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
学群	2	11	3	1	2	5	
研究生	0	2	0	0	2	1	
科目等履修生	2	0	3	1	0	1	
特別聴講生	0	9	0	0	0	3	

□ 大学院課程

①志願倍率

(単位：倍)

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
全 選 抜 方 法	大学院計	0.8	0.6	0.8	0.8	0.9	0.7	
	看護学研究科	1.5	0.8	1.2	0.4	1.1	0.5	
	博士課程前期	1.3	0.8	1.4	0.4	1.2	0.4	
	博士課程後期	2.0	1.0	0.3	0.3	0.7	0.7	
	事業構想学研究科	0.5	0.5	0.6	0.8	0.5	0.3	
	博士課程前期	0.6	0.5	0.6	0.9	0.4	0.2	
	博士課程後期	0.3	0.7	0.7	0.7	1.0	1.0	
	食産業学研究科	0.5	0.7	0.7	1.1	1.4	1.4	
	博士課程前期	0.6	0.6	0.8	1.1	1.7	1.6	
	博士課程後期	-	1.0	0.3	1.0	0.3	0.3	

※志願倍率＝志願者数÷入学定員（募集人員）×100 小数点以下第2位を四捨五入

②実質競争倍率

(単位：倍)

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
全 選 抜 方 法	大学院計	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	
	看護学研究科	1.4	1.4	1.1	1.3	1.4	1.2	
	博士課程前期	1.4	1.2	1.1	1.3	1.5	1.3	
	博士課程後期	1.5	3.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	事業構想学研究科	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0	
	博士課程前期	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	
	博士課程後期	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	
	食産業学研究科	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	博士課程前期	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	博士課程後期	-	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	

※実質競争倍率＝受験者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

③入学率

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
全 選 抜 方 法	大学院計	96.7%	96.6%	100.0%	97.2%	100.0%	96.8%	
	看護学研究科	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	博士課程前期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	博士課程後期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	事業構想学研究科	90.9%	90.9%	100.0%	94.1%	100.0%	85.7%	
	博士課程前期	90.0%	88.9%	100.0%	93.3%	100.0%	75.0%	
	博士課程後期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	食産業学研究科	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	博士課程前期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	博士課程後期	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

※入学率＝入学者数÷合格者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

④入学者の定員充足率【指標】

		2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
大学院計		55.8%	53.8%	71.2%	67.3%	73.1%	57.7%	
看護学研究科	看護学研究科	92.3%	53.8%	107.7%	30.8%	69.2%	38.5%	
	博士課程前期	80.0%	60.0%	130.0%	30.0%	80.0%	30.0%	
	博士課程後期	133.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	
事業構想学研究科	事業構想学研究科	43.5%	43.5%	52.2%	69.6%	47.8%	26.1%	
	博士課程前期	45.0%	40.0%	55.0%	70.0%	40.0%	15.0%	
	博士課程後期	33.3%	66.7%	33.3%	66.7%	100.0%	100.0%	
食産業学研究科	食産業学研究科	43.8%	68.8%	68.8%	93.8%	112.5%	118.8%	
	博士課程前期	53.8%	61.5%	76.9%	92.3%	130.8%	138.5%	
	博士課程後期	-	100.0%	33.3%	100.0%	33.3%	33.3%	

※入学者の定員超過率＝入学者数÷入学定員（募集人員）×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑤社会人入学者

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
大学院計	51.7%	54.5%	43.2%	31.4%	31.6%	33.3%	
看護学研究科							
社会人の受入比率	100.0%	100.0%	71.4%	75.0%	77.8%	100.0%	
事業構想学研究科							
社会人の受入比率	66.7%	75.0%	50.0%	37.5%	27.2%	66.7%	
食産業学研究科							
社会人の受入比率	14.3%	0.0%	0.0%	13.3%	11.1%	5.3%	

※社会人の受入比率＝社会人入学者数÷入学者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑥研究生等入学者

(単位：人)

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	備 考
大学院	6	8	4	3	3	6	
研究生	1	2	2	1	1	3	
科目等履修生	5	6	2	2	2	3	
特別聴講生	0	0	0	0	0	0	

(2) 教育の内容

イ 学士課程

①学生の状況

(単位：人)

(新年度の状況)	R4				R5				定員 超過率 (b/a)	備 考
	収容 定員 (a)	在籍者数(b)			収容 定員 (a)	在籍者数(b)				
		男	女	計		男	女	計		
看護学群 (学部)	380	28	383	411	380	27	381	408	107.4%	
事業構想学群 (学部)	800	373	486	859	800	370	502	872	109.0%	
事業プランニング学類	240	84	124	208	240	86	127	213	109.0%	
地域創生学類	240	101	100	201	240	99	98	197		
価値創造デザイン学類	320	103	172	275	320	107	161	268		
学群一括募集分	—	85	90	175	—	78	116	194		
食産業学群 (学部)	500	170	374	544	500	172	376	548	109.6%	
フードビジネス学科	—	1	1	2	—	0	1	1	109.4%	
食資源開発学類	186	81	114	195	186	60	78	138		
フードマネジメント学類	252	48	169	217	252	40	176	216		
生物生産学類	62	7	6	13	62	34	41	75		
学群一括募集分	—	32	83	115	—	38	80	118		
合 計	1,680	571	1,243	1,814	1,680	569	1,259	1,828	108.8%	

(過年度の状況)	H30				R1				R2				R3			
	収容 定員	在籍者数			収容 定員	在籍者数			収容 定員	在籍者数			収容 定員	在籍者数		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
看護学部	380	27	371	398	380	26	378	404	380	26	380	406	380	24	379	403
事業構想学部	800	375	483	858	800	363	496	859	800	370	490	860	800	372	494	866
事業計画学科	200	103	122	225	100	51	68	119	—	6	3	9	—	0	1	1
デザイン情報学科	200	83	133	216	100	41	69	110	—	4	9	13	—	0	2	2
事業プランニング学類	120	27	49	76	180	49	91	140	240	75	128	203	240	88	119	207
地域創生学類	120	37	34	71	180	71	63	134	240	96	97	193	240	102	100	202
価値創造デザイン学類	160	37	54	91	240	76	97	173	320	104	153	257	320	101	168	269
学群一括募集分	—	88	91	179	—	75	108	183	—	85	100	185	—	81	104	185
食産業学部	500	176	350	526	500	169	355	524	500	156	366	522	500	170	368	538
ファームビジネス学科	84	44	50	94	42	22	24	46	—	0	0	0	—	1	0	1
フードビジネス学科	104	21	89	110	52	14	41	55	—	2	3	5	—	1	2	3
環境システム学科	62	38	30	68	31	20	17	37	—	0	0	0	—	0	0	0
食資源開発学類	124	27	44	71	186	48	83	131	248	78	122	200	248	83	121	204
フードマネジメント学類	126	14	58	72	189	26	111	137	252	42	165	207	252	43	170	213
学群一括募集分	—	32	79	111	—	39	79	118	—	34	76	110	—	42	75	117
合 計	1,680	578	1,204	1,782	1,680	558	1,229	1,787	1,680	552	1,236	1,788	1,680	566	1,241	1,807

②学生満足度調査の回収率

卒業・修了年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学計	96.5%	97.4%	11.5%	21.0%	26.0%	47.0%	2018年度までは卒業式当日に紙媒体で実施，2019年度よりウェブ回答。
学部卒業生	97.2%	98.1%	10.6%	21.2%	24.8%	45.9%	
大学院修了者	86.7%	87.9%	25.0%	18.2%	39.5%	63.0%	

③期間中の地域連携型実践教育科目履修者（アソシエイト取得者）総数（210名 令和8年度）【指標】

C Pアソシエイト授与年度		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
累計値	目標					35人	70人	毎年35名，6年間で延べ210名輩出することを目標とする。
	実績					41人	75人	
単年度	実績					41人	34人	

※各年度に記載する実績値は，当該年度の「CPアソシエイト修了書授与者」

④地域連携型実践教育科目履修者の自己評価（平均A:85点以上 令和8年度）【指標】

C Pアソシエイト授与年度		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
	目 標					75点	80点	
	実 績					84点	86点	

ロ 大学院課程

①学生の状況

(単位：人)

(新年度の状況)	R5				定員 充足率 (b/a)	備 考
	収容 定員 (a)	在籍者数(b)				
		男	女	計		
看護学研究科	29	2	15	17	58.6%	
博士課程前期	20	1	10	11	55.0%	
博士課程後期	9	1	5	6	66.7%	
事業構想学研究科	49	16	6	22	44.9%	
博士課程前期	40	10	3	13	32.5%	
博士課程後期	9	6	3	9	100.0%	
食産業学研究科	35	17	24	41	117.1%	
博士課程前期	26	12	24	36	138.5%	
博士課程後期	9	5	0	5	55.6%	
合 計	113	35	45	80	70.8%	

(過年度の状況)	H30				R1				R2				R3				R4			
	収容 定員	在籍者数			収容 定員	在籍者数			収容 定員 (a)	在籍者数(b)			収容 定員 (a)	在籍者数(b)			収容 定員 (a)	在籍者数(b)		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
看護学研究科	29	2	34	36	29	5	27	32	29	6	24	30	29	5	22	27	29	1	15	16
博士課程前期	20	1	22	23	20	4	15	19	20	5	16	21	20	4	16	20	20	0	12	12
博士課程後期	9	1	12	13	9	1	12	13	9	1	8	9	9	1	6	7	9	1	3	4
事業構想学研究科	49	22	12	34	49	18	7	25	49	18	8	26	49	20	13	33	49	22	10	32
博士課程前期	40	13	9	22	40	14	3	17	40	15	4	19	40	16	9	25	40	16	6	22
博士課程後期	9	9	3	12	9	4	4	8	9	3	4	7	9	4	4	8	9	6	4	10
食産業学研究科	35	6	16	22	35	7	16	23	35	11	15	26	35	13	19	32	35	16	20	36
博士課程前期	26	5	11	16	26	5	10	15	26	9	9	18	26	8	13	21	26	12	18	30
博士課程後期	9	1	5	6	9	2	6	8	9	2	6	8	9	5	6	11	9	4	2	6
合 計	113	30	62	92	113	30	50	80	113	35	47	82	113	38	54	92	113	39	45	84

(3) 教育実施体制等

ロ 教員・教員組織

①専任教員

(単位：人)

(過年度/新年度の状況)	R1							R2							R3							R4							R5							前年度との差
	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	
看護学群	51	1	15	9	6	19	1	46	1	13	9	5	15	3	48	1	13	9	10	12	3	47	1	10	12	7	13	4	48	1	11	13	7	13	3	1
事業構想学群	34	2	21	6	3	2	0	33	2	20	8	2	1	0	34	2	21	7	2	2	0	35	2	19	10	1	3	0	38	1	19	13	1	4	0	3
事業プランニング学類	10	0	8	0	2	0	0	9	0	7	0	2	0	0	9	0	7	0	2	0	0	10	0	7	2	1	0		11	0	8	2	1	0		▲
地域創生学類	7	1	2	3	1	0	0	9	1	3	5	0	0	0	12	1	6	4	0	1	0	11	1	5	4	0	1		12	1	4	5	0	2		
価値創造デザイン学類	17	1	11	3	0	2	0	15	1	10	3	0	1	0	13	1	8	3	0	1	0	14	1	7	4	0	2		15	0	7	6	0	2		
食産業学群	40	1	22	10	2	5	0	37	1	20	6	3	7	0	40	1	23	7	3	6	0	38	1	21	10	2	4	0	37	1	21	8	3	4	0	▲1
生物生産学類(食資源開発学類)	23	0	15	3	2	3	0	20	0	12	2	3	3	0	22	0	13	4	3	2	0	21	0	12	6	2	1	0	21	0	12	6	2	1	0	▲
フードマネジメント学類	17	1	7	7	0	2	0	17	1	8	4	0	4	0	18	1	10	3	0	4	0	17	1	9	4	0	3	0	16	1	9	2	1	3	0	
基盤教育群	15	0	6	6	2	1	0	15	0	6	6	2	1	0	14	0	6	6	1	1	0	14	0	7	5	2	0	0	13	0	5	6	2	0	0	▲1
研究推進・地域未来共創センター (地域連携センター)	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
合計	141	4	64	32	13	27	1	132	4	59	30	12	24	3	137	4	63	30	16	21	3	135	4	57	38	12	20	4	137	3	56	41	13	21	3	2

※「教授」のうち副学長は「副学長」の欄にカウント

(過年度の状況)	H30				
	計	教授	准教授	講師	助教
看護学群(学部)	48	17	6	6	19
事業構想学群(学部)	31	20	8	1	2
事業計画学科	15	9	5	1	0
デザイン情報学科	16	11	3	0	2
食産業学群(学部)	42	25	10	3	4
ファームビジネス学科	15	10	2	1	2
フードビジネス学科	14	8	5	1	0
環境システム学科	13	7	3	1	2
国際交流・留学生センター	0	0	0	0	0
地域連携センター	1	0	1	0	0
基盤教育群/共通教育センター	15	6	6	2	1
合計	137	68	31	12	26

(単位：人)

②非常勤講師等

(過年度/新年度の状況)	R1						R2						R3						R4						R5						前年度との差
	計	教授	准教授	講師	助教	助手	計	教授	准教授	講師	助教	助手	計	教授	准教授	講師	助教	助手	計	教授	准教授	講師	助教	助手	計	教授	准教授	講師	助教	助手	
看護学群 (学部)	15	9	2	4	0	0	9	5	4	0	0	0	6	2	3	1	0	0	11	6	4	1	0	0	11	7	3	1	0	0	0
看護学群 (特任教員)	3	2	1	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	3	1	0	1	1	0	1
看護学研究科	22	12	3	7	0	0	15	10	1	4	0	0	6	4	1	1	0	0	18	10	5	2	1	0	9	5	2	2	0	0	▲9
事業構想学群 (学部)	44	26	10	8	0	0	65	38	19	8	0	0	56	30	14	12	0	0	106	52	23	23	8	0	123	69	17	29	8	0	17
事業プランニング学類	8	3	0	5	0	0	22	10	7	5	0	0	16	6	5	5	0	0	33	14	8	7	4	0	24	15	7	2	0	0	▲9
地域創生学類	15	11	2	2	0	0	18	12	5	1	0	0	25	17	4	4	0	0	38	17	9	10	2	0	66	36	9	21	0	0	28
価値創造デザイン学類 (事業計画学科)	8	5	3	0	0	0	25	16	7	2	0	0	15	7	5	3	0	0	35	21	6	6	2	0	33	18	1	6	8	0	▲2
(デザイン情報学科)	2	1	1	0	0	0																									
事業構想学群 (特任教員)	4	1	3	0	0	0	3	0	3	0	0	0	3	0	2	1	0	0	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0
事業構想学研究科	18	15	2	1	0	0	35	20	12	3	0	0	12	5	5	2	0	0	25	8	8	9	0	0	12	8	2	2	0	0	▲13
食産業学群 (学部)	52	42	10	0	0	0	57	46	10	1	0	0	8	2	5	1	0	0	27	17	7	3	0	0	43	23	14	6	0	0	16
食資源開発学類	20	13	7	0	0	0	24	15	8	1	0	0	5	2	2	1	0	0	7	3	3	1	0	0	4	1	2	1	0	0	▲3
フードマネジメント学類	26	24	2	0	0	0	33	31	2	0	0	0	3	0	3	0	0	0	20	14	4	2	0	0	33	21	9	3	0	0	13
生物生産 (ファームビジネス学科)																									6	1	3	2	0	0	6
(フードビジネス学科)	0	0	0	0	0	0																									
(環境システム学科)	1	1	0	0	0	0																									
(環境システム学科)	5	4	1	0	0	0																									
食産業学群 (特任教員)	4	2	0	2	0	0	3	1	0	2	0	0	3	1	1	1	0	0	4	2	1	1	0	0	7	3	1	2	1	0	3
食産業学研究科	6	6	0	0	0	0	12	11	0	1	0	0	3	3	0	0	0	0	6	5	1	0	0	0	9	8	0	1	0	0	3
基盤教育群	15	5	0	10	0	0	28	11	4	13	0	0	23	8	1	14	0	0	20	6	1	13	0	0	20	7	2	11	0	0	0
基盤教育群 (特任教員)	2	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	3	2	0	0	1	0	2	1	0	1	0	0	5	1	1		3	0	3
合 計	185	121	31	33	0	0	231	144	53	34	0	0	124	58	32	33	1	0	223	108	50	54	11	0	244	132	42	55	15	0	21

(過年度の状況)	H30					
	計	教授	准教授	講師	助教	助手
看護学群 (学部)	11	9	1	1	0	0
看護学科	4	3	0	1	0	0
看護学類	7	6	1	(1)	0	0
事業構想学群 (学部)	49	23	23	3	0	0
事業計画学科	29	11	16	2	0	0
デザイン情報学科	19	11	7	1	0	0
事業プランニング学類	0	0	0	0	0	0
地域創生学類	0	0	0	0	0	0
価値創造デザイン学類	1	1	0	0	0	0
食産業学群 (学部)	14	11	3	0	0	0
ファームビジネス学科	3	3	0	0	0	0
フードビジネス学科	6	5	1	0	0	0
環境システム学科	5	3	2	0	0	0
食資源開発学類	0	0	0	0	0	0
フードマネジメント学類	0	0	0	0	0	0
国際交流・留学生センター	0	0	0	0	0	0
地域連携センター	0	0	0	0	0	0
基盤教育群/共通教育センター	13	5	0	8	0	0
合 計	87	48	27	12	0	0

③専任教員の担当科目比率

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
専任教員の担当科目比率 (学士課程開設科目中・学部科目)	85.4%	87.5%	90.9%	-	-	-	2017年の学部改組により学群・学類制に移行しており、2020年に完成年度を迎え、学部として開講する科目が無くなったため
専任教員の担当科目比率 (学士課程開設科目中・学群科目)	84.7%	92.8%	92.9%	90.8%	91.3%	89.7%	科目数 基盤:56/69 看護:83/88 事業:127/148 食産:107/111

④教員採用時の公募制実施率

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
教員採用時の公募制実施率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	R4年度は募集案件25件中25件公募

⑤教員選考時のプレゼンテーション実施率

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
教員採用時のプレゼンテーション実施率	50.0%	66.7%	83.3%	75.0%	61.5%	78.6%	選考案件14件中11件でプレゼンテーション実施
助教・助手除く	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

⑥教員比率

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考	
看護学群 (学部)	看護学専門の 男性教員率	20.4%	22.9%	21.6%	21.7%	25.5%	22.9%	48人中11人
事業構想学群 (学部)	女性教員率	6.3%	3.2%	2.9%	0.0%	2.7%	2.6%	38人中1人
食産業学群 (学部)	女性教員率	13.6%	14.0%	14.6%	16.2%	23.6%	24.3%	37人中9人

⑦授業評価の科目実施率

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学計		86.4%	73.8%	73.1%	87.9%	90.0%	87.5%	
	学部	84.1%	60.4%	27.1%	-	-	-	2017年の学部改組により学群・学類制に移行しており、2020年に完成年度を迎え、学部として開講する科目が無くなったため
	学群	98.6%	96.7%	88.9%	87.9%	90.0%	87.7%	科目数 基盤:85/103 看護:77/95 事業構想:137/150 食産業:108/116
	大学院	-	-	-	-	-	-	

※授業評価の科目実施率とは、全開講科目のうち授業評価アンケートを実施した科目の占める割合を表す。

⑧対象科目に係る授業評価の実施率

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	学部	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-	2017年に学部改組により学群・学類制に移行しており、2020年に完成年度を迎え、学部として開講する科目が無くなったため
	学群	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	科目数 基盤:85/85 看護:77/77 事業構想:137/137 食産業:108/108

※対象科目とは、履修者（実際に授業に出席している者）が5名未満の科目または実習形式の科目等、授業評価の実施が不適当な科目を除いて、授業評価アンケートの実施対象となる科目を表す。

※対象科目に係る授業評価の実施率とは、上記の定義による対象科目のうち授業評価アンケートを実施した科目の占める割合を表す。

⑨学生の授業評価の回答率

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
学群（学部）		46.3%	31.7%	94.8%	95.7%	97.5%	98.2%	回答数 32,343/32,949

※学生の授業評価の回答率は、授業評価アンケートを実施した科目の総履修者数（延べ人数）のうち、授業評価アンケートに回答した人数（科目ごとの回答者の延べ人数）の占める割合を表す。

※H28以降は紙媒体からウェブ上での授業評価アンケート実施に移行。

⑩教員のFD参加率

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
教員のFD参加率		96.4%	97.7%	97.8%	83.5%	94.2%	85.7%	参加数 179/209

(4) 学生支援の状況

イ 学修・生活支援

①学生の休学率・退学率

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
休学率	大学計	2.5%	2.2%	2.5%	2.5%	1.8%	3.0%	54/1,793人
	学部	2.1%	1.9%	2.3%	1.7%	1.7%	3.0%	51/1,680人
	大学院	8.0%	6.2%	6.2%	14.2%	4.4%	2.7%	3/113人
退学率	大学計	1.2%	1.3%	1.0%	0.6%	1.6%	1.1%	19/1,793人
	学部	0.8%	1.1%	0.7%	0.5%	1.3%	0.7%	12/1,680人
	大学院	8.0%	5.3%	5.3%	1.7%	7.1%	6.2%	7/113人

※休学率=休学者数÷収容定員×100 小数点以下第2位を四捨五入

※退学率=退学者数÷収容定員×100 小数点以下第2位を四捨五入

②生活支援

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
学生相談室への相談件数 (件)	1,148	1,138	1,630	1,230	2,311	2,446	

※相談件数は、延べ件数

③経済的支援 (奨学金受入)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
対象件数 (件)	844	835	862	1,091	1,079	1,023	のべ人数1,023人 学群1,007人, 大学院16人
支給対象学生数 (人)	844	835	862	1,091	1,079	797	実人数 学群781人, 大学院16人
支給総額 (千円)	-	-	-	-	-	-	

※日本学生支援機構の奨学金対象者のみ記載。

④経済的支援（授業料減免）

修学支援新制度 支援区分	補填の有無	本学独自制度	備考		2017	2018	2019	2020	2021	2022			
第Ⅰ区分				人数(人)				221	266	262			
				金額(千円)				59,206	71,262	70,190			
第Ⅱ区分	補填なし			人数(人)				88	89	85			
				金額(千円)				15,717	15,896	15,181			
	補填あり	経済減免			人数(人)				11	7	0		
					金額(千円)				2,947	1,876	0		
					うち修学支援				1,965	1,251	0		
				うち本学独自				982	625	0			
		震災減免			人数(人)				5	5	3		
					金額(千円)				1,340	1,340	804		
			うち修学支援				893	893	536				
					うち本学独自				447	447	268		
第Ⅲ区分	補填なし			人数(人)				55	65	70			
				金額(千円)				4,912	5,805	6,251			
	補填あり	経済減免	全額減免			人数(人)				2	1	0	
						金額(千円)				536	268	0	
						うち修学支援				179	89	0	
					うち本学独自				357	179	0		
			半額減免			人数(人)				14	8	1	
						金額(千円)				1,876	1,072	134	
				うち修学支援				1,251	715	89			
						うち本学独自				625	357	45	
		震災減免	全額減免			人数(人)				7	5	5	
						金額(千円)				1,876	1,340	1,340	
						うち修学支援				625	447	447	
							うち本学独自				1,251	893	893
半額減免			人数(人)				2	2	1				
			金額(千円)				268	268	134				
			うち修学支援				179	179	89				
				うち本学独自				89	89	45			
不採用・支援停止	補填あり	経済減免	全額減免			人数(人)				0	0	1	
						金額(千円)				0	0	268	
			半額減免			人数(人)				2	1	0	
						金額(千円)				268	134	0	
		震災減免	全額減免			人数(人)				3	0	2	
						金額(千円)				804	0	536	
			半額減免			人数(人)				5	1	0	
						金額(千円)				670	134	0	
	家計急変者	補填なし			人数(人)				3	4	5		
					金額(千円)				670	834	804		
途中休学	補填なし			人数(人)				0	1	0			
				金額(千円)				0	134	0			
	補填あり	経済減免	全額減免			人数(人)				0	1	0	
						金額(千円)				0	268	0	
				うち修学支援				0	89	0			
				うち本学独自				0	179	0			
申請なし	経済減免	全額減免			人数(人)	25	40	30	6	5	6		
					金額(千円)	6,698	10,716	8,037	1,608	1,340	1,607		
			半額減免			人数(人)	170	144	158	42	31	20	
						金額(千円)	22,772	19,288	21,164	5,626	4,153	2,679	
			震災減免	全額減免			人数(人)	160	166	169	146	122	105
							金額(千円)	42,685	44,471	45,275	39,114	32,684	28,130
		半額減免				人数(人)	162	145	131	129	109	79	
						金額(千円)	21,566	19,221	17,446	17,280	14,601	10,582	
		緊急減免	前期充当あり			人数(人)				11			
						金額(千円)				1,474			
			前期充当なし			人数(人)				2			
						金額(千円)				134			

【補足】

- ・人数、金額ともに前期後期の合計
- ・2020年度から修学支援新制度が施行された。本学独自の減免制度（経済減免、震災減免）と併せて申請が可能であり、最終的な減免額はいずれか大きい減免額の値となる（修学支援新制度による減免額に補填する形）
（例：修学支援新制度にて2/3減免、震災減免にて全額減免の場合、最終的な減免額は全額減免となる。この場合、修学支援新制度にて2/3減免し、残り1/3を震災減免にて補填する）
- ・緊急減免は令和2年度のみ実施された制度

ロ キャリア形成支援

①卒業生就職率（学群）（100%/年）【指標】

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
学群（部）計	100.0%	100.0%	99.7%	98.0%	97.9%	99.5%	
看護学群（部）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
事業構想学群（部）	100.0%	100.0%	99.4%	95.9%	96.2%	98.9%	
事業プランニング学類				100.0%	100.0%	100.0%	
地域創生学類				100.0%	96.4%	98.2%	
価値創造デザイン学類				89.6%	93.0%	98.6%	
食産業学群（部）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.1%	100.0%	
食資源開発学類				100.0%	100.0%	100.0%	
フードマネジメント学類				100.0%	98.3%	100.0%	

※就職率＝就職者数÷就職希望者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

②卒業生に対する就職者の割合（学群）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
学群（部）計	92.7%	95.3%	89.8%	90.5%	86.2%	90.0%	
看護学群（部）	93.5%	98.9%	91.0%	92.0%	90.1%	93.8%	
事業構想学群（部）	93.4%	94.2%	89.1%	92.2%	86.1%	92.9%	
事業プランニング学類				96.8%	90.9%	94.8%	
地域創生学類				96.7%	86.9%	91.8%	
価値創造デザイン学類				85.2%	81.5%	92.4%	
食産業学群（部）	91.0%	95.4%	90.1%	86.6%	83.5%	82.3%	
食資源開発学類				84.2%	78.7%	77.6%	
フードマネジメント学類				88.7%	87.9%	86.4%	

※卒業生（進学者・家業従事・家事手伝い等就職を希望しない卒業生を含む）に対する就職者の割合＝就職者数÷卒業生数×100 小数点以下第2位を四捨五入

③卒業生に対する進学者の割合（学群）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
学群（部）計	4.5%	2.1%	5.5%	6.4%	6.8%	6.0%	
看護学群（部）	4.3%	1.1%	7.0%	8.0%	7.7%	5.2%	
事業構想学群（部）	3.5%	2.4%	3.0%	2.9%	3.8%	1.5%	
事業計画学科	1.0%	1.9%	0.0%				
デザイン情報学科	10.6%	5.3%	4.9%				
事業プランニング学類				1.6%	1.5%	0.0%	
地域創生学類				1.6%	1.6%	1.6%	
価値創造デザイン学類				4.9%	7.4%	2.5%	
食産業学群（部）	6.0%	3.8%	8.4%	10.9%	11.0%	13.7%	
ファームビジネス学科	6.7%	8.5%	13.6%				
フードビジネス学科	5.8%	1.9%	2.0%				
環境システム学科	5.4%	0.0%	10.8%				
食資源開発学類				14.0%	16.4%	17.2%	
フードマネジメント学類				8.0%	6.1%	10.6%	

※卒業生に対する進学者の割合＝大学院等進学者数÷卒業生数×100 小数点以下第2位を四捨五入

④県内就職者比率（学群）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
学群（部）計	50.6%	55.1%	45.8%	47.0%	50.7%	51.5%	
看護学群（部）	65.1%	65.6%	70.3%	59.8%	69.5%	76.9%	
事業構想学群（部）	55.1%	56.7%	51.1%	51.6%	49.4%	50.0%	
事業計画学科	57.6%	58.7%	48.4%				
デザイン情報学科	55.8%	54.4%	54.1%				
事業プランニング学類				48.3%	46.7%	40.0%	
地域創生学類				52.5%	60.4%	58.9%	
価値創造デザイン学類				53.6%	43.1%	50.7%	
食産業学群（部）	33.6%	45.2%	18.6%	27.2%	38.7%	31.4%	
ファームビジネス学科	30.8%	46.5%	11.1%				
フードビジネス学科	29.2%	36.0%	18.4%				
環境システム学科	42.9%	58.1%	27.3%				
食資源開発学類				20.8%	41.7%	31.1%	
フードマネジメント学類				32.7%	36.2%	31.6%	

※県内就職者比率＝県内就職者数÷就職者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑤国家資格試験合格率（看護師・保健師）（100%/年）【指標】

年度		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
看護師	宮城大学	98.9%	98.9%	98.9%	100.0%	98.9%	99.0%	
	全国平均	96.3%	94.7%	94.7%	95.4%	96.5%	95.5%	
保健師	宮城大学	92.9%	97.5%	100.0%	100.0%	92.7%	100.0%	
	全国平均	85.6%	88.1%	96.3%	97.4%	93.0%	96.8%	

※全国平均は厚生労働省発表新卒者値を記載。

⑥各種免許資格取得者数（養護教諭（一種））

（単位：人）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
養護教諭（一種）	7	26	20	12	12	8	

⑦就職支援

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学主催の合同企業等説明会の開催数 （件）	3	3	3	2	2	2	
インターンシップ参加率 （事業構想学群）	27.7%	20.9%	31.0%	9.4%	20.8%	11.9%	

⑧就職率（大学院）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学院計	100.0%	88.2%	100.0%	75.0%	71.4%	83.3%	
看護学研究科	-	100.0%	-	-	100.0%	-	
博士課程前期	-	100.0%	-	-	100.0%	-	
博士課程後期	-	-	-	-	-	-	
事業構想学研究科	100.0%	71.4%	100.0%	33.3%	50.0%	50.0%	
博士課程前期	100.0%	71.4%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	
博士課程後期	-	-	-	100.0%	-	-	
食産業学研究科	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
博士課程前期	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
博士課程後期	-	-	-	-	-	-	

※就職率＝就職者数÷就職希望者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑨修了者に対する就職者の割合（大学院）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学院計	100.0%	41.2%	25.0%	26.1%	27.0%	37.0%	
看護学研究科	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	5.9%	-	
博士課程前期	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	7.1%	-	
博士課程後期	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	
事業構想学研究科	31.3%	31.3%	30.0%	11.1%	36.4%	14.3%	
博士課程前期	38.5%	38.5%	33.3%	0.0%	40.0%	16.7%	
博士課程後期	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	-	
食産業学研究科	100.0%	100.0%	66.7%	71.4%	55.6%	72.7%	
博士課程前期	100.0%	100.0%	66.7%	71.4%	71.4%	80.0%	
博士課程後期	-	-	-	-	0.0%	-	

※修了者（進学者・家業従事・家事手伝い等就職を希望しない修了者を含む）に対する就職者の割合＝就職者数÷修了者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

⑩県内就職者比率（大学院）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学院計	20.0%	40.0%	28.6%	16.7%	40.0%	20.0%	
看護学研究科	-	100.0%	-	-	100.0%	-	
博士課程前期	-	100.0%	-	-	100.0%	-	
博士課程後期	-	-	-	-	-	-	
事業構想学研究科	40.0%	40.0%	66.7%	0.0%	50.0%	50.0%	
博士課程前期	40.0%	40.0%	66.7%	-	50.0%	50.0%	
博士課程後期	-	-	-	0.0%	-	-	
食産業学研究科	0.0%	33.3%	0.0%	20.0%	20.0%	12.5%	
博士課程前期	0.0%	33.3%	0.0%	20.0%	20.0%	12.5%	
博士課程後期	-	-	-	-	-	-	

※県内就職者比率＝県内就職者数÷就職者数×100 小数点以下第2位を四捨五入

2 研究

(1) 研究水準（研究成果）の状況及び教員一人あたりの研究成果発表件数（2件/年 令和8年度）【指標】 (単位：件)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
国際ジャーナル論文掲載数							
看護学群	7	7	6	10	14	14	
事業構想学群	5	10	1	5	5	10	
食産業学群	21	17	12	39	44	16	
基盤教育群	0	1	0	1	1	1	
研究推進・地域未来共創センター	-	-	-	-	1	3	
論文誌（全国）論文掲載数							
看護学群	15	22	24	36	23	14	
事業構想学群	18	17	26	11	28	25	
食産業学群	30	25	29	33	31	8	
基盤教育群	2	1	1	2	2	4	
研究推進・地域未来共創センター	-	-	-	-	0	1	
学術専門図書刊行数							
看護学群	12	17	7	5	16	10	
事業構想学群	9	5	6	8	9	5	
食産業学群	20	6	7	3	10	5	
基盤教育群	2	3	3	1	0	5	
研究推進・地域未来共創センター	-	-	-	-	0	0	
機関リポジトリへの論文登録数							
看護学群					27	1	
事業構想学群					15	29	
食産業学群					7	8	
基盤教育群					0	0	
研究推進・地域未来共創センター					0	0	

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
プレスリリース件数							
看護学群					10	13	
事業構想学群					25	24	
食産業学群					4	7	
基盤教育群					0	0	
研究推進・地域未来共創センター					1	1	
制作作品発表数							
看護学群					0	0	
事業構想学群					10	11	
食産業学群					0	0	
基盤教育群					0	0	
研究推進・地域未来共創センター					0	0	
取得特許数							
事業構想学群	0	0	0	0	0	0	
食産業学群	1	0	3	0	0	1	
合計					283	216	
教員一人あたりの研究成果発表件数					2.1	1.6	

※教員一人あたりの研究成果発表件数は、当該年度の「研究成果件数」を「教員数」で除した値

(2) 外部研究資金の受入状況【指標】

(単位：件，円)

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
受託研究	件 数	14	18	21	20	19	27	
	うち宮城県及び隣県東北地域	3	5	4	7	4	8	
	金 額	34,470,988	73,742,140	65,238,000	59,256,600	49,940,138	106,157,750	
	教員1人当たり金額	251,613	522,994	498,000	452,340	2,023	792,222	
共同研究	件 数	15	12	17	18	22	22	
	うち宮城県及び隣県東北地域	6	4	5	4	9	5	
	金 額	6,040,800	12,038,000	12,426,500	12,707,298	17,448,778	19,980,000	
	教員1人当たり金額	44,093	85,376	94,858	97,002	126,440	149,104	
補助金	件 数	2	2	3	4	3	4	
	うち宮城県及び隣県東北地域	0	0	0	0	0	0	
	金 額	1,900,000	2,290,000	21,954,000	16,386,000	13,017,000	18,343,000	
	教員1人当たり金額	13,869	16,241	167,588	125,084	94,326	136,888	
奨学寄附金	件 数	16	12	15	13	20	16	
	うち宮城県及び隣県東北地域	2	1	0	1	1	1	
	金 額	17,785,000	12,465,000	15,785,000	12,222,500	24,030,650	16,570,000	
	教員1人当たり金額	129,818	88,404	120,496	93,302	174,135	123,657	
科学研究費補助金	件 数	72	72	89	86	111	108	
	金 額	62,309,357	68,685,865	91,664,291	57,868,095	71,261,483	54,622,162	
	教員1人当たり金額	454,813	487,134	699,727	441,741	516,388	407,628	
その他助成金	件 数	1	1	0	0	0	0	
	うち宮城県及び隣県東北地域	0	1	0	0	0	0	
	金 額	210,000	200,000	0	0	0	0	
	教員1人当たり金額	1,533	1,418	0	0	0	0	
合計	件 数	120	117	145	141	175	177	
	うち宮城県及び隣県東北地域	11	11	9	12	14	14	
	金 額	122,716,145	169,421,005	207,067,791	158,440,493	175,698,049	215,672,912	
	教員1人当たり金額	895,738	1,201,567	1,580,670	1,209,469	1,273,174	1,609,499	

(3) 科学研究費補助金の応募・採択状況

(単位：件，%)

申請年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
新規採択応募件数	90	84	69	69	74	76	
新規応募者率（講師以上の教員）	70.4%	66.7%	57.5%	50.5%	52.7%	50.0%	
新規採択件数	18	17	9	14	9	15	
新規採択者率（講師以上の教員）	15.6%	14.3%	8.9%	20.0%	13.8%	21.4%	

※令和4年度新規採択件数・採択率は令和5年4月1日時点。令和5年7月以降に審査結果が通知される。

(4) 外部教育資金の受入状況

(単位：件，円)

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
受託事業	件 数	3	3	1	1	1	3	
	金 額	65,554,908	6,117,458	4,905,600	4,173,143	3,827,004	52,457,359	
補助金	件 数	4	4	4	3	2	2	
	金 額	11,189,035	45,865,217	44,072,468	47,513,557	7,425,700	13,104,149	
合計	件 数	7	7	5	4	3	5	
	金 額	76,743,943	51,982,675	48,978,368	51,686,700	11,252,704	65,561,508	

(5) 奨学寄附金等の受入状況

(単位：円)

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
ネクストリーダーズ基金	金 額	-	-	5,731,000	3,875,519	3,378,490	3,156,498	

(6) 外部資金獲得総額 ((2), (4), (5)の合計)

(単位：円)

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
合計	金 額	221,403,680	221,403,680	272,217,159	214,002,712	190,329,243	284,390,918	
	教員1人当たり金額	1,592,832	1,570,239	2,077,996	1,633,608	1,379,197	2,122,320	

3 教育研究等環境の整備

(1) 蔵書数

(単位：冊)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
蔵書数（学生1人当たり）	102	104.8	106.3	106.6	107.6	107.1	

(2) 図書館への入館者数（利用者数）

2023

(単位：人)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
入館者数（利用者数）	89,068	90,182	89,631	10,988	30,952	39,917	

(3) 図書の館外貸出冊数

(単位：冊)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
館外貸出冊数	17,897	14,915	13,997	5,262	10,267	9,499	

※視聴覚資料については含めず。

第2 地域貢献等に関する数値

1 地域貢献

(1) 公開講座等の開催【指標】

年度		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備考
延べ開催数計（企画）		52	53	54	25	38	44	
公開講座	テーマ件数（件）	33	34	30	12	22	23	(2022) オンライン8件, 看護1件, 事業1件, 食産1件, 基盤1件, 看護人材5件, 大崎市6件
	開催箇所（箇所）	49	51	53	21	38	40	(2022) 主催19回, 看護人材15回, 連携自治体6回
	延べ開催数（企画）	49	51	53	21	38	40	
	延べ受講者数（人）	1,602	1,456	1,406	1,968	7,787	9,490	(2022) 対面827人, オンライン視聴回数8,663回
シンポジウム等	テーマ件数（件）	3	2	1	3	4	4	(2022) フォーラム1件, シンポジウム2件, セミナー1件
	開催箇所（箇所）	3	2	1	4	4	4	
	延べ開催数（企画）	3	2	1	4	4	4	
	延べ受講者数（人）	146	86	29	121	336	293	

(2) 単位互換授業の状況

年度		2017	2018	2019	2020	2021	2022	備考
単位互換授業	派遣人数（人）	30	11	34	6	23	19	
	提供科目数（科目）	143	197	270	196	206	207	

(3) 連携協定等

(単位：件)

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
試験研究機関との連携協定数 (食産業学研究科)	0	0	0	0	0	0	
市町村との連携協定数	14	14	14	14	14	15	大崎市，気仙沼市，白石市，南三陸町，仙台市（泉区），加美町，美里町，兵庫県神河町，福島県下郷町，大和町，利府町，角田市，富谷市，蔵王町，栗原市
公的機関等との連携協定数	13	13	14	14	17	15	宮城県及び県内9校，宮城県，宮城県中小企業団体中央会，（株）ホットランド，宮城県教育委員会，泉パークタウン町内会・自治会連絡協議会，日本政策金融公庫仙台支店，仙台商工会議所，七十七銀行，東北医科薬科大学，宮城県食品産業協議会，宮城県議会，宮城交通（株），国立研究開発法人水産研究・教育機構，三菱地所（株）

(4) 市町村等の各種委員・講師の派遣件数（300件/年）【指標】

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
派遣件数					414	680	

※当該年度の「兼業許可（知識提供）」の件数

(5) 市町村や企業等との連携事業・受託事業数（17事業/年 令和8年度）【指標】

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
合計	5	11	13	8	20	26	
市町村	5	5	5	2	7	12	(2022年)：仙台市消防局，仙台市婦人防火クラブ連絡協議会，富谷市（2件），柴田町，塩竈市，大崎市（2件），仙台市経済局，仙台市（泉区2件），大和町
企業等	0	6	8	6	13	14	(2022年)：（公財）河川財団，宮城県，関上赤貝組合，KCみやぎ（2件），みやぎ生活協同組合，環境省，アリスオヤマ（株），石渡商店，（株）みらいファームやまと，上山製紙（株）ほか，宮城県議会，水産研究・教育機構，三菱地所（株）

2 国際交流

(1) 協定締結数

(単位：校)

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
大学間国際交流協定締結数	10	10	10	13	13	15	

(2) 外国人留学生数

2023

(単位：人)

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
外国人留学生数	30	33	30	29	22	16	学群、大学院生（研究生等除く）
国 別 内 訳	中国	17	18	21	20	13	8
	韓国	1	2	1	1	2	2
	ベトナム	4	4	4	4	4	4
	モンゴル	2	2	1	1	1	1
	ルワンダ	1	1				
	台湾	1	1	1	1	1	1
	マレーシア	1	2	2	1		
	ブルキナファソ	1	1				
	セネガル	2	2				
	インドネシア				1	1	

(3) 海外派遣学生枠 (200人/年 令和8年度) 【指標】

(単位：人)

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
年度計					52 (13)	62 (28)	
国際センタープログラム (長期：3か月以上)					8 (0)	8 (0)	
国際センタープログラム (短期：3か月以下)					39 (7)	49 (21)	※オンラインプログラム含む
学群・研究科プログラム					5 (6)	5 (7)	※オンラインプログラム含む

※各項目下段のカッコ書きは参加者数

第3 業務運営の改善及び効率化に関する数値

1 人事の適性化

(1) 職員（教員を除く）及び非常勤職員等の状況（各年度5月1日現在）

(単位：件)

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	備 考
正職員（a）	62	64	62	62	62	62	
県からの派遣職員	13	11	10	10	9	11	
法人の採用職員（b）	49	53	52	52	53	51	
正職員に占める法人採用職員の割合（b/a）	79.0%	82.8%	83.9%	83.9%	85.5%	82.3%	
有期雇用職員等（c）	55	54	53	54	40	40	
第一種有期雇用職員	30	22	21	22	18	17	業務限定職員2人含む
第二種有期雇用職員	25	32	32	32	22	23	業務限定職員1人含む
合 計（a + c）	117	118	115	116	102	102	

第4 その他業務運営に関する数値

1 安全管理

(1) 個人情報漏洩事故件数 (0件/年) [指標]

(単位: 件)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	備 考
個人情報漏洩事故件数					0	0	

第5 県の規則で定める常務運営に関する数値

1 施設整備に関する計画

(1) 土地

(単位：㎡, 円)

区 分	所 在 地	前年度末 現在高	当該年度中増減高		決算年度末 現在高	価 格	備 考
			増	減			
大和キャンパス	黒川郡大和町学苑	200,884.00	0.00	0.00	200,884.00	2,556,313,800	
教員宿舎	仙台市泉区高森	7,448.62	0.00	0.00	7,448.62	455,855,544	
太白キャンパス	仙台市太白区旗立	164,585.00	0.00	0.00	164,585.00	1,394,034,950	
坪沼農場	仙台市太白区坪沼	326,885.66	0.00	0.00	326,885.66	224,461,357	
計		699,803.28	0.00	0.00	699,803.28	4,630,665,651	

(2) 建物

(単位：㎡(延床面積), 円)

区 分	所 在 地	前年度末 現在高	当該年度中増減高		決算年度末 現在高	価 格	備 考
			増	減			
大和キャンパス	黒川郡大和町学苑	40,748.58	0.00	0.00	42,480.61	4,419,829,355	令和4年度減価償却費 231,575,854円
教員宿舎	仙台市泉区高森	3,303.46	0.00	0.00	3,303.46	228,671,650	令和4年度減価償却費 11,493,600円
太白キャンパス	仙台市太白区旗立	23,102.11	0.00	0.00	23,102.11	808,347,107	令和4年度減価償却費 41,322,104円
坪沼農場	仙台市太白区坪沼	2,853.10	0.00	0.00	2,853.10	12,743,913	令和4年度減価償却費 2,390,664円
計		70,007.25	0.00	0.00	71,739.28	5,469,592,025	

【当該年度中増減があった内容】

(単位：㎡(延床面積))

所 在 地	名 称	構 造	前年度末 現在高	当該年度中 増減高	決算年度末 現在高	増 減 理 由
黒川郡大和町学苑	令和4年度宮城大学回転扉修繕工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(22,722,463円)
黒川郡大和町学苑	大和キャンパス給水ポンプ更新外工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(4,840,000円)
黒川郡大和町学苑	大和キャンパス空調設備修繕工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(18,772,552円)
黒川郡大和町学苑	令和4年度大和キャンパス本部棟スキルスラボ整備工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(15,077,700円)
仙台市太白区旗立	プレハブ恒温室		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(5,890,500円)
仙台市太白区旗立	太白キャンパス管理棟外空調設備改修工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(36,415,548円)
仙台市太白区旗立	太白キャンパス講義棟3階データ&メディアcommons間仕切り改修工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(3,735,600円)
仙台市太白区旗立	太白キャンパス講義棟3階データ&メディアcommons視聴覚設備外改修工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(3,278,000円)
仙台市太白区旗立	太白キャンパス講義棟3階データ&メディアcommonsOAフロア工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(968,000円)
仙台市太白区旗立	太白キャンパス講義等視聴覚設備更新工事		0.00	0.00	0.00	建物価値の増加(4,730,000円)

Ⅱ 法人が策定した指針・計画等

令和4年度中に施行された規則、規程、指針等一覧

No.	規則、規程、指針等の名称	理事会		施行日等		備考
		回	開催日	施行日	適用日	
1	宮城大学学則	171 174 183 186 192 196	和3年2月24日 和3年5月26日 和4年2月22日 和4年4月27日 和4年10月26日 和5年2月22日	令和4年4月1日 令和4年5月1日 令和4年11月1日 令和5年2月22日	—	一部改正
2	令和4年度科目担当教員の配置並びに令和4年度非常勤講師人件費及び任用方針	177	令和3年8月25日	—	—	策定
3	令和4年度年度計画策定の基本方針	180	令和3年11月24日	—	—	策定
4	令和4年度予算編成の基本方針	180	令和3年11月24日	—	—	策定
5	令和4年度当初予算原案	183	令和4年2月22日	—	—	策定
6	宮城大学履修規程	183	令和4年2月22日	令和4年4月1日	—	一部改正
7	宮城大学大学院学則	183	令和4年2月22日	令和4年4月1日	—	一部改正
8	宮城大学大学院看護学研究科履修規程	183	令和4年2月22日	令和4年4月1日	—	一部改正
9	令和4年度年度計画	184	令和4年3月23日	—	—	策定
10	令和4年度当初予算	184	令和4年3月23日	—	—	策定
11	公立大学法人宮城大学基本規則	184 187	令和4年3月23日 令和4年6月29日	令和4年4月1日 令和4年8月1日	—	一部改正
12	宮城大学学位規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
13	公立大学法人宮城大学食産業学群附属農場管理運営規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
14	公立大学法人宮城大学学術情報センター運営規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
15	宮城大学大学院アドミッション・ポリシー	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
16	情報システム及び情報資産の利用等並びに情報セキュリティ対策に関する規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
17	令和4年度における宮城大学授業料の減免等の特例に関する規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	策定
18	宮城大学授業料の納付期日の特例に関する規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
19	公立大学法人宮城大学動物実験等規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
20	公立大学法人宮城大学所有自動車等管理規程	184	令和4年3月23日	令和4年4月1日	—	一部改正
21	公立大学法人宮城大学就業規則	184 191	令和4年3月23日 令和4年9月28日	令和4年4月1日 令和4年10月1日	—	一部改正
22	公立大学法人宮城大学有期雇用職員就業規則	184 191	令和4年3月23日 令和4年9月28日	令和4年4月1日 令和4年10月1日	—	一部改正
23	公立大学法人宮城大学情報戦略推進会議運営規程	187	令和4年6月29日	令和4年8月1日	—	制定
24	公立大学法人宮城大学情報システムセンター運営規程	187	令和4年6月29日	令和4年8月1日	—	一部改正
25	公立大学法人宮城大学事務組織規程	187	令和4年6月29日	令和4年8月1日	—	一部改正
26	令和3年度業務実績報告書	187	令和4年6月29日	—	—	策定
27	令和3年度決算報告書	187	令和4年6月29日	—	—	策定
28	令和4年度9月補正予算	191	令和4年9月28日	—	—	策定
29	公立大学法人宮城大学職員の育児休業、介護休業等に関する規程	191	令和4年9月28日	令和4年10月1日	—	一部改正
30	公立大学法人宮城大学業務アシスタント取扱規程	191	令和4年9月28日	令和4年10月1日	—	一部改正
31	公立大学法人宮城大学役員報酬等規程	194	令和4年12月27日	令和4年12月27日	令和5年4月1日	一部改正

令和4年度中に施行された規則、規程、指針等一覧

No.	規則、規程、指針等の名称	理事会		施行日等		備考
		回	開催日	施行日	適用日	
32	公立法人宮城大学貸金規程	194	令和4年12月27日	令和4年12月27日	令和4年4月1日 令和5年4月1日	一部改正
33	令和4年度最終補正予算	195	令和5年1月25日	—	—	策定
34	博士前期課程進学予定者に係る奨学金返還免除内定候補者選考規程	198	令和5年3月22日	令和5年3月22日	—	制定

※ 上表中、No.1,4-8,10-12,15,27-28,31-33（網掛け部分）については、規程等の「改正の概要」等を添付。

【参考】 「公立大学法人宮城大学定款」 第4章 審議機関

- 第1節 経営審議会（第22条）、第2節 教育研究審議会（第26条）に定める審議事項 ※関係部分のみ要約
- 予算の編成、執行、決算に関する事項
 - 学部、大学院など重要な組織の設置、改廃のうち、教育研究に関するもの
 - 法人の基本的な規則（経営に関するもの。）及び会計規程、役員報酬・職員給与の基準等経営に係る重要な規程の制定、改廃
 - 法人の基本的な規則（教育研究に関するもの。）及び教育研究に係る重要な規程の制定、改廃

令和3年2月24日
理事会資料

宮城大学学則の一部改正について

1. 改正趣旨

- (1) 令和4年度からの食産業学群での新学類設置に伴い、入学・収容定員変更の改正を行うもの。また、令和4年度のカリキュラム改編に伴い、各学群の開講科目の加除及び科目名の変更を行うため別表の改正を行うもの。
- (2) 看護学群においては、令和3年度から一部の科目を閉講するため、令和3年度入学生に適用した別表の改正を行うもの。

2. 改正内容

(1) 令和4年度入学生に適用

- ・宮城大学学則第3条第2項食産業学群の入学・収容定員の変更を行う。
- ・宮城大学学則第33条関係の別表第一、「1看護学群看護学類」から「6食産業学群フードマネジメント学類」まで、開講科目の加除及び科目名の変更を行う。
- ・宮城大学学則第33条関係の別表第一「5食産業学群食資源開発学類」については、「5食産業学群生物生産学類」に変更を行う。

(2) 令和3年度看護学群入学生に適用

宮城大学学則第33条別表第一、「1看護学群看護学類」にて科目の削除を行い、令和3年度看護学群入学生用のカリキュラムとして、別表第一（第33条、第41条関係）1看護学群看護学類（令和3年度入学生用）を新たに定める。

3. 施行年月日

令和4年4月1日 ただし、令和3年度看護学群入学生に対する授業科目、配当年次、単位数及び授業形態を規定する別表第一 1看護学群看護学類（令和3年度入学生用）は、令和3年4月1日施行

4. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

5. 改正後全文 別紙のとおり

宮城大学履修規程の一部改正について

1. 改正趣旨及び内容

看護学群において、令和3年度から一部の科目を閉講するため、別表1の改正を行うもの。

2. 施行年月日 令和3年4月1日

3. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

4. 改正後全文 別紙のとおり

令和 3 年 5 月 2 6 日
理 事 会 資 料

宮城大学学則の一部改正について

1. 改正趣旨

令和 4 年度からの新カリキュラムに向けて、既に令和 3 年 2 月の定例理事会において学則改正にかかる所要の手続きを済ませたところであるが、看護学群において 5 月末までに申請する文部科学省への看護師学校等の指定変更承認申請の準備を進めていたところ、看護学群の一部科目において開講時期及び単位数に変更が生じたため、看護学群にかかる別表の一部改正を行うもの。

2. 改正内容

宮城大学学則第 3 3 条関係の別表第一、「1 看護学群看護学類」並びに別表第二（第 3 2 条関係）養護教諭第一種免許状に係る授業科目の一部科目で開講時期及び単位数の変更を行う。

- (1) 別表第一「統合医療」 開講期の変更
- (2) 別表第一「リハビリテーション看護論」 必修選択の変更
- (3) 別表第一「公衆衛生看護学原論」 必修選択の変更
- (4) 別表第一「公衆衛生看護マネジメントⅡ」 単位数の変更
- (5) 別表第二「看護技術各論Ⅲ」 開講期の変更
- (6) 別表第二「地域看護学概論」 開講期の変更

3. 施行年月日

令和 4 年 4 月 1 日

4. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

5. 改正後全文 別紙のとおり

令和 4 年 2 月 2 2 日
理 事 会 資 料

宮城大学学則の一部改正について

1. 改正趣旨

(1) 令和 4 年度からの新カリキュラムに向けて、既に令和 3 年 2 月の定例理事会において学則改正にかかる所要の手続きを済ませたところであるが、教育研究上の目的並びに一部科目の開講時期及び単位数に変更が生じたため、別表の一部改正を行うもの。

2. 改正内容

- (1) 学則第 4 条第 1 項第三号の食産業学群の教育研究上の目的の改正を行うもの。
- (2) 学則第 4 1 条第 1 項第二号の事業構想学群の卒業必要単位数の改正を行うもの。
- (3) 別表第一（第 3 3 条、第 4 1 条関係）の事業構想学群及び食産業学群の授業科目、配当年次、単位数及び授業形態の変更を行うため別表の改正を行うもの。

2. 施行日

令和 4 年 4 月 1 日施行

3. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

4. 改正後全文 別紙のとおり

令和 4 年 4 月 2 7 日
理 事 会 資 料

宮城大学学則の一部改正について

1. 改正趣旨

平成 2 8 年 2 月 2 4 日の改正により、平成 2 9 年 4 月 1 日前に在籍する者が在籍しなくなる日までの間、存続するものとした事業構想学部デザイン情報学科及び食産業学部ファームビジネス学科について、在籍していた者が全て在籍しなくなったため、学科を廃止する改正を行うもの。

2. 施行及び廃止年月日

令和 4 年 5 月 1 日施行及び廃止

(廃止の日以前に文科省への学則変更による届出が必要なことから、4 月 2 7 日理事会決議、5 月 1 日施行及び廃止とする)

3. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

4. 改正後全文 別紙のとおり

令和4年10月26日

理事会資料

宮城大学学則の一部改正について

1. 改正趣旨

- (1) 平成28年2月24日の改正により、平成29年4月1日前に在籍する者が在籍しなくなる日までの間、存続するものとした看護学部看護学科について、在籍していた者が全て在籍しなくなったため、廃止する改正を行うもの。
- (2) 他条項等との整合性を保つために文言等修正する改正を行うもの。

2. 施行及び廃止年月日

令和4年11月1日施行及び廃止

(廃止の日以前に文科省への学則変更による届出が必要なことから、10月26日理事会決議、11月1日施行及び廃止とする)

3. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

4. 改正後全文 別紙のとおり

宮城大学学則の一部改正について

1. 改正趣旨

- (1) 本学運用の実態に合わせ、卒業時期（卒業の日付）を定めていたものを削除するもの。
- (2) 令和 4 年度からの新カリキュラムについて、初年度の実績を踏まえ教育内容の点検を行い、更にポリシーに沿った学びの体系化を図るため、一部科目の配当年次及び開講時期の変更を行うもの。また、別表の整合性を図るため文言の整理を行うもの。

2. 改正内容

- (1) 第 4 3 条（卒業の時期）の削除
- (2)-1 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）1 看護学群看護学類（令和 4 年度以降入学生用）
「実践看護英語演習」1 科目の配当年次及び開講期の変更
- (2)-2 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）2 事業構想学群事業プランニング学類（令和 4 年度以降入学生用）
「地域プロジェクトマネジメント」1 科目開講期変更
- (2)-3 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）3 事業構想学群地域創生学類（令和 4 年度以降入学生用）
「地域創生特別講義Ⅰ」，「地域実践演習 a」，「地域創生特別講義Ⅱ」，「地域実践演習 b」，「地域プロジェクトマネジメント」5 科目の開講期変更
- (2)-4 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）4 事業構想学群価値創造デザイン学類（令和 4 年度以降入学生用）
「地域プロジェクトマネジメント」1 科目の開講期変更
- (2)-5 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）5 食産業学群生物生産学類（令和 4 年度以降入学生用）
「品質保証システム演習」1 科目の開講期変更
- (2)-6 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）6 食産業学群フードマネジメント学類（令和 4 年度以降入学生用）
「品質保証システム演習」1 科目の開講期変更
- (2)-7 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）の 1 看護学群看護学類（令和 3 年度入学生用）の削除及び（令和 4 年度以降入学生用）の文言削除
- (2)-8 別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）の基盤教育科目「全学自由ゼミ」，「アントレプレナー基礎」2 科目の配当年次の変更

3. 施行年月日

- (1) 令和 5 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 4 3 条の改正規定は、同年 2 月 22 日から施行する。
- (2) 改正後の別表第一（第 3 3 条，第 4 1 条関係）の規定は、令和 5 年度入学者から適用し、令和 4 年度以前の入学者（この規則の施行の日以後に令和 4 年度以前の入学者に相当する年次に編入学，転入学又は再入学したものを含む。）については、なお従前の例による。

4. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

5. 改正後全文 別紙のとおり

令和4年度予算編成の基本方針（案）

令和3年11月24日

理事長 川上 伸 昭

会計規程第13条及び財務運営要綱第8条に基づき、令和4年度予算編成の基本方針を策定するもの。

令和3年度は、コロナ禍の影響で新たな取組を展望・実施できなかったことや、第3期中期計画初年度の特有な事情があったことなどから、令和元年度決算をベースとした例年に比べ財源的制約のある中での予算編成を行ったところである。

令和4年度においては、引き続き増加傾向にある施設・設備の維持修繕や更新とともに、第3期中期計画による新たな取組に自己財源を振り向けなければならないことなど、本学の財政状況を取り巻く環境は依然厳しい状況にあるものの、コロナ収束を見据えた新たな取組や新カリキュラムの開始に伴う対応、さらには第3期中期計画の着実な実施を行っていくためにも必要な財源措置を行っていくことが必要である。

このため、中長期的な視点を意識した持続的かつ安定的な財政基盤を堅持することが可能となるよう、既存事業の見直しと効率的かつ重点的な財源配分を行った上で、新たな展開のもとで教育研究活動の一層の改善と充実に向けた取組を推進するため、以下により、令和4年度予算を編成する。

1 収入

(1) 授業料等の取扱いについて

①適正化について

第2期中期計画期間に掲げた授業料等の適正化については、諸般の社会・経済情勢及び他国公立大学法人等の対応状況を鑑み、令和4年度も現状の取り扱いとする。

②授業料・入学金減免額の算定について

令和2年4月から始まった高等教育修学支援制度については、ルールに沿って適切に減免額を算定する。また、高等教育修学支援制度対象外となる従来制度の対象学生（大学院生・留学生等）についても、県における支援策に応じて適切に減免額を算定する。

③震災減免補填分（授業料・入学金）の取扱いについて

現時点において、国からは令和4年度以降の支援策継続は明示されていないが、県では令和4年度も支援策継続を前提に予算編成を行うとのことから、制度存置を前提に減免額を算定する。

(2) 自己財源の確保について

運営費交付金収入に依存しない財政運営を図るため、科学研究費補助金及び受託研究等の研究資金、並びに補助事業等について、戦略的な外部資金獲得を行うとともに、受託研究や共同研究に係る間接経費の引き上げを図るなど自己財源の確保に努める。

また、コロナ収束を踏まえた財産貸付料収入等雑収入の増収にも努める。

2 支出

既存事業の見直しや、事務の合理化、効率化による経費節減を徹底した上で、コロナ収束を見据えた必要性や優先度が高いと認められる事業に重点的な予算措置を行うこととする。なお、コロナ感染再拡大等、状況の変化が認められる場合には、編成作業時における予算の組み替え等、臨機応変に対応する。

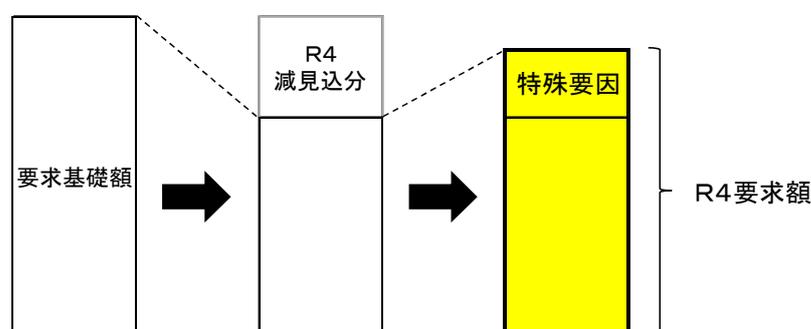
3 予算要求の考え方

各部門からの予算要求については、要求基礎額を設定し、以下により行うこととするが、要求基礎額は来年度予算額として保障するものではなく、改めて役員ヒアリング等において要求額の妥当性等を精査する。このため、要求にあたっては、安易に要求基礎額と同額を要求することのないよう、真に必要なとされる経費を積算し要求を行うこと。

(1) 既存事業

一律のシーリングは設定しないが、「3（3）個別の取扱」に関するものを除き、別記の令和3年度**現計**予算額を**ベース**に要求基礎額として設定し、要求基礎額から、令和3年度完了予定の事業経費やコロナ対策として令和3年度に措置したが令和4年度から不要となる対策経費、さらには事務事業見直しによる縮減効果（R4減見込分）を確実に減額した上で必要となる特殊要因を積み上げ要求を行うこと。

<既存事業の要求イメージ>



<特殊要因例>

- ・複数年度にまたがるシステム運営費や委託料などの更新
- ・労務費等の単価改正（例：S A，T A謝金単価の改定など）
- ・制度改正に伴う新たな経費の発生
- ・新カリキュラム開始に必要な新たな経費（施設環境整備，大型実験実習機器更新除く）
- ・コロナの影響で休止していたが令和4年度から再開する事業（令和3年度まで予算措置していたが事業未実施のものは除く） 等

また、予算責任者間で事業の所管替を行った場合には、移管元において、要求基礎額から確実にR4減見込分として減ずること（所管替を検討している場合は事前に財務課財務グループに連絡のこと）。

(2) 新規事業及び拡充事業

第3期中期計画の目標を達成するため新たに取り組む事業及び拡充事業（以下「新規事業等」という。）については、既存事業を十分精査し、見直し等スクラップアンドビルドによる財源捻出を行った上で要求を行うこととし、必ず終期年度を設定すること（原則3年、最長5年を目処）。併せて、新規事業等を行うにあたっての業務量の負荷も十分勘案の上、無理のない事業提案を行うこと。

また、令和3年度から開始した以下の事業については令和3年度の事業効果、進捗等を整理の上、改めて新規事業の様式により要求を行うこと。

- ・NPO・パブリックマネジメント教育プログラムの構築（事業構想学研究科改善費）
- ・大規模修繕工事に係る発注等業務支援外部委託（大規模修繕費）

※新規事業等を提出する場合は事前に財務課財務グループに相談のこと。

(3) 個別の取扱

①地域連携実践教育推進費（人件費除く）

別に定める要求基礎額を目安に要求すること。

②研究推進・地域未来共創センター経費

別に定める要求基礎額を目安に要求すること。

③宮城大学ネクストリーダーズ基金事業費

予算規模は別に定める要求基礎額とし、各部門から提出された要望について、基金管理運営委員会において検討する。

④人件費（退職手当費用含む）

別に定める要求基礎額を目安に要求すること。

⑤施設・環境整備費

キャンパス整備委員会での議論を踏まえ、必要性を精査の上、優先順位を付けて要求すること。

⑥大規模修繕費

別に定める要求基礎額を目安に要求すること。

⑦実験実習機器更新費

別に定める要求基礎額を目安に要求すること。なお、運営費交付金対象とならない大型実験実習機器の更新については、新規事業として別途要求すること。

4 「予算要求調書」等の提出について

- ・各部門予算責任者は、要求の各項目に必要性及び費用対効果の説明、特殊要因の内容を付し、「予算要求調書」を提出のこと。
- ・新規事業等については、別葉の「新規事業等予算要求調書」を提出のこと。
- ・宮城大学ネクストリーダーズ基金を活用した事業の実施を予定する場合は、「令和4年度事業要望」を提出のこと。

基本方針3（1）関係

(単位：千円)

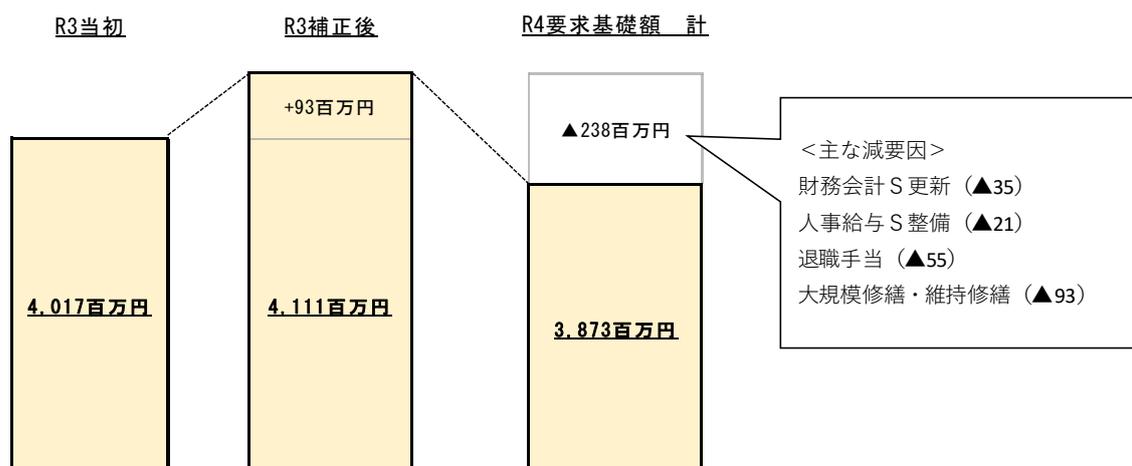
		令和4年度 要求基礎額	<参考> 令和3年度現計予算額	
教育 経費	看護 (コピー費除く)	学群教育費	12,212	12,471
		学群実験実習費	23,986	23,986
		研究科教育費	4,002	4,002
	事業構想 (コピー費除く)	学群教育費	15,473	15,473
		学群実験実習費	5,425	5,425
		研究科教育費	3,002	3,002
	食産業 (コピー費除く)	学群教育費	12,293	12,293
		学群実験実習費	21,963	21,963
		農場実習運営経費	9,500	9,500
		研究科教育費	2,876	2,876
	基盤教育群経費(コピー費除く)		12,655	12,655
	アドミッションセンター経費		31,535	31,535
	カリキュラムセンター経費		7,402	7,402
	スチューデントサービスセンター経費		18,575	18,575
キャリア・インターンシップセンター経費		8,947	8,947	
研究経費		79,456	79,456	
教育 研究 支援 経費	学術情報センター経費		71,894	71,894
	情報システムセンター経費		181,041	181,041
	国際交流・留学生センター経費		5,314	5,314
	教員免許状更新講習事業費		810	810
	専門研修経費		2,208	2,208
	高大連携事業費		723	723
受託研究費(直接経費)		72,000	67,500	
共同研究費(直接経費)		0	0	
大学入学共通テスト実施経費		3,766	3,766	
奨学寄付金研究費(直接経費)		13,680	13,300	
宮城大学ネクストリーダーズ基金事業費		3,000	3,000	
一般管理費(個別の内訳は別途提示)		574,320	686,631	

基本方針3（3）関係

(単位：千円)

	令和4年度要求基礎額
地域連携実践教育費（人件費除く）	10,000
研究推進・地域未来共創センター経費	
人件費（地域振興基金取崩分）	20,000
人件費以外	13,268
宮城大学ネクストリーダーズ基金事業費	3,000
人件費	
理事長・副理事長・理事人件費	51,240
監事人件費	806
教員人件費	1,572,111
非常勤教員人件費	35,114
特任教員人件費	41,645
事務職員人件費	433,517
非常勤事務職員人件費	140,152
退職手当費用	84,670
大規模修繕費	229,287
機器	
実験実習機器更新費（看護）	3,172
実験実習機器更新費（事業構想）	5,300
実験実習機器更新費（食産業）	33,117
令和4年度要求基礎額 計	3,873,368

<予算規模イメージ>



<参考> 令和4年度当初予算審議スケジュール（予定）

令和3年	1 1月上旬	基本方針（案）を各部門予算責任者へ共有
	1 1月24日（水）	理事会で令和4年度予算編成の基本方針を審議
	1 1月下旬	上記基本方針を各部門予算責任者へ正式通知
令和4年	1月13日（木）	予算要求調書の提出期限【厳守】
		※ <u>ネクストリーダーズ基金事業要望含む</u>
	1月24日（月）～	各部門予算責任者等とのヒアリング実施
	2月22日（火）	予算原案を理事会へ付議
	3月上旬	部門予算責任者へ予算内示
	3月16日（水）	予算原案に基づく予算案を教育研究審議会へ報告
	3月18日（金）	予算原案に基づく予算案を経営審議会へ付議
	3月23日（水）	予算案を理事会へ付議（決定）

令和4年度当初予算原案について

令和4年2月22日

財務・施設担当理事

(第183回理事会決定)

1 基本的考え方

- 令和3年度は、コロナ禍の影響で新たな取組を展開する環境にはなかったことや、第3期中期計画初年度の特有な事情があったことなどから、令和元年度決算をベースとした、例年に比べ財源的制約のある中での予算編成を行ったところである。
- 現在も新型コロナウイルス感染症の収束が見えぬ中にはあるものの、人口減少・少子化が進展する中で、厳しい大学間競争を生き残っていくためには、社会経済情勢の変化を見据えた新たな取組や新カリキュラムの円滑な実施、さらには第3期中期計画の着実な推進を図っていくことが必要である。
- このため令和4年度は、引き続き持続的かつ安定的な財政基盤に配慮しつつ、コロナ収束を見据えた新たな視点による教育研究活動の一層の改善と充実に向け、所要額を計上するものである。

2 令和4年度当初予算原案

3,965,846千円(対前年度当初比 ▲52,111千円(▲1.3%))

<主な増費目>

○教育経費

- ・新カリキュラム対応に伴う学群経費増(+9,348千円)
- ・大学院教育の充実強化に向けた研究科経費増(+913千円)

○研究経費

- ・研究力強化に向けた共通研究費増(+5,460千円)

○教育研究支援経費

- ・国際化に向けた取組経費増(+1,898千円)

○人件費

- ・組織の充実強化に向けた教職員人件費の増(+31,973千円)

○維持修繕費

- ・新カリキュラム対応に伴う施設整備およびラーニングコモンズの環境整備等による増(+52,360千円)

<主な減費目>

○退職手当費用

- ・対象者数の減(▲55,374千円)

○大規模修繕費

- ・大規模修繕工事件数の減(▲47,704千円)

○一般管理費

- ・財務会計システム運営費更新費用の減(▲35,640千円)
- ・人事給与システム運営費導入費用の減(▲21,508千円)

※目的積立金取崩状況

R3当初 A	R3取崩予定額 B	R4予算計上額 C	残高 A-B-C
369,215	39,905	79,011	250,299

※R3未処分利益未反映

■ 予算規模の推移(当初予算ベース)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
当初規模	3,472	3,274	3,345	3,711	4,006	3,724	3,812	3,997	3,929	4,013	4,614	4,408	4,018	3,966
うち新棟建設分											688	422		
増減率	-	94.3	102.2	110.9	108.0	93.0	102.4	104.9	98.3	102.1	115.0	95.5	91.2	98.7
当初規模(新棟除く)	3,472	3,274	3,345	3,711	4,006	3,724	3,812	3,997	3,929	4,013	3,926	3,986	4,018	3,966
増減率	-	94.3	102.2	110.9	108.0	93.0	102.4	104.9	98.3	102.1	97.8	101.5	100.8	98.7

※新棟建設分の実執行額 611百万円 (R1:266百万円 R2:345百万円)

3 今後のスケジュール

- 3月上旬 各部門への内示, 最終調整
- 3月18日(金) 経営審議会において予算案の審議
- 3月23日(水) 理事会において予算案の審議

令和4年度当初予算 原案

<収入>

(単位:千円)

項目	R4当初予算額(案) A	R3当初予算額 B	増減額 A-B	対前年度比 (A/B)×100	備考
運営費交付金 計	2,435,081	2,741,556	▲ 306,475	88.8	
01運営費交付金(経常経費)	2,109,747	2,368,945	▲ 259,198	89.1	事務経費・退職手当費用等の減少による減(▲259,198)
02運営費交付金(大規模修繕費)	272,286	316,887	▲ 44,601	85.9	大規模修繕分減(▲47,704) 高価備品分増(+3,103)
03運営費交付金(震災減免)	53,048	55,724	▲ 2,676	95.2	授業料減免相当分減(▲9,585) 入学金減免相当分増(+6,909)
授業料収入	821,695	813,399	8,296	101.0	
入学金収入	145,465	151,434	▲ 5,969	96.1	
検定料収入	30,468	30,127	341	101.1	
受託研究等収入	80,000	75,000	5,000	106.7	中期計画目標額
受託事業等収入	9,877	10,566	▲ 689	93.5	
寄附金収入	14,400	14,000	400	102.9	中期計画目標額
補助金収益	113,400	100,584	12,816	112.7	授業料等減免費補助金増(+14,186) EDGE-NEXT分皆減(▲2,000)
雑収入	54,483	52,273	2,210	104.2	科研費間接経費増(+1,384) 財産貸付収入増(+837)ほか
講習料等収入	1,972	3,018	▲ 1,046	65.3	教員免許状更新講習皆減(▲810) 専門研修受講料減(▲236)
地域振興寄附金取崩	28,586	23,000	5,586	124.3	人件費相当分増(+5,586)
官城大学ネットワークス基金積立金取崩	3,000	3,000	0	100.0	
目的積立金取崩	79,011	0	79,011	皆増	
運営費交付金債務取崩	148,408	0	148,408	皆増	
合計	3,965,846	4,017,957	▲ 52,111	98.7	

<支出>

(単位:千円)

項目	R4当初予算額(案) A	R3当初予算額 B	増減額 A-B	対前年度比 (A/B)×100	備考
教育経費	214,189	210,602	3,587	101.7	学群経費増(+9,348) 研究科経費増(+913) 地域連携実践教育費減(▲8,230)ほか
研究経費	83,996	78,536	5,460	107.0	共通研究費増(+5,460)
教育研究支援経費	293,953	300,358	▲ 6,405	97.9	情報システムセンター経費減(▲11,682) 国際交流・留学生センター経費増(+1,898)ほか
受託研究費(直接経費)	72,000	67,500	4,500	106.7	中期計画目標額
受託事業費	3,977	3,766	211	105.6	大学入学共通テスト実施経費(+211)
補助金事業費	3,400	5,400	▲ 2,000	63.0	EDGE-NEXT分皆減(▲2,000)
寄附金事業費	16,680	16,300	380	102.3	中期計画目標額
人件費(退職手当費用含む)	2,368,905	2,392,306	▲ 23,401	99.0	退職手当費用減(▲55,374) 教職員人件費増(+31,973)
一般管理費	627,259	610,618	16,641	102.7	光熱水費増(+15,156) 維持修繕費増(+52,360) 財務会計システム運営費減(▲35,640) 人事給与システム運営費減(▲21,508)ほか
大規模修繕費	238,488	284,675	▲ 46,187	83.8	大規模修繕工事(運営費交付金補填分)件数減(▲47,704) 発注者支援業務増(+1,517)
実験実習機器更新費	42,999	47,896	▲ 4,897	89.8	
合計	3,965,846	4,017,957	▲ 52,111	98.7	

令和4年2月22日
理事会資料

宮城大学履修規程の一部改正について

1. 改正趣旨

令和4年度からの新カリキュラムに向けて、教育課程の再編成を行い既に令和3年2月の定例理事会において学則改正にかかる所要の手続きは済んでいるが、この度、履修規程について所要の一部改正を行うもの。

2. 改正内容

(1) 全学群において、基盤教育科目の履修登録単位数の上限廃止の改正を行うもの。

・履修規定第5条において、1年次における基盤教育科目の履修登録数の上限35単位を廃止。

(2) 事業構想学群及び食産業学群において、以下の学類について履修コースを廃止するための改正を行うもの。

・履修規定第14条において、事業プランニング学類、地域創生学類、生物生産学類、フードマネジメント学類の履修コースを廃止。

(3) 全学群において、開講科目の授業科目、配当年次、単位数及び授業形態の変更並びに卒業要件の制定を行うため別表の改正を行うもの。

・履修規程別表1から別表7において、開講科目の加除、科目名の変更及び卒業要件を定めるもの。

(4) 全学群において、進級要件の変更を行うため所要の改正を行うもの。

・履修規程別表8において、学群が指定する科目の要件の改正を行う。

(5) 食産業学群生物生産学類の設置に伴い、諸規定の改正を行うもの。

・履修規定第2条、14条、15条において、新学類設置に伴い、生物生産学類を規定する。

3. 施行年月日

令和4年4月1日

令和4年2月22日
理事会資料

宮城大学大学院学則の一部改正について

1. 改正趣旨

看護学研究科博士前期課程において、専門領域を再編し、加えて、カリキュラムの充実を図るため、これまで一つの領域にて開講されてきた災害看護に関する科目を、専門共通科目として全ての専門領域に展開することとし、所要の改正を行うもの。

2. 改正内容

宮城大学大学院学則 別表（第31条，第37条，第38条関係）1 看護学研究科看護学専攻博士課程（前期2年の課程）において科目の加除を行うもの。

3. 施行日

令和4年4月1日施行

4. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

5. 改正後全文 別紙のとおり

令和4年2月22日
理事会資料

宮城大学看護学研究科履修規程の一部改正について

1. 改正趣旨

看護学研究科博士前期課程において、専門領域を再編し、加えて、カリキュラムの充実を図るため、これまで一つの領域にて開講されてきた災害看護に関する科目を、専門共通科目として全ての専門領域に展開することとし、所要の改正を行うもの。

2. 改正内容

看護学研究科履修規程別表において、災害看護学領域及びその下に開講されていた科目を廃止し、新たに「災害看護学」を専門共通科目に配置するため、別表の所要の改正を行うもの。

3. 施行年月日

令和4年4月1日

4. 改正案新旧対照表 別紙のとおり

5. 改正後全文 別紙のとおり

令和 4 年度当初予算案の概要

令和 4 年 3 月 23 日

第 184 回理事会

1 令和 4 年度当初予算案について

令和 3 年度は、コロナ禍の影響で新たな取組を展開する環境にはなかったことや、第 3 期中期計画初年度の特有な財源事情等があったことから、自己財源から措置する教育・研究関係経費については抑制的な予算編成となったが、運営費交付金による措置事業（大規模修繕・システム更新費等）については対象案件が多く、金額の規模も大きかったため、全体としては例年と同規模の予算編成となった。

令和 4 年度は、運営費交付金による措置事業については対象案件が減少する一方で、コロナ禍の収束を見据えた新たな視点による教育研究活動の一層の改善と充実に向けて、教育・研究関係経費を増額する予算編成を行った。

〔令和 4 年度当初予算規模〕

3, 965, 846 千円 (対前年度比 ▲52, 111 千円 (▲1. 3%))

〔主な増費目〕

- ・ 教 育 経 費：新カリキュラム対応に伴う学群経費増 (+9, 348 千円)
 大学院教育の充実強化等に向けた研究科経費増 (+913 千円)
- ・ 研 究 経 費：研究力強化に向けた共通研究費増 (+5, 460 千円)
- ・ 教育研究支援経費：国際化に向けた取組経費増 (+1, 898 千円)

〔主な減費目〕

- ・ 退 職 手 当 費 用：対象者数の減 (▲55, 374 千円)
- ・ 大 規 模 修 繕 費：修繕工事件数の減 (▲47, 704 千円)
- ・ 一 般 管 理 費：財務会計システム運営費更新費用の減 (▲35, 640 千円)
 人事給与システム運営費導入費用の減 (▲21, 508 千円)

2 収入

自己収入・外部資金の増額を見込むものの、運営費交付金は措置事業の減少等により大きく減額となるため、全体的には減額となる。

(1) 運営費交付金：2, 435, 081 千円 (▲306, 475 千円 (▲11. 2%))

第 3 期中期計画に基づく県措置額を計上。令和 3 年度と比較し、システム関係の更新・導入費用や、退職手当費用、および大規模修繕費が大幅に減少したため、大きく減額となっている。

(単位:千円)

	R4	R3	増減額		備考
				率(%)	
通常分	2,109,747	2,368,945	▲ 259,198	▲ 10.9	措置対象事業見合収入分(事務経費、退職手当費用等)の減
大規模修繕分 (高額備品含む)	272,286	316,887	▲ 44,601	▲ 14.1	大規模修繕措置見合収入:229,287千円(▲47,704) 高額備品措置見合収入:42,999千円(+3,103)
震災減免補てん分	53,048	55,724	▲ 2,676	▲ 4.8	R4年度も継続
計	2,435,081	2,741,556	▲ 306,475	▲ 11.2	

〔参考〕収入全体に対する運営費交付金の占める割合…R3：68.2% → R4：61.4%

(2) 自己収入：1,054,083千円(+3,832千円(+0.4%))

大学院生の増加を見込み、授業料収入については増額となっている。入学金収入については、令和4年度は当初予算編成段階から震災減免の実施を前提としたことにより、減額となっている。

(単位:千円)

	R4	R3	増減額		備考
				率(%)	
授業料	821,695	813,399	8,296	1.0	院生の増加
入学金	145,465	151,434	▲ 5,969	▲ 3.9	震災減免相当分減額
その他	86,923	85,418	1,505	1.8	科学研究費補助金間接経費の増 財産貸付料収入の増
計	1,054,083	1,050,251	3,832	0.4	

(3) その他

①外部資金：217,677千円(+17,527千円(+8.8%))

受託研究収入および寄附金収入は年度計画目標額を計上。補助金等収益は、授業料等減免費補助金(修学支援新制度に係る授業料等の減免補てん)が増額となっている。

(単位:千円)

	R4	R3	増減額		備考
				率(%)	
受託研究収入	80,000	75,000	5,000	6.7	年度計画目標額
受託事業等収入	9,877	10,566	▲ 689	▲ 6.5	研究推進・地域未来共創センター受託事業収入の減
寄附金収入	14,400	14,000	400	2.9	年度計画額
補助金等収益	113,400	100,584	12,816	12.7	授業料等減免費補助金の増(+14,816) ※過年度実績に基づく
計	217,677	200,150	17,527	8.8	

②目的積立金取崩：79,011千円(皆増)

令和3年度は中期計画初年度のため、目的積立金取崩については当初予算未計上。なお、令和3年度最終補正予算後の目的積立金取崩額は39,905千円となっている。

(単位:千円)

	R4	R3	増減額		備考
				率(%)	
目的積立金取崩	79,011	0	79,011	皆増	不足財源補てん分・R3は中期計画初年度で前期より目的積立金の繰越不可のため当初予算には未計上

③その他積立金等取崩：179,994千円(+153,994千円(+592.3%))

(単位:千円)

	R4	R3	増減額		備考
				率(%)	
地域振興 寄附金取崩	28,586	23,000	5,586	24.3	研究推進・地域未来共創センター人件費4名分 (常勤職員3名,事務補助1名)
ネクストリーダーズ 基金積立金取崩	3,000	3,000	0	0.0	ネクストリーダーズ基金事業に充当
運営費交付金 債務取崩	148,408	0	148,408	皆増	人件費精算分
計	179,994	26,000	153,994	592.3	

3 支出

第3期中期計画の着実な推進のため、自己財源から措置する教育・研究関係経費については増額措置をしている。一方で、大規模修繕費など、運営費交付金の措置対象事業は減額となっている。

(1) 新カリキュラムへの移行、大学院教育の充実強化、研究水準の向上、および国際化等への対応

主な増額事業	予算額 (千円)	備考
看護学群		
(特殊) 臨地実習等に伴う感染症対策経費の増額	500	臨地実習で使用する感染症対策消耗品費
(継続) スキルスラボ整備費用(施設・環境整備費)	13,551	電気・水道等設備工事およびウォールケアユニット等設置費用
事業構想学群・研究科		
(新規) アントレプレナー事業, DXプログラム事業, グローカルプログラム事業等の増額	2,216	モデル講義開発費用, コンテンツの検証・構築費用, 講師報償費・旅費
(新規) NPOパブリックマネジメント教育プログラム事業等の増額	994	講師報償費・旅費
食産業学群・研究科		
(特殊) 新カリキュラム移行に伴う教育費の増額	3,061	新カリキュラムでは実験の開始学年が早まること等による経過措置費用
(特殊) 農場に係る経費の増額	3,000	ハウス修繕費
(拡充) 院生実験消耗品費の増額	2,590	一人あたりの実験消耗品の単価増
(新規) 食品加工棟改修工事費用(施設・環境整備費)	2,196	HACCP導入に伴う給排水・空調設備等の移設更新に係る設計費用
基盤教育群		
(新規) スタートアップセミナー運営経費	1,080	新カリキュラムにおいてスタートアップセミナーの形態変更
カリキュラムセンター経費		
(拡充) SD・FD実施費, 奈良県立大学連携事業費	1,476	ミドル・ミクロレベルSD・FDの回数増, 奈良県立大学連携事業の再開
(新規) 実学教育プログラム, 遠隔授業試行費	799	講師報償費・旅費
スチューデントサービスセンター経費		
(拡充) コンボケーションディ開催費用	3,279	春のコンボケーションディ開催について, 外部開催とし, 企画・運営についても外部委託
共通研究経費		
(新規) 研究推進・地域未来共創推進費	4,541	間接経費の一部を研究環境の整備等へ活用
学術情報センター経費		
(拡充) 情報発信等事業費	360	出版会事業設立に係る調査等費用
国際交流・留学生センター経費		
(拡充) グローバルインターンシップ, 海外フィールドワーク研修費	1,232	委託費, 旅費等
(新規) 渡航プログラム検討・実施費, 短期留学生受入事業費	666	視察費等
研究推進・地域未来共創センター経費		
(拡充) シーズ発信事業	3,387	研究共創フォーラム等開催費用
アクティブラーニングの充実のための施設整備		
(継続) 大和C・データ&メディア commons 整備費用(施設・環境整備費)	5,415	内装工事, 什器購入等費用
(新規) 太白C・データ&メディア commons 整備費用(施設・環境整備費)	14,346	内装工事, 什器購入等費用

(2) 組織の充実強化への対応

主な増額事業	予算額 (千円)	備考
(継続) 非常勤教員人件費	37,073	学群への非常勤教員配置の増
(継続) 事務職員人件費	452,321	県派遣職員数の増
(継続) 非常勤事務職員人件費	142,386	常勤代替職員分の増

(3) 適切な施設の維持・管理への対応

主な事業	予算額 (千円)	備考
情報システムセンター経費 (新規) 大和C・光ケーブル点検費用	1,200	敷設20年を超えるため、更新の要否確認のための点検費用
庁舎管理経費 (継続) うち、コロナ特別業務(警備員配置, 清掃・消毒)	269,150 19,414	入退館時の検温等に係る警備員配置等費用
(新規) うち、鳥獣被害対策費用	5,000	猪侵入を防ぐための鉄柵設置費用
光熱水費	140,406	燃料単価等増 R3は9月補正で復元措置
維持修繕費 建物設備維持管理経費	38,902	過去3年間の実績に基づく

(4) 施設老朽化への対応 (大規模修繕工事)

主な事業	予算額 (千円)	備考
大規模修繕費	238,488	
大和キャンパス修繕工事6件(本部棟照明LED化, 空調機更新等)	154,648	対前年度比: ▲36,219千円
太白キャンパス修繕工事2件(管理棟・講義棟照明LED化, 空調機更新)	62,909	対前年度比: ▲17,391千円
教員宿舎修繕工事1件(照明・換気扇更新)	11,730	対前年度比: +5,906千円
(拡充) 大規模修繕工事に係る発注等業務支援の外部委託	9,201	対前年度比: +1,517千円

4 財務面への配慮

収入面では、いずれ直面する学生数の減少といった中長期的なリスクとともに、短期的にはコロナ禍の継続や国際情勢の不安定化により、授業料収入等自己収入の確保や外部資金の獲得に支障が生じることが懸念される。また、支出面では、施設等の老朽化により維持修繕費が一層増加し、その結果として利益剰余金の抑制に繋がり、従前のような目的積立金の積み増しが出来なくなることが想定される。

一方で、大学間競争を生き残っていくためには、社会経済情勢の変化を見据え、第3期中期計画の着実な推進を図っていくことも求められており、計画推進と財務の両面を両立させるべく、経費の縮減に努めるとともに、目的積立金についても後年度に配慮した取崩額を設定したところである。

■当初予算総額に占める目的積立金取崩計上額の割合 (単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
当初予算総額(A)	3,812	3,997	3,929	4,013	4,614	4,408	4,018	3,966
目的積立金取崩計上額(B)	0	143	119	169	500	419	0	79
B/A(%)	0.0	3.6	3.0	4.2	10.8	9.5	0.0	2.0

5 予算執行について

コロナ禍に加え、国際情勢の緊迫化による、物・サービス・物流面への影響など不透明な要素が多い中、不測の事態に対しては、機動的・効率的な予算対応も実施していくこととする。

令和4年度当初予算(案)について

令和4年3月23日
第184回理事会

<収入>

(単位:千円)

項目	R4当初予算額(案) A	R3当初予算額 B	増減額 A-B	増減率	備考
運営費交付金 計	2,435,081	2,741,556	▲ 306,475	-11.2%	
01運営費交付金(経常経費)	2,109,747	2,368,945	▲ 259,198	-10.9%	事務経費・退職手当費用等の減少による減(▲259,198)
02運営費交付金(大規模修繕費)	272,286	316,887	▲ 44,601	-14.1%	大規模修繕分減(▲47,704) 高額備品分増(+3,103)
03運営費交付金(震災減免)	53,048	55,724	▲ 2,676	-4.8%	授業料減免相当分減(▲9,585) 入学金減免相当分増(+6,909)
授業料収入	821,695	813,399	8,296	1.0%	
入学金収入	145,465	151,434	▲ 5,969	-3.9%	
検定料収入	30,468	30,127	341	1.1%	
受託研究等収入	80,000	75,000	5,000	6.7%	中期計画目標額
受託事業等収入	9,877	10,566	▲ 689	-6.5%	
寄附金収入	14,400	14,000	400	2.9%	中期計画目標額
補助金収益	113,400	100,584	12,816	12.7%	授業料等減免費補助金増(+14,816) EDGE-NEXT分皆減(▲2,000)
雑収入	54,483	52,273	2,210	4.2%	科研費間接経費増(+1,384) 財産貸付収入増(+837)ほか
講習料等収入	1,972	3,018	▲ 1,046	-34.7%	教員免許状更新講習皆減(▲810) 専門研修受講料減(▲236)
地域振興寄附金取崩	28,586	23,000	5,586	24.3%	人件費相当分増(+5,586)
宮城大学ネクスティアーズ基金積立金取崩	3,000	3,000	0	0.0%	
目的積立金取崩	79,011	0	79,011	皆増	
運営費交付金債務取崩	148,408	0	148,408	皆増	
合計	3,965,846	4,017,957	▲ 52,111	-1.3%	

<支出>

(単位:千円)

項目	R4当初予算額(案) A	R3当初予算額 B	増減額 A-B	増減率	備考
教育経費	214,189	210,602	3,587	1.7%	学群経費増(+9,348) 研究科経費増(+913) 地域連携実践教育費減(▲8,230)ほか
研究経費	83,996	78,536	5,460	7.0%	共通研究費増(+5,460)
教育研究支援経費	293,953	300,358	▲ 6,405	-2.1%	情報システムセンター経費減(▲11,682) 国際交流・留学生センター経費増(+1,898)ほか
受託研究費(直接経費)	72,000	67,500	4,500	6.7%	中期計画目標額
受託事業費	3,977	3,766	211	5.6%	大学入学共通テスト実施経費(+211)
補助金事業費	3,400	5,400	▲ 2,000	-37.0%	EDGE-NEXT分皆減(▲2,000)
寄附金事業費	16,680	16,300	380	2.3%	中期計画目標額
人件費(退職手当費用含む)	2,368,905	2,392,306	▲ 23,401	-1.0%	退職手当費用減(▲55,374) 教職員人件費増(+31,973)
一般管理費	627,259	610,618	16,641	2.7%	光熱水費増(+15,156) 維持修繕費増(+52,360) 財務会計システム運営費減(▲35,640) 人事給与システム運営費減(▲21,508)ほか
大規模修繕費	238,488	284,675	▲ 46,187	-16.2%	大規模修繕工事(運営費交付金補填分)件数減(▲47,704) 発注者支援業務増(+1,517)
実験実習機器更新費	42,999	47,896	▲ 4,897	-10.2%	
合計	3,965,846	4,017,957	▲ 52,111	-1.3%	

公立大学法人宮城大学 令和4年度当初予算(案)

表1 令和4年度予算(収入)

(単位:千円)

款	項	目	R04当初予算額 A	備考	R03当初予算額 B	対前年度比 A-B	増減率
01	01運営費交付金	01運営費交付金(経常経費)	2,109,747	事務経費・退職手当費用等の減少による減	2,368,945	△ 259,198	-10.9%
		02運営費交付金(大規模修繕費)	272,286	大規模修繕分:229,287千円 高価備品分:42,999千円	316,887	△ 44,601	-14.1%
		03運営費交付金(震災減免)	53,048	前年度実績に基づく減	55,724	△ 2,676	-4.8%
		運営費交付金 計	2,435,081		2,741,556	△ 306,475	-11.2%
	02授業料収入	01学群・研究科	821,695	中期計画額	813,399	8,296	1.0%
	03入学金収入	01学群・研究科	145,465	R3は震災減免分が県の当初予算に加味されていなかったこと等による減	151,434	△ 5,969	-3.9%
	04検定料収入	01学群・研究科	30,468		30,127	341	1.1%
	05受託研究等収入	01受託研究収入	80,000	年度計画目標額	75,000	5,000	6.7%
		02共同研究収入	0		0	0	
		受託研究等収入 計	80,000		75,000	5,000	6.7%
	06受託事業等収入	01大学入学共通テスト事業収入	3,977		3,766	211	5.6%
		02研究推進・地域未来共創センター収入	5,900	農林中金みらい基金分減	6,800	△ 900	-13.2%
		受託事業等収入 計	9,877		10,566	△ 689	-6.5%
	07寄附金収入	01宮城大学ネクストリーグズ基金	0		0	0	
		02宮城大学奨学寄附金収入	14,400	年度計画額	14,000	400	2.9%
		寄附金収入 計	14,400		14,000	400	2.9%
	08補助金等収益		113,400	授業料等減免費補助金:110,000千円 後援会助成金:3,400千円	100,584	12,816	12.7%
	09財務収入		0		0	0	
	10雑収入	01各種証明料収入	195		202	△ 7	-3.5%
		02科学研究費補助金間接経費収入	22,154	年度計画目標額	20,770	1,384	6.7%
		03教員宿舍賃貸収入	13,286		14,291	△ 1,005	-7.0%
		04その他財産貸付料収入	4,110		3,273	837	25.6%
		05生産物売払収益	4,323		5,024	△ 701	-14.0%
06その他雑益		10,415	出向負担金受入額の増	8,713	1,702	19.5%	
雑収入 計		54,483		52,273	2,210	4.2%	
11講習料収入	01教員免許状更新講習	0	R3で事業終了	810	△ 810	-100.0%	
	02専門研修受講料	1,972		2,208	△ 236	-10.7%	
05地域振興寄附金取崩		28,586		23,000	5,586	24.3%	
06宮城大学ネクストリーグズ基金積立金取崩		3,000		3,000	0		
07目的積立金取崩		79,011	R3は中計初年度のため目的積立金の繰越なし	0	79,011		
08運営費交付金債務取崩		148,408	R3は中計初年度のため運営費交付金債務の繰越なし	0	148,408		
合 計			3,965,846		4,017,957	△ 52,111	-1.3%

表2 令和4年度予算(支出)

(単位:千円)

款	項	目	細目	細々目	R04当初予算額 A	備考	R3当初予算額 B	対前年度比 (A-B)	増減率	
01 經常費用	01 業務費	01 教育経費	01 学群経費	11看護学群教育費	13,071	コピー代344千円含む	12,556	515	4.1%	
				12看護学群実験実習費	24,207	感染症対策消耗品経費の増	23,986	221	0.9%	
				看護学群計	37,278		36,542	736	2.0%	
				21事業構想学群教育費	15,574	コピー代1,088千円含む TA費の減	15,971	△ 397	-2.5%	
				22事業構想学群実験実習費	5,251	TA費の減	5,425	△ 174	-3.2%	
				29事業構想学群教育改善経費	1,216	アントレプレナー経費およびFDXプログラム 経費の増	0	1,216		
				事業構想学部計	22,041		21,396	645	3.0%	
				31食産業学群教育費	15,595	コピー代277千円含む 新カリキュラム移行に伴う増(特殊要因)	12,570	3,025	24.1%	
				32食産業学群実験実習費	18,736		19,198	△ 462	-2.4%	
				33食産業学群農場運営管理経費	14,838	ハウス修繕費等による増(特殊要因)	9,500	5,338	56.2%	
				食産業学部計	49,169		41,268	7,901	19.1%	
				41基盤教育群教育費	12,923	コピー代202千円含む	12,857	66	0.5%	
				学群経費計	121,411		112,063	9,348	8.3%	
				02 研究科経費	11看護学研究科教育費	4,025		4,002	23	0.6%
			21事業構想学研究科教育費		2,128		2,402	△ 274	-11.4%	
			29事業構想学研究科教育改善経費		994	NPOハブリックマネジメント教育プログラム 費用の増	0	994		
			31食産業学研究科教育費		3,046	院生消耗品費の増	2,876	170	5.9%	
			研究科経費計		10,193		9,280	913	9.8%	
			03 全学学務費	11アドミッションセンター経費	30,390	過去集印刷費を企画・広報費へ移管 (▲300千円)	30,835	△ 445	-1.4%	
				12カリキュラムセンター経費	8,244	奈良県立大連携事業費および実学教育プ ログラム経費等の増	7,402	842	11.4%	
				13スチューデントサービスセンター 経費	19,734	コンボケーションディ開催経費の増	18,575	1,159	6.2%	
				14キャリア・インターンシップセン ター経費	8,947		8,947	0	0.0%	
				15地域連携実践教育費	15,270	人件費減(R3:特任調査研究員2名・事務 補助1名⇒R4:特任調査研究員1名)	23,500	△ 8,230	-35.0%	
				全学学務費計	82,585		89,259	△ 6,674	-7.5%	
			教育経費計	214,189		210,602	3,587	1.7%		
			02 研究経費	01 教員研究費・ 海外旅費	01基礎的研究費	35,000		35,000	0	0.0%
					02特別研究費	35,000		35,000	0	0.0%
					03国際研究費	2,000		2,000	0	0.0%
					教員研究費計	72,000		72,000	0	0.0%
				04国際学会等派遣旅費	1,500		1,500	0	0.0%	
				02 共通研究経 費	02共通研究費	10,496	間接経費の一部を活用した研究環境の整 備費用の増(4,541千円)	5,036	5,460	108.4%
			研究経費計	83,996		78,536	5,460	7.0%		
			03 教育研究支 援経費	01学術情報センター経費	73,995	外国雑誌等の為替変動による増	71,894	2,101	2.9%	
				02情報システムセンター経費	169,359	NW基盤システム契約期間延長による減 大和C光ケーブル点検費用の増	181,041	△ 11,682	-6.5%	
				03国際交流・留学生センター経費	7,212	渡航プログラム実施・検討費,短期留学生 受入事業費の増 国際交流・主催事業費の拡充による増	5,314	1,898	35.7%	
				04研究推進・地域未来共創センター経費	40,692	人件費の見直しによる増 活動報告書印刷費を企画・広報費へ移管 (▲440千円)	38,368	2,324	6.1%	
				05教員免許状更新講習事業費	0	R3で事業終了	810	△ 810	-100.0%	
				06専門研修経費	1,972	SS30会場借用料の減	2,208	△ 236	-10.7%	
				07高大連携事業費	723		723	0	0.0%	
			教育研究支援経費計	293,953		300,358	△ 6,405	-2.1%		
			04 受託研究費	01受託研究費(直接経費)	72,000		67,500	4,500	6.7%	
				02共同研究費(直接経費)	0		0	0		
			受託研究費(直接経費)	72,000		67,500	4,500	6.7%		
			05 受託事業費	01受託事業費	01大学入学共通テスト実施経費	3,977	3,766	211	5.6%	
			受託事業費計	3,977		3,766	211	5.6%		
			06 補助金事業	01補助金事業	3,400	EDGE-NEXT分皆減	5,400	△ 2,000	-37.0%	
			補助金事業費計	3,400		5,400	△ 2,000	-37.0%		
07 寄附金事業	01奨学寄付金研究経費(直接経費)	13,680		13,300	380	2.9%				
	02宮城大学ネオスリーダーズ基金事業費	3,000		3,000	0	0.0%				
寄附金事業費計	16,680		16,300	380	2.3%					

表2 令和4年度予算(支出)

(単位:千円)

款	項	目	細目	細々目	R04当初予算額 A	備考	R3当初予算額 B	対前年度比 (A-B)	増減率			
01 業務費	08役員人件費			01理事長・副理事長・理事人件費	50,687		51,086	△ 399	-0.8%			
				02監事人件費	945	旅費の増	806	139	17.2%			
	役員人件費計				51,632		51,892	△ 260	-0.5%			
	09教員人件費				01教員人件費	1,559,303	常勤教員代替の非常勤事務職員分減	1,571,824	△ 12,521	-0.8%		
					02非常勤教員人件費	37,073	任用計画額 R3当初予算で、補正予算での増額を前提 に減額したことによる増	25,028	12,045	48.1%		
					03特任教員人件費	41,520		41,636	△ 116	-0.3%		
	教員人件費計				1,637,896		1,638,488	△ 592	0.0%			
	10事務職員人件費				01事務職員人件費	452,321	県派遣職員数の増	433,070	19,251	4.4%		
					02非常勤事務職員人件費	142,386	常勤教職員の代替職員分の増	128,812	13,574	10.5%		
	事務職員人件費計				594,707		561,882	32,825	5.8%			
人件費計				2,284,235		2,252,262	31,973	1.4%				
業務費計				2,972,430		2,934,724	37,706	1.3%				
01 經常費用	02 一般管理費	01管理費	01法人費用	01役員等費用	1,738	学長選考会議経費の増	1,620	118	7.3%			
				02経営審議会費	274		274	0	0.0%			
				04弁護士、社労士、会計士、税理士 費用	3,784		3,784	0	0.0%			
				05会計監査人費用	7,986	契約額(3年契約)の増	7,623	363	4.8%			
				06法人運営危機管理費用	0		0	0	0.0%			
				07評価関連費用	460		460	0	0.0%			
				法人費用計				14,242		13,761	481	3.5%
			02事務経費				01庁舎管理経費	269,150	鳥獣被害対策費の増	263,899	5,251	2.0%
							02光熱水費	140,406	電気代高騰のほか、R3当初予算で、補正 予算での増額を前提に減額したことによる 増	125,250	15,156	12.1%
							03公用車等経費	5,277	燃料費の増	3,429	1,848	53.9%
							04事務局経費	29,223	高速印刷機貸借業務の契約延長による 減	31,476	△ 2,253	-7.2%
							05財務会計システム運営費	4,356	R3は更新費用が生じたことによる減	39,996	△ 35,640	-89.1%
							06給与計算アウトソーシング	667	R4より人事給与システムにて給与計算を行 うことによる給与計算事務委託料の減	2,502	△ 1,835	-73.3%
							07銀行振込手数料	1,695	給与振込手数料の増	1,056	639	60.5%
							08職員健康診断費	734		751	△ 17	-2.3%
							09職員採用経費	1,613		1,613	0	0.0%
							10産業医	1,536	大和C来学回数の減	1,992	△ 456	-22.9%
							11公租公課	8,243	消費税納税予定額の増	6,948	1,295	18.6%
							12事務局職員研修経費	1,672	能力開発研修等の増	1,443	229	15.9%
							13学務管理システム運営費	25,310	各種申請業務の電子化、チャットボットの 導入等による増	24,572	738	3.0%
							14人事給与システム運営費	4,672	R3は導入費用が生じたことによる減	26,180	△ 21,508	-82.2%
			事務経費計				494,554		531,107	△ 36,553	-6.9%	
			03維持修繕費				01建物設備維持管理経費	38,902	過年度実績値に基づく増	26,890	12,012	44.7%
							02施設・環境整備費	40,348	スキルスラボ整備費用、データ&メディアコ モンズ整備費用等	0	40,348	皆増
			維持修繕費計				79,250		26,890	52,360	194.7%	
			04企画・広報費				35,329	ACより過去問集印刷費移管(+300千円) 共創Cより活動報告書印刷費移管(+440千 円)	33,725	1,604	4.8%	
			05教員宿舍費				3,884	R3は給水ポンプ更新費用が生じたことによ る減	5,135	△ 1,251	-24.4%	
一般管理費計				627,259		610,618	16,641	2.7%				
經常費用計(退職金を除く)				3,599,689		3,545,342	54,347	1.5%				
02退職手当費用				84,670	対象人数の減(R3:9名→R4:7名)	140,044	△ 55,374	-39.5%				
經常費用計(退職金を含む)				3,684,359		3,685,386	△ 1,027	0.0%				
03大規模修繕費				238,488	対象工事数の減(R3:12件→R4:9件) 発注者支援業務の増	284,675	△ 46,187	-16.2%				
04実験実習機器更新費				42,999	看護:3,172千円 事業:6,710千円 食産:33,117千円 ※全額運営費交付金による措置分	47,896	△ 4,897	-10.2%				
合計				3,965,846		4,017,957	△ 52,111	-1.3%				

[参考資料]

○予算規模の推移〔当初予算ベース〕

(単位:百万円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
当初規模	3,472	3,274	3,345	3,711	4,006	3,724	3,812	3,997	3,929	4,013	4,614	4,408	4,018	3,966
うち新棟建設分											688	422		
増減率	-	-5.7%	2.2%	10.9%	7.9%	-7.0%	2.4%	4.9%	-1.7%	2.1%	15.0%	-4.5%	-8.8%	-1.3%
当初規模(新棟除く)	3,472	3,274	3,345	3,711	4,006	3,724	3,812	3,997	3,929	4,013	3,926	3,986	4,018	3,966
増減率	-	-5.7%	2.2%	10.9%	7.9%	-7.0%	2.4%	4.9%	-1.7%	2.1%	-2.2%	1.5%	0.8%	-1.3%

※新棟建設分の実執行額 611百万円 (R1:266百万円 R2:345百万円)

○目的積立金の期末残高推移

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
期首残高(A)	625	638	663	674	655	638	369	329
[参考]当初予算取崩額	0	143	119	169	500	419	0	79
取崩額(B)	135	40	39	30	23	370	※2 40	※3 79
当期末処分利益(C)	148	65	50	11	6	※1 101	未反映	
期末残高A-B+C	638	663	674	655	638	369	329	250

※1 努力認定分(運営費交付金債務除いた分)

※2 現計予算額(最終補正後)

※3 当初予算額と同額

○運営費交付金および運営費交付金債務取崩額

(単位:千円)

	R4	R3	増減額		備考
				率(%)	
運営費交付金①	2,435,081	2,741,556	▲ 306,475	▲ 11.2	経常経費・大規模修繕費・震災減免
運営費交付金債務取崩②	148,408	0	148,408	皆増	人件費精算分
①+②	2,583,489	2,741,556	▲ 158,067	▲ 5.8	

○授業料・入学金の減免状況

(単位：千円)

		R4	R3	増減	備考
授業料	実入金	821,695	813,399	8,296	学群生は定員×1.04 院生は大学院改革による増分を加味
	震災減免	46,139	55,724	▲ 9,585	
	修学支援	96,840	81,084	15,756	R3算定：1,826人 → R4算定：1,851人 (+25人) ※R3の最終見込額は988,597千円のため下回らない見込
	計	964,674	950,207	14,467	
入学金	実入金	145,465	151,434	▲ 5,969	大学院入学者数については、実績を鑑み、R3と同様に 堅く見積もっている 全体では増減なし
	震災減免	6,909	0	6,909	
	修学支援	13,160	14,100	▲ 940	
	計	165,534	165,534	0	

※減免に係る補てん見込分(震災減免・修学支援による減免)を加味した授業料は前年度から増加となる見込み。

○補助金の内訳

(単位：千円)

補助金事業名	R4当初	R3当初	増減額	
				率(%)
授業料等減免費補助金	110,000	95,184	14,816	15.6
後援会助成金	3,400	3,400	0	0.0
EDGE-NEXT	0	2,000	▲ 2,000	▲ 100.0
計	113,400	100,584	12,816	12.7

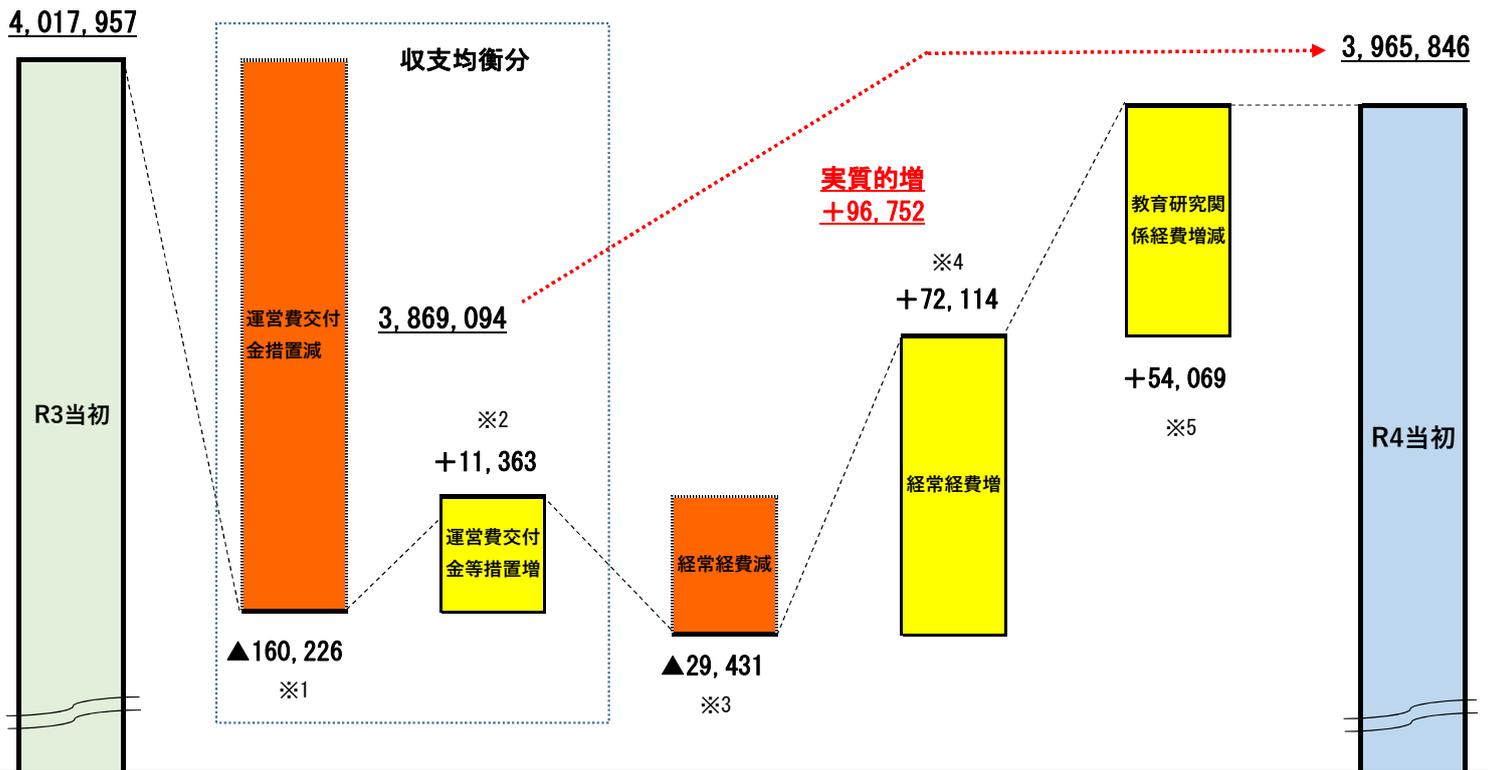
※R3は補正予算で「ウシの妊孕性向上システムの創出事業」も計上

○積立金残高

- ・地域振興寄附金残高…R3 期末見込：58,305 千円 → R4 期末見込：29,719 千円
- ・目的積立金残高…R3 期末見込：329,310 千円 → R4 当初見込：250,299 千円
(R3 期末見込については、決算利益剰余金分は考慮しない額)

令和 4 年度当初予算 (案) 増減要因

(単位：千円)



- ※1内訳
- ・退職手当費用(▲55,374)
 - ・大規模修繕費(▲47,704)
 - ・財務会計S(▲35,640)
 - ・人事給与S(▲21,508)

- ※2内訳
- ・人件費(精算分)(+6,215)
 - ・高額備品費(+3,103)
 - ・受託研究費(+4,500)
 - ・補助金(▲2,000)
 - ・その他(▲455)

- ※3内訳
- ・情報システムC経費(▲11,682)
 - ・地域連携実践教育(人件費)(▲8,230)
 - ・研究推進・地域未来共創C(運営費)(▲3,262)
 - ・事務局経費(▲2,253)
 - ・給与計算アウトソーシング(▲1,835)
 - ・教員宿舎(▲1,251) ・その他(▲918)

- ※4内訳
- ・非常勤教職員人件費(+25,758)
 - ・光熱水費(+15,156)
 - ・研究推進・地域未来共創C(人件費)(+5,586)
 - ・公用車経費(+1,848)
 - ・建物設備維持管理経費(+12,012)
 - ・庁舎管理経費(+5,251)
 - ・企画・広報費(+1,604)
 - ・発注者支援業務委託(+1,517) ・その他(+3,382)

- ※5内訳
- ・施設・環境整備費(+40,348)
 - ・学群教育費(+9,348)
 - ・研究経費(+5,460)
 - ・学術情報C経費(+2,101)
 - ・国際交流・留学生C経費(+1,898)
 - ・研究科経費(+913)
 - ・実験実習機器更新費(▲8,000)
 - ・その他(+2,001)

令和4年3月23日
理 事 会

学類の新設・廃止に伴う基本規則等の一部改正について

1 趣旨

令和4年4月1日に生物生産学類を設置することに伴い、基本規則等について所要の改正を行うもの。

2 改正の概要

1) 公立大学法人宮城大学基本規則

食資源開発学類を廃止し、生物生産学類を新たに設置することについて規定するもの。

また、経過措置として、附則において、食資源開発学類に在学する者が当該学類に在籍しなくなる日の属する年度の末日までの間、当該学類が存続することを規定するもの。

2) 宮城大学学位規程

学類の新設・廃止に伴い、別表(第12条関係)に掲げる学類名を改めるもの。

また、附則において、改正後の別表(第12条関係)は、令和4年度食産業学群入学者から適用し、この規程の施行の日の前日において在学する学生については、従前の例によることを規定するもの。

3) 公立大学法人宮城大学食産業学群附属農場管理運営規程

学類の新設・廃止に伴い、農場運営委員会を構成する者について改めるもの。

また、附則において、経過措置に係る字句の読み替えについて規定するもの。

3 施行年月日

令和4年4月1日から施行する。

公立大学法人宮城大学基本規則の一部改正等について

1 改正等の趣旨

本学の経営及び教学に関する戦略的な意思決定の支援及びその実現に必要なとなる学内情報のデジタル化と可視化を推進することを目的として、令和4年8月1日から新たに情報戦略推進のための組織（「情報戦略推進会議」及びその下に設置する「情報戦略推進室」）を設置するため、基本規則等の一部改正等を行うもの。

2 改正規則等

- (1) 公立大学法人宮城大学基本規則〔改正〕
- (2) 公立大学法人宮城大学情報戦略推進会議運営規程〔制定〕
- (3) 公立大学法人宮城大学情報システムセンター運営規程〔改正〕
- (4) 公立大学法人宮城大学事務組織規程〔改正〕

3 改正等の内容

- (1) 公立大学法人宮城大学基本規則〔改正〕【(議案 3 - 2 - ① (新旧対照表))・
【議案 3 - 2 - ② (改正後全文)】
 - ・情報戦略推進会議の設置規定の追加（所掌事項，構成員，情報戦略推進室の設置根拠 等）
 - ・情報システムセンター設置の教学 I R 室に係る規定の削除
- (2) 公立大学法人宮城大学情報戦略推進会議運営規程〔制定〕【議案 3 - 3 (全文)】
 - ・情報戦略推進会議の運営規程の制定（会議の方法，委員長の権限，情報戦略推進室の設置 庶務担当課 等）
- (3) 公立大学法人宮城大学情報システムセンター運営規程〔改正〕【議案 3 - 4 - ① (新旧対照表)】・【議案 3 - 4 - ② (改正後全文)】
 - ・教学 I R 室に係る規定の削除
 - ・字句の整理
- (4) 公立大学法人宮城大学事務組織規程〔改正〕【議案 3 - 5 - ① (新旧対照表)】・
【議案 3 - 5 - ② (改正後全文)】
 - ・企画・入試課の分掌事務の追加（情報戦略推進会議に関する事務の追加）

4 施行年月日

令和4年8月1日

令和4年3月23日
理 事 会

学類の新設・廃止に伴う基本規則等の一部改正について

1 趣旨

令和4年4月1日に生物生産学類を設置することに伴い、基本規則等について所要の改正を行うもの。

2 改正の概要

1) 公立大学法人宮城大学基本規則

食資源開発学類を廃止し、生物生産学類を新たに設置することについて規定するもの。

また、経過措置として、附則において、食資源開発学類に在学する者が当該学類に在籍なくなる日の属する年度の末日までの間、当該学類が存続することを規定するもの。

2) 宮城大学学位規程

学類の新設・廃止に伴い、別表(第12条関係)に掲げる学類名を改めるもの。

また、附則において、改正後の別表(第12条関係)は、令和4年度食産業学群入学者から適用し、この規程の施行の日の前日において在学する学生については、従前の例によることを規定するもの。

3) 公立大学法人宮城大学食産業学群附属農場管理運営規程

学類の新設・廃止に伴い、農場運営委員会を構成する者について改めるもの。

また、附則において、経過措置に係る字句の読み替えについて規定するもの。

3 施行年月日

令和4年4月1日から施行する。

概要書

宮城大学大学院アドミッション・ポリシーの一部改正について

令和 4 年 3 月 1 6 日
アドミッションセンター

1. 趣旨

事業構想学研究科教授会における事業構想学研究科博士前期課程入学者選抜の試験科目変更の承認を踏まえ、事業構想学研究科のアドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）を一部改正する。あわせて、看護学研究科，事業構想学研究科，食産業学研究科，各研究科のアドミッション・ポリシーを現状の入学者選抜の運用と整合させるとともに文書構成と文言を整理する。

2. 主な改正点

(1) 試験科目の変更（事業構想学研究科）

事業構想学研究科博士前期課程入学者選抜で課している「専門科目」，「小論文」を「論述専門科目」とし統一

(2) その他（看護学研究科，事業構想学研究科，食産業学研究科）

- ・現状の入学者選抜の運用との整合
- ・文書構成と文言の整理

3. 改正内容

別添「宮城大学大学院アドミッション・ポリシー新旧対照表」のとおり

4. 施行年月日

令和 4 年 4 月 1 日（予定）

以 上

令和 3 年度

決 算 報 告 書

第 1 3 期

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 3 1 日

公立大学法人宮城大学

令和3年度 決算報告書

公立大学法人宮城大学

(単位:円)

区分	当初予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	2,741,556,000	2,677,128,743	△ 64,427,257	(注1)
自己収入	1,050,251,000	1,117,241,527	66,990,527	
授業料等収入	997,978,000	1,061,224,045	63,246,045	(注2)
雑収入	52,273,000	56,017,482	3,744,482	(注3)
受託研究等収入	200,150,000	246,507,764	46,357,764	(注4)
目的積立金等取崩	26,000,000	14,619,140	△ 11,380,860	(注5)
計	4,017,957,000	4,055,497,174	37,540,174	
支出				
業務費	3,029,698,000	2,810,857,245	△ 218,840,755	
教育研究経費	637,392,000	574,026,447	△ 63,365,553	(注6)
人件費	2,392,306,000	2,236,830,798	△ 155,475,202	(注7)
一般管理費	610,618,000	642,026,635	31,408,635	(注8)
受託研究等経費	92,966,000	96,142,425	3,176,425	
大規模修繕費	284,675,000	224,289,340	△ 60,385,660	(注9)
計	4,017,957,000	3,773,315,645	△ 244,641,355	
収入-支出	-	282,181,529	282,181,529	

予算と決算の差異および補足事項について

- (注1) 大規模修繕費および実験実習機器更新費(中期的施設整備計画分)の契約請差による減
- (注2) 入学金収入(令和4年度入学者分)の増
- (注3) 科学研究費補助金間接経費収入の増
- (注4) 補助金等収入の増。なお、令和4年3月に交付決定となり未執行である補助金分は除いている。
- (注5) 目的積立金取崩額および地域振興寄附金債務取崩額の減少による減
- (注6) 感染症の影響で各種事業が中止等になったことによる減
- (注7) 教員人件費の減
- (注8) 光熱水費の高騰等による増(外部資金間接経費から充当した光熱水費も含む)
- (注9) 契約請差による減

その他

受託研究等収入には、授業料等減免費補助金が111,502,100円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

令和3年度第4四半期予算執行状況

(資料：表1・2 予算執行状況 収入・支出 決定ベース)

(単位：千円)

経常収支 (収入)	R3年度計画 [当初予算]	執行済額	執行率	R2年度計画 [当初予算]	R2同期 執行済額	執行率	
運営費交付金収入	2,464,565	2,459,879	99.8%	2,195,957	2,225,101	101.3%	通常分+震災減分+実験実習機器更新費分 実験実習機器更新費の補てんはR3より/通常分の増額
授業料等収入	994,960	1,060,172	106.6%	1,027,759	1,041,770	101.4%	授業料収入+入学金収入+検定料収入 入学金収入については、執行額には減分を反映していない (入学金はR4年度入学者分、減分はR3年度入学者分のため)
その他収入 (外部資金間接経費を含む)	63,491	65,018	102.4%	64,877	57,611	88.8%	講習料収入+雑収入+受託研究間接経費+奨学寄附金間接経費 科研費間接経費の増額
地域振興寄附金収入及び取崩額	23,000	14,619	63.6%	30,000	26,015	86.7%	共創C人件費(常勤職員3名+非常勤職員1名)へ充当 R3は対象職員に一部運営費交付金を充当したため取崩減
研究推進・地域未来共創センター収入	6,800	15,862	233.3%	3,100	6,411	206.8%	受託事業収入のうち共創C獲得分
経常収入 計	3,552,816	3,615,550	101.8%	3,321,693	3,356,908	101.1%	
(支出)							
教育経費	258,498	213,668	82.7%	223,317	177,697	79.6%	教育経費+実験実習機器更新費/CICの後援会助成金・復興人材除く
研究経費	78,536	68,996	87.9%	86,020	71,390	83.0%	研究経費
教育研究支援経費	300,358	291,362	97.0%	309,128	276,915	89.6%	教育研究支援経費
一般管理費	610,618	642,027	105.1%	632,347	605,130	95.7%	一般管理費/外部資金間接経費による光熱水費充当分含む
人件費	2,392,306	2,236,831	93.5%	2,349,886	2,151,374	91.6%	人件費/退職手当費用含む
経常支出 計	3,640,316	3,452,884	94.9%	3,600,698	3,282,506	91.2%	
経常収支	▲ 87,500	162,666		▲ 279,005	74,402		
外部資金収支							
(収入)							
受託研究等収入	67,500	60,268	89.3%	70,875	63,640	89.8%	直接経費相当分のみ/受入額ベース
受託事業等収入	3,766	3,827	101.6%	3,977	4,173	104.9%	共創C以外の受託事業収入(=大学入学共通テスト実施経費)
寄附金収入	13,300	27,158	204.2%	23,900	15,489	64.8%	奨学寄附金直接経費相当分+ネクストリターンズ基金収入/受入額ベース
補助金収入	100,584	131,445	130.7%	153,170	239,659	156.5%	後援会助成金+授業料等減免費補助金・復興人材含む/災害復旧除く
外部資金収入 計	185,150	222,698	120.3%	251,922	322,961	128.2%	
(支出)							
受託研究等支出	67,500	62,077	92.0%	70,875	61,366	86.6%	
受託事業等支出	3,766	3,814	101.3%	3,977	4,172	104.9%	共創C以外の受託事業支出(=大学入学共通テスト実施経費)
寄附金支出	16,300	12,393	76.0%	22,950	10,183	44.4%	奨学寄附金支出/R2・R3ともにネクストリターンズ基金事業はなし
補助金支出	5,400	17,857	330.7%	60,170	135,922	225.9%	後援会助成金・復興人材含む/授業料等減免費補助金・災害復旧除く
外部資金支出 計	92,966	96,141	103.4%	157,972	211,643	134.0%	
外部資金収支	92,184	126,557		93,950	111,318		
設備関連収支							
(収入)							
運営費交付金収入	276,991	217,249	78.4%	302,940	220,282	72.7%	大規模修繕分(実験実習機器更新費除く)
設備関連収入 計	276,991	217,249	78.4%	302,940	220,282	72.7%	R2分は、R1年度中に概算交付があったため収支差が大きいもの
(支出)							
大規模修繕費	284,675	224,289	78.8%	649,000	512,756	79.0%	運営費充当分+自己財源充当分(発注者支援業務)
設備関連支出 計	284,675	224,289	78.8%	649,000	512,756	79.0%	
設備関連収支	▲ 7,684	▲ 7,040		▲ 346,060	▲ 292,474		
災害復旧・復興支援収支							
(収入)							
施設整備補助金収入	0	0		0	51,730	皆増	災害復旧補助金分(R2のみ。また、R2は補正予算で計上)
災害復旧・復興支援収入 計	0	0		0	51,730	皆増	
(支出)							
災害復旧費支出	0	0		0	51,730	皆増	災害復旧補助金分(R2のみ。また、R2は補正予算で計上)
災害復旧・復興支援支出 計	0	0		0	51,730		
災害復旧・復興支援収支	0	0		0	0		
基金積立金 他							
(収入)							
目的積立金取崩	0	0		419,088	370,367	88.4%	R3は取崩なし(建設仮勘定による財源充当のみのため、実質の取崩はR4以降)
ネクストリターンズ基金積立金取崩	3,000	0	0.0%	0	0		R2・R3ともに取崩なし
運営費交付金債券取崩	0	0		112,027	114,428	102.1%	R3は中計初年度のため取崩なし
基金積立金等収入 計	3,000	0	0.0%	531,115	484,795	91.3%	
(支出)							
その他	0	0		0	0		
基金積立金等支出 計	0	0		0	0		
基金積立金収支	3,000	0		531,115	484,795		
収入 計	4,017,957	4,055,497	100.9%	4,407,670	4,436,676	100.7%	
支出 計	4,017,957	3,773,316	93.9%	4,407,670	4,058,634	92.1%	
収支 計	0	282,181		0	378,042		

- ・ 外部資金間接経費収入は経常収支に計上している。
- ・ 実験実習機器更新費は、教育経費に計上している。
- ・ 授業料等減免費補助金については、収入は補助金収入へ、支出は経常経費へ計上している(授業料収入および奨学費に計上した分は除いている)。

令和3年度 予算・決算対比表

公立大学法人宮城大学

(単位:円)

予算科目	現計予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	損益計算書	期末残高	備考
収入				収益		
運営費交付金	2,708,721,000	2,677,128,743	△ 31,592,257	運営費交付金収益	2,343,227,773	
通常分	2,370,450,000	2,370,450,000	0	運営費交付金収益 (経常収益)	2,222,042,000	残額148百万円は運営費交付金債務として翌年度へ繰越・人件費へ充当
大規模修繕分	282,796,000	251,204,643	△ 31,591,357		65,711,673	185百万円は固定資産取得時振替(減価償却時に収益計上)
震災減免分	55,475,000	55,474,100	△ 900	運営費交付金収益 (臨時利益)	55,474,100	
自己収入	1,074,970,000	1,117,241,527	42,271,527	自己収入	1,179,140,419	
授業料等収入	1,020,112,000	1,061,224,045	41,112,045	授業料等収入	1,123,141,781	
授業料	842,456,000	843,092,245	636,245	授業料収益	905,009,981	授業料等減免費補助金(112百万円)の相当額について授業料収益が計上されている(※)ただし授業料財源で固定資産を取得した分は収益計上から除かれる
入学金	144,995,000	185,274,000	40,279,000	入学金収益	185,274,000	入学金収入:R4年度入学者分、減免:R3年度入学者分であるため、予算精算時には減免分を反映しているが、決算額には反映していない
検定料	30,127,000	31,805,800	1,678,800	検定料収益	31,805,800	
講習料収入	2,534,000	1,052,000	△ 1,482,000	講習料収益	1,052,000	
雑収入	54,858,000	56,017,482	1,159,482	雑益	55,998,638	科研費間接経費、財産貸付料収益ほか 科研費間接経費は、予算は債権計上ベースのため、繰越分の差額が発生する
受託研究等収入	230,148,000	246,507,764	16,359,764	受託研究等収入	230,445,080	
受託研究等収入	64,234,000	66,964,916	2,730,916	受託研究収益 共同研究収益	70,760,284	・予算は債権計上ベース、収益は執行額ベースであること、および過年度からの繰越分より執行するケースもあるため、差額が発生する
受託事業等収入	10,566,000	19,688,908	9,122,908	受託事業等収益	17,533,517	
補助金等収益	131,168,000	131,444,800	276,800	補助金等収益	131,444,800	・予算の寄附金収入にはネクストリーダーズ基金収入を含み、当該事業の執行額相当分が損益計算書上の収益として計上されるが、R3は執行がなかったもの
寄附金収入	24,180,000	28,409,140	4,229,140	寄附金収益(奨学寄附金)	10,706,479	
目的積立金等取崩	65,905,000	14,619,140	△ 51,285,860	目的積立金等取崩	14,619,140	
地域振興寄附金基金取崩	23,000,000	14,619,140	△ 8,380,860	寄附金収益 (地域振興寄附金)	14,619,140	地域振興寄附金債務のうち、研究推進・地域未来共創センター人件費に充当した分
宮城大学ネクストリーダーズ基金積立金取崩	3,000,000	0	△ 3,000,000	宮城大学ネクストリーダーズ基金積立金取崩	0	
目的積立金取崩	39,905,000	0	△ 39,905,000	目的積立金取崩	0	
運営費交付金債務取崩	0	0	0	運営費交付金債務取崩	0	
				その他収入	108,126,021	
				資産見返負債戻入	101,731,198	経常利益および臨時利益 固定資産の減価償却時・除却時に発生する
				財務収益(受取利息)	103	
				寄附金収益(その他)	6,394,720	少額備品の寄附受入時に発生する
計	4,079,744,000	4,055,497,174	△ 24,246,826	計	3,875,558,433	

(※)…授業料等減免費補助金については、国の事務連絡に基づき、**奨学費**/補助金等収益、通常経費/**授業料収益**の二重仕訳を組み、決算報告書上では赤字部分を反映させず、損益計算書上は二重仕訳を反映したまま集計しているもの。

予算科目	現計予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	損益計算書	期末残高	備考
支 出				費 用		
業務費	3,035,190,000	2,810,857,245	△ 224,332,755	業務費(受託研究・受託事業除く)	3,226,469,628	
教育研究経費	634,781,000	574,026,447	△ 60,754,553	教育研究経費	954,662,646	
教育経費	255,151,000	213,667,907	△ 41,483,093	教育経費	500,511,118	・学群の教育経費に実験実習機器更新費含む(41百万円) ・「庁舎管理経費」「光熱水費」からの面積按分による振替あり(200百万円) ・授業料等減免費補助金に係る減免相当の奨学費分を損益計算書で計上(112百万円)(※) ・減価償却費計上(15百万円) ・予算の教育費には固定資産取得分も含む(通常教育費5百万円、実験実習機器更新費37百万円)
看護学群・看護学研究科経費	44,108,000	35,581,738	△ 8,526,262			
事業構想学群・事業構想学研究科経費	36,963,000	30,815,122	△ 6,147,878			
食産業学群・食産業学研究科経費	75,624,000	71,577,915	△ 4,046,085			
基盤教育群教育費	12,857,000	7,200,636	△ 5,656,364			
全学学務費	85,599,000	68,492,496	△ 17,106,504			
研究経費	79,456,000	68,996,859	△ 10,459,141	研究経費	172,253,725	・研究目的の「補助金事業」および「寄附金事業」下の執行分含む(21百万円) ・「庁舎管理経費」「光熱水費」からの面積按分による振替あり(73百万円) ・減価償却費計上(8百万円)
教育研究支援経費	300,174,000	291,361,681	△ 8,812,319	教育研究支援経費	281,897,803	・研究推進・地域未来共創センター経費および専門研修経費のうち、人件費について、損益計算書上は「人件費」、予算上は「教育研究支援経費」に計上(26百万円) ・研究推進・地域未来共創センター経費には、受託事業執行分も含む(14百万円) ・「庁舎管理経費」「光熱水費」からの面積按分による振替あり(32百万円) ・減価償却費計上(71百万円) ・情報システムセンター経費のリース料のうち、資産部分は取得時に計上済みのため、損益計算書には反映しない(当期相当分:71百万円)
うち、情報システムセンター経費	181,041,000	178,372,809	△ 2,668,191			
うち、国際交流・留学生センター経費	5,314,000	699,868	△ 4,614,132			
うち、研究推進・地域未来共創センター経費	38,368,000	43,002,256	4,634,256			
人件費	2,400,409,000	2,236,830,798	△ 163,578,202	人件費	2,271,806,982	予算・損益計算書ともに退職手当費用含む
一般管理費	683,031,000	642,026,635	△ 41,004,365	一般管理費	405,213,195	・「庁舎管理経費」および「光熱水費」予算で執行した分につき、期末に面積按分を行い各経費区分へ振替している(教育・研究・支援経費への振替額計:約304百万円) ・「大規模修繕費」予算で執行した費用は、損益計算書上一般管理費に計上(約70百万円) ・一般管理費予算のうち固定資産取得分はPLに反映しない(71百万円) ・減価償却費計上(81百万円)
うち、庁舎管理経費	261,914,000	260,296,445	△ 1,617,555			
うち、光熱水費	136,411,000	148,281,296	11,870,296			
うち、維持修繕費	72,969,000	48,938,515	△ 24,030,485			
受託研究等経費	106,072,000	96,142,425	△ 9,929,575	受託研究等経費	79,626,631	・「補助金事業」および「寄附金事業」下の執行については、事業内容に応じた経費区分で勘定科目を計上しているため、損益計算書上は教育研究経費に含む ・研究推進・地域未来共創センターの受託事業分は、支出予算上は「研究推進・地域未来共創センター経費」に含む
受託研究費(直接経費)	55,643,000	62,077,433	6,434,433	受託研究費・共同研究費	62,071,585	
受託事業費	3,766,000	3,814,413	48,413	受託事業費	17,555,046	
補助金事業	19,963,000	17,857,300	△ 2,105,700			
寄附金事業費	26,700,000	12,393,279	△ 14,306,721			
大規模修繕費	255,451,000	224,289,340	△ 31,161,660	その他支出	62,933,633	固定資産の取得が主であり、その分は貸借対照表上に計上される また、大規模修繕費の予算下で費用が発生した場合は、損益計算書上は「一般管理費」の勘定科目で計上する
				財務費用(支払利息)	1,376,898	リース分の支払利息支払時、一括で各該当予算にて執行した後、元金分と利息分へ予算を付与せず振替している
				雑損	22,710	
				固定資産除却損	6,059,925	固定資産除却時の償却残額分
				災害損失	55,474,100	震災減免相当分奨学費
計	4,079,744,000	3,773,315,645	△ 306,428,355	計	3,774,243,087	
収入-支出	-	282,181,529	282,181,529	収益-費用	101,315,346	

(※)…授業料等減免費補助金については、奨学費/補助金等収益、通常経費/授業料収入の二重仕訳を組み、決算報告書上では赤字部分を反映させず、損益計算書上は二重仕訳を反映したまま集計するよう、国から通達が出ていることによるもの。

表1 令和3年度第4四半期予算執行状況(収入・決定ベース)

款	項	目	当初予算額 (a)	予算現額 (c)=(a)+(b)	執行済額 (決定ベース) (d)	差額 (e)=(d)-(c)	執行率 (f)=(d)/(c)	備考	R2年度同期執行状況(決定ベース)				前年比備考		
									R2予算現額	前年度同期 執行済額 (決定ベース)	差額 (e)=(d)-(c)	執行率		執行済額 前年比差額 (R3-R2)	執行率 前年比 (R3-R2)
01 經常 収益	01運営費交付金	01運営費交付金(人件費)	2,368,945,000	2,370,450,000	2,370,450,000	0	100.0%	通常分	2,155,523,000	2,155,523,000	0	100.0%	214,927,000	0.0%	
		02運営費交付金(大規模修繕費)	316,887,000	282,796,000	251,204,643	▲31,591,357	88.8%	大規模修繕分 中期施設整備計画および 実験実習機器更新費分)	260,887,000	220,281,700	▲40,605,300	84.4%	30,922,943	4.4%	
		03運営費交付金(震災減免)	55,724,000	55,475,000	55,474,100	▲900	100.0%	授業料・入学 震災減免分)	69,579,000	69,578,400	▲600	100.0%	▲14,104,300	0.0%	
		運営費交付金計	2,741,556,000	2,708,721,000	2,677,128,743	▲31,592,257	98.8%		2,485,989,000	2,445,383,100	▲40,605,900	98.4%	231,745,643	0.5%	
		02授業料収入	813,399,000	842,456,000	843,092,245	636,245	100.1%		821,343,000	823,276,280	1,933,280	100.2%	19,815,965	-0.2%	
		03入学金収入	151,434,000	144,995,000	185,274,000	40,279,000	127.8%	R4年度入学者分 減免はR3入学者に対して行わ れるため、減免分は反映せず。 入金ベース	125,058,000	187,022,400	61,964,400	149.5%	▲1,748,400	-21.8%	
		04検定料収入	30,127,000	30,127,000	31,805,800	1,678,800	105.6%		30,468,000	31,471,000	1,003,000	103.3%	334,800	2.3%	
		05受託研究等収入	01受託研究収入	75,000,000	47,812,000	49,516,138	1,704,138	103.6%	受入額ベース	58,457,000	59,256,600	799,600	101.4%	▲9,740,462	2.2%
	02共同研究収入		0	16,422,000	17,448,778	1,026,778	106.3%	受入額ベース	10,582,000	11,454,798	872,798	108.2%	5,993,980	-2.0%	
		受託研究等収入計	75,000,000	64,234,000	66,964,916	2,730,916	104.3%		69,039,000	70,711,398	1,672,398	102.4%	▲3,746,482	1.8%	
		06受託事業等収入	01大学入学共通テスト事業収入	3,766,000	3,766,000	3,827,004	61,004	101.6%	大学入学共通テスト事業収入	3,977,000	4,173,143	196,143	104.9%	▲346,139	-3.3%
	02研究推進・地域未来共創センター収入		6,800,000	6,800,000	15,861,904	9,061,904	233.3%	受託事業含む	3,100,000	6,410,899	3,310,899	206.8%	9,451,005	26.5%	
	受託事業等収入計		10,566,000	10,566,000	19,688,908	9,122,908	186.3%		7,077,000	10,584,042	3,507,042	149.6%	9,104,866	36.8%	
		07寄附金収入	01宮城大学ナストリダース基金	0	0	3,378,490	3,378,490	皆増	受入額ベース	3,000,000	3,875,519	875,519	129.2%	▲497,029	
	02宮城大学奨学寄附金収入		14,000,000	24,180,000	25,030,650	850,650	103.5%	受入額ベース	10,828,000	12,225,000	1,397,000	112.9%	12,805,650	-9.4%	
		寄附金収入計	14,000,000	24,180,000	28,409,140	4,229,140	117.5%		13,828,000	16,100,519	2,272,519	116.4%	12,308,621	1.1%	
		08補助金等収益	100,584,000	131,168,000	131,444,800	276,800	100.2%		306,189,000	291,389,152	▲14,799,848	95.2%	▲159,944,352	5.0%	
		(文科省)ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる～			0			R3年度末に交付決定となった ため、R3の予算に含めない(9,990 千円)		0	0			0	
		(文科省)次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEX)	2,000,000	4,046,000	4,046,000	0	100.0%		5,100,000	5,100,000	0	100.0%	▲1,054,000	0.0%	
	(後援会)後援会助成金	3,400,000	3,400,000	3,379,700	▲20,300	99.4%		3,400,000	3,364,800	▲35,200	99.0%	14,900	0.4%		
	(JRA)ウシの妊孕制御システム(小林仁)	0	12,517,000	12,517,000	0	100.0%		12,886,000	12,886,000	0	100.0%	▲369,000	0.0%		
	(JKA)鉄イオンを供給するスラグ活用設備(北辻敬文)	0	0	0	0			2,900,000	2,900,000	0	100.0%	▲2,900,000	-100.0%		
	(宮城県)災害復旧事業費補助金	0	0	0	0			54,224,000	51,729,700	▲2,494,300	95.4%	▲51,729,700	-95.4%		
	(宮城県)授業料等減免費補助金	95,184,000	111,205,000	111,502,100	297,100	100.3%		108,000,000	99,917,400	▲8,082,600	92.5%	11,584,700	7.8%		
	(宮城県)緊急授業料減免費補助金							2,679,000	1,607,400	▲1,071,600	60.0%	▲1,607,400			
	(宮城県)感染症対策事業費補助金							75,000,000	74,835,095	▲164,905	99.8%	▲74,835,095			
	(宮城県)復興人材育成事業							42,000,000	39,048,757	▲2,951,243	93.0%	▲39,048,757			
	09財務収入	0	0	0	0			0	0	0		0			
	10雑収入	01各種証明料収入	202,000	202,000	202,200	200	100.1%		204,000	201,900	▲2,100	99.0%	300	1.1%	
02科学研究費補助金間接経費収入		20,770,000	18,072,000	18,114,867	42,867	100.2%		13,218,000	13,217,900	▲100	100.0%	4,896,967	0.2%		
03教員宿舍賃貸収入		14,291,000	14,291,000	13,425,916	▲865,084	93.9%		14,574,000	14,342,081	▲231,919	98.4%	▲916,165	-4.5%		
04その他財産貸付料収入		3,273,000	3,273,000	4,891,890	1,618,890	149.5%		3,752,000	3,939,187	187,187	105.0%	952,703	44.5%		
05生産物売払収益		5,024,000	5,524,000	5,059,512	▲464,488	91.6%		5,738,000	6,670,294	932,294	116.2%	▲1,610,782	-24.7%		
06その他雑益		8,713,000	13,496,000	14,323,097	827,097	106.1%		11,317,000	11,324,223	7,223	100.1%	2,998,874	6.1%		
	雑収入計	52,273,000	54,858,000	56,017,482	1,159,482	102.1%		48,803,000	49,695,585	892,585	101.8%	6,321,897	0.3%		
	11講習料収入	01教員免許状更新講習	810,000	326,000	326,000	0	100.0%		0	0	0		326,000	R2は感染症の影響により 講習中止のため収入無し	
02専門研修受講料		2,208,000	2,208,000	726,000	▲1,482,000	32.9%		2,252,000	233,000	▲2,019,000	10.3%	493,000	22.5%		
	05地域振興寄附金基金取崩	23,000,000	23,000,000	14,619,140	▲8,380,860	63.6%	人件費相当分であるが、対 象職員の人件費を一部運営 費交付金へ充当したため、 予算額より大幅に減額して いる	30,000,000	26,014,852	▲3,985,148	86.7%	▲11,395,712	-23.2%		
	06宮城大学ナストリダース基金積立金取崩	3,000,000	3,000,000	0	▲3,000,000	0.0%	対象事業なし	0	0	0		0			
	07目的積立金取崩	0	39,905,000	0	▲39,905,000	0.0%	R3は、目的積立金の充当事 業が建設費積立案件のみの ため、取崩はなし	400,458,000	370,366,639	▲30,091,361	92.5%	▲370,366,639	-92.5%		
	08運営費交付金債務取崩	0	0	0	0		R3は第3期中計初年度のた め交付金債務の繰越・取崩 なし	112,027,000	114,428,236	2,401,236	102.1%	▲114,428,236	-102.1%		
	合計	4,017,957,000	4,079,744,000	4,055,497,174	▲24,246,826	99.4%		4,452,531,000	4,436,676,203	▲15,854,797	99.6%	▲381,179,029	-0.2%		

表2 令和3年度第4四半期予算執行状況(支出・決定ベース)

(参考資料)

款	項	目	細目	細々目	当初予算額 (a)	予算現額 (c)=(a)+(b)	執行済額 (決定ベース) (d)	残額 (e)=(c)-(d)	執行率 (f)=(d)/(c)	備考	令和2年度同期執行状況(決定ベース)				
											R2予算現額	前年度同期 執行済額 (決定ベース)	執行率	執行済額 前年比差額 (R2-R2)	執行率 前年比 (R2-R2)
01	教育	経費	01	11看護学群教育費	12,556,000	12,815,000	11,917,578	897,422	93.0%	うちコピー代299,551円	14,585,000	13,290,731	91.1%	▲1,373,153	1.9%
				12看護学群実験実習費	23,986,000	23,986,000	16,951,854	7,034,146	70.7%		25,616,000	20,379,009	79.6%	▲3,427,155	-8.9%
				看護学群計	36,542,000	36,801,000	28,869,432	7,931,568	78.4%		40,201,000	33,669,740	83.8%	▲4,800,308	-5.3%
				21事業構想学群教育費	15,971,000	16,561,000	12,836,927	3,724,073	77.5%	うちコピー代947,414円	16,908,000	14,989,295	88.7%	▲2,152,368	-11.1%
				22事業構想学群実験実習費	5,425,000	5,425,000	4,781,903	643,097	88.1%		5,466,000	5,196,649	95.1%	▲414,746	-6.9%
				29事業構想学群教育改善経費	0	373,000	372,610	390	99.9%		610,000	386,100	63.3%	▲13,490	36.6%
				事業構想学群計	21,396,000	22,359,000	17,991,440	4,367,560	80.5%		22,984,000	20,572,044	89.5%	▲2,580,604	-9.0%
				31食産業学群教育費	12,570,000	12,570,000	11,365,897	1,204,103	90.4%	うちコピー代187,651円	15,448,000	13,265,532	85.9%	▲1,899,635	4.5%
				32食産業学群実験実習費	19,198,000	21,963,000	21,127,191	835,809	96.2%		19,645,000	19,614,890	99.8%	1,512,301	-3.7%
				33食産業学群農場実習運営経費	9,500,000	9,500,000	9,484,241	15,759	99.8%		9,327,000	9,306,231	99.8%	178,010	0.1%
食産業学群計	41,268,000	44,033,000	41,977,329	2,055,671	95.3%		44,420,000	42,186,653	95.0%	▲209,324	0.4%				
41基礎教育群教育費	12,857,000	12,857,000	7,200,636	5,656,364	56.0%	うちコピー代175,897円	17,454,000	7,374,327	42.3%	▲173,691	13.8%				
学群経費計	112,063,000	116,050,000	96,038,837	20,011,163	82.8%		125,059,000	103,802,764	83.0%	▲7,763,927	-0.2%				
02	研究	経費	02	11看護学研究科教育費	4,002,000	4,002,000	3,406,916	595,084	85.1%		4,107,000	1,708,406	41.6%	▲1,698,510	43.5%
				21事業構想学研究科教育費	2,402,000	3,002,000	2,381,439	620,561	79.3%		3,426,000	3,302,591	96.4%	▲921,152	-17.1%
				29事業構想学研究科教育改善経費	0	1,237,000	1,235,243	1,757	99.9%		0	0		1,235,243	99.9%
				事業構想学研究科計	2,402,000	4,239,000	3,616,682	622,318	85.3%		3,426,000	3,302,591	96.4%	314,091	-11.1%
				31食産業学研究科教育費	2,876,000	2,876,000	1,315,673	1,560,327	45.7%		2,113,000	1,315,673	62.3%	0	-16.5%
研究科経費計	9,280,000	11,117,000	8,339,271	2,777,729	75.0%		9,646,000	6,326,670	65.6%	2,012,601	9.4%				
03	全学	学務	03	11アドミッションセンター経費	30,835,000	31,535,000	28,849,830	2,685,170	91.5%		33,076,000	31,783,387	96.1%	▲2,933,557	-4.6%
				12カリキュラムセンター経費	7,402,000	7,402,000	5,059,896	2,342,104	68.4%		7,463,000	6,487,023	86.9%	▲1,427,127	-18.6%
				13スチューデントサービスセンター経費	18,575,000	14,215,000	11,546,613	2,668,387	81.2%		16,636,000	10,245,751	61.6%	1,300,862	19.6%
				14キャリア・インターシップセンター経費	8,947,000	8,947,000	6,645,606	2,301,394	74.3%		11,655,000	10,797,760	92.6%	▲4,152,154	-18.4%
				15地域連携実践教育費	23,500,000	23,500,000	16,390,551	7,109,449	69.7%		42,000,000	39,048,757	93.0%	▲2,658,206	-23.2%
全学学務費計	89,259,000	85,599,000	68,492,496	17,106,504	80.0%		110,830,000	98,362,678	88.8%	▲29,870,182	-8.7%				
教育経費計	210,602,000	212,766,000	172,870,604	39,895,396	81.2%		245,535,000	208,492,112	84.9%	▲35,621,508	-3.7%				
02	研究	経費	02	01基礎的研究費	35,000,000	34,000,000	28,765,574	5,234,426	84.6%		31,505,000	25,756,092	81.8%	3,009,482	2.9%
				02特別研究費	35,000,000	37,310,000	34,372,932	2,937,068	92.1%		45,121,000	42,241,957	93.6%	▲7,869,025	-1.5%
				03国際研究費	2,000,000	690,000	690,000	0	100.0%		574,000	0	0.0%	690,000	100.0%
				教員研究費計	72,000,000	72,000,000	63,828,506	8,171,494	88.7%		77,200,000	67,998,049	88.1%	▲4,169,543	0.6%
				04国際学会等派遣旅費	1,500,000	1,500,000	0	1,500,000	0.0%		3,900,000	0	0.0%	0	0.0%
02共通	01	学系運営経費	0	0	0	0	0.0%		103,000	0	0.0%	0	0.0%		
02	共通研究経費	5,036,000	5,956,000	5,168,353	787,647	86.8%		4,817,000	3,391,910	70.4%	1,776,443	16.4%			
研究経費計	78,536,000	79,456,000	68,996,859	10,459,141	86.8%		86,020,000	71,389,959	83.0%	▲2,393,100	3.8%				
03	教育	研究	03	01学術情報センター経費	71,894,000	71,894,000	67,019,528	4,874,472	93.2%		72,146,000	64,668,288	89.6%	2,351,240	3.6%
				02情報システムセンター経費	181,041,000	181,041,000	178,372,809	2,668,191	98.5%		180,348,000	174,187,736	96.6%	4,185,073	1.9%
				03国際交流・留学生センター経費	5,314,000	5,314,000	699,868	4,614,132	13.2%		5,027,000	451,305	9.0%	248,563	4.2%
				04研究推進・地域未来共創センター経費	38,368,000	38,368,000	43,002,256	▲4,634,256	112.1%	感染症の影響によるもの 委託事業取入を予算より多く獲得したことによる予算超過	41,768,000	36,513,809	87.4%	6,488,447	24.7%
				05教員免許状更新講習事業費	810,000	626,000	354,848	271,152	56.7%		165,000	165,000	100.0%	189,848	-43.3%
				06専門研修経費	2,208,000	2,208,000	1,769,398	438,602	80.1%		2,250,000	838,325	37.3%	931,073	42.9%
				07高大連携事業費	723,000	723,000	142,974	580,026	19.8%		992,000	90,126	9.1%	52,848	10.7%
教育研究支援経費計	300,358,000	300,174,000	291,361,681	8,812,319	97.1%		302,696,000	276,914,589	91.5%	14,447,092	5.6%				
04	委託	研究	04	01委託研究費(直接経費)	67,500,000	41,191,000	45,486,144	▲4,295,144	110.4%		51,852,000	52,972,935	102.2%	▲7,486,791	8.3%
				02共同研究費(直接経費)	0	14,452,000	16,591,289	▲2,139,289	114.8%		9,381,000	8,392,988	89.5%	8,198,301	25.3%
委託研究費(直接経費)	67,500,000	55,643,000	62,077,433	▲4,634,433	111.6%		61,233,000	61,365,923	100.2%	711,510	11.3%				
05	委託	事業	05	01委託事業費	3,766,000	3,766,000	3,814,413	▲48,413	101.3%	大学入学共通テスト取入を予算より多く獲得したことによる予算超過	3,977,000	4,171,527	104.9%	▲357,114	-3.6%
				委託事業費計	3,766,000	3,766,000	3,814,413	▲48,413	101.3%		3,977,000	4,171,527	104.9%	▲357,114	-3.6%
補助	金	事業	07	ウソの妊産性向上システム	0	12,517,000	10,431,600	2,085,400	83.3%		12,886,000	10,738,800	83.3%	▲307,200	0.0%
				鉄イオンを供給するスラグ活用連携							2,900,000	2,834,768	97.8%	▲2,834,768	-97.8%
				感染症対策事業費補助金	0	0	0	0			75,000,000	74,835,095	99.8%	▲74,835,095	-99.8%
				後援会助成金	3,400,000	3,400,000	3,379,700	20,300	99.4%		3,400,000	3,364,800	99.0%	14,900	0.4%
次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)	2,000,000	4,046,000	4,046,000	0	100.0%		5,100,000	5,100,000	100.0%	▲1,054,000	0.0%				
補助金事業費計	5,400,000	19,963,000	17,857,300	2,105,700	89.5%		99,286,000	96,873,463	97.6%	▲79,016,163	-8.1%				
07	寄附	金	07	01奨学寄付金研究経費(直接経費)	13,300,000	23,700,000	12,393,279	11,306,721	52.3%		10,576,000	10,183,208	96.3%	2,210,071	-44.0%
				02宮城大学ナカリゲーズ基金事業費	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0%		3,000,000	0	0.0%	0	0.0%
寄附金事業費計	16,300,000	26,700,000	12,393,279	14,306,721	46.4%		13,576,000	10,183,208	75.0%	2,210,071	-28.6%				

表2 令和3年度第4四半期予算執行状況(支出・決定ベース)

[参考資料]

款	項	目	細目	細々目	当初予算額 (a)	予算現額 (c)=(a)+(b)	執行済額 (決定ベース) (d)	残額 (e)=(c)-(d)	執行率 (f)=(d)/(c)	備考	令和2年度同期執行状況(決定ベース)			前年比備考				
											R2予算現額	前年度同期 執行済額 (決定ベース)	執行率					
01 業務費	08 役員 人件費			01理事長・副理事長・理事人件費	51,086,000	51,086,000	49,473,738	1,612,262	96.8%		51,240,000	49,975,362	97.5%	▲ 501,624	-0.7%			
				02監事人件費	806,000	945,000	866,016	78,984	91.6%		1,116,000	896,752	80.4%	▲ 30,736	11.3%			
					役員人件費計	51,892,000	52,031,000	50,339,754	1,691,246	96.7%		52,356,000	50,872,114	97.2%	▲ 532,360	-0.4%		
					01教員人件費	1,571,824,000	1,538,673,000	1,443,632,119	95,040,881	93.8%		1,541,460,000	1,403,811,807	91.1%	▲ 39,820,312	2.8%		
	09 教員 人件費				02非常勤教員人件費	25,028,000	28,468,000	23,864,107	4,603,893	83.8%		42,588,000	22,375,292	52.5%	▲ 1,488,815	31.3%		
					03特任教員人件費	41,636,000	41,636,000	30,893,604	10,742,396	74.2%		42,296,000	27,061,099	64.0%	▲ 3,832,505	10.2%		
					教員人件費計	1,638,488,000	1,608,777,000	1,498,389,830	110,387,170	93.1%		1,626,344,000	1,453,248,198	89.4%	▲ 45,141,632	3.8%		
					01事務職員人件費	433,070,000	429,405,000	406,843,871	22,561,129	94.7%		436,638,000	410,307,179	94.0%	▲ 3,463,308	0.8%		
	10 事務 職員 人件費				02非常勤事務職員人件費	128,812,000	140,152,000	132,221,640	7,930,360	94.3%		136,463,000	138,088,688	101.2%	▲ 5,867,048	-6.8%		
					事務職員人件費計	561,882,000	569,557,000	539,065,511	30,491,489	94.6%		573,101,000	548,395,867	95.7%	▲ 9,330,356	-1.0%		
					人件費計	2,252,262,000	2,230,365,000	2,087,795,095	142,569,905	93.6%		2,251,801,000	2,052,516,179	91.1%	▲ 35,278,916	2.5%		
					業務費計	2,934,724,000	2,928,833,000	2,717,166,664	211,666,336	92.8%		3,064,124,000	2,781,906,960	90.8%	▲ 64,740,296	2.0%		
	01 経常 費用	02 一般 管理 費	01 管理 費	01 法人 費用	01役員等費用	1,620,000	1,620,000	550,136	1,069,864	34.0%		3,141,000	1,006,698	32.1%	▲ 456,562	1.9%		
					02経営審議会費	274,000	274,000	140,750	133,250	51.4%		373,000	266,176	71.4%	▲ 125,426	-20.0%		
04弁護士・社労士・会計士・税理士費用					3,784,000	3,784,000	3,619,000	165,000	95.6%		3,892,000	3,883,000	99.8%	▲ 264,000	-4.1%			
05会計監査人費用					7,623,000	7,623,000	7,623,000	0	100.0%		7,260,000	7,260,000	100.0%	▲ 363,000	0.0%			
06法人運営危機管理費用					0	4,000,000	354,305	3,645,695	8.9%	感染症対策費用として 予備費的に計上していたもの	5,000,000	1,870,000	37.4%	▲ 1,515,695	-28.5%			
07評価関連費用					460,000	460,000	353,356	106,644	76.8%		485,000	452,019	93.2%	▲ 98,663	-16.4%			
法人費用計					13,761,000	17,761,000	12,640,547	5,120,453	71.2%		20,151,000	14,737,893	73.1%	▲ 2,097,346	-2.0%			
02 事務 経費							01庁舎管理経費	263,899,000	261,914,000	260,296,445	1,617,555	99.4%		252,287,000	239,636,934	95.0%	▲ 20,659,511	4.4%
							02光熱水費	125,250,000	136,411,000	148,281,296	▲ 11,870,296	108.7%	光熱水費の高騰により、最終 修正予算後に予算残額が不足した ことによる予算超過	139,563,000	127,648,032	91.5%	▲ 20,633,264	17.2%
							03公用車等経費	3,429,000	4,420,000	3,946,485	473,515	89.3%		4,055,000	3,834,025	94.6%	▲ 112,460	-5.3%
							04事務局経費	31,476,000	31,476,000	28,101,188	3,374,812	89.3%		34,412,000	30,297,943	88.0%	▲ 2,196,755	1.2%
							05財務会計システム運営費	39,996,000	39,996,000	39,886,000	110,000	99.7%	R3はシステム更新を 行ったことによる増額	4,686,000	4,686,000	100.0%	▲ 35,200,000	-0.3%
							06給与計算アウトソーシング	2,502,000	2,832,000	2,350,061	481,939	83.0%		4,279,000	2,886,069	67.4%	▲ 536,008	15.5%
							07銀行振込手数料	1,056,000	1,056,000	941,672	114,328	89.2%		1,134,000	991,378	87.4%	▲ 49,706	1.8%
02 事務 経費				08職員健康診断費	751,000	751,000	477,057	273,943	63.5%		703,000	502,047	71.4%	▲ 24,990	-7.9%			
				09職員採用経費	1,613,000	2,460,000	1,992,389	467,611	81.3%		3,891,000	3,315,226	85.2%	▲ 1,322,837	-3.9%			
				10産業医	1,992,000	1,992,000	1,539,133	452,867	77.3%		1,556,000	1,539,133	98.9%	▲ 0	-21.7%			
				11公租公課	6,948,000	6,948,000	7,336,200	▲ 388,200	105.6%	消費税額分の予算超過	8,833,000	5,589,100	63.3%	▲ 1,747,100	42.3%			
				12事務局職員研修経費	1,443,000	1,443,000	250,138	1,192,862	17.3%	感染症の影響によるもの	1,931,000	243,976	12.6%	▲ 6,162	4.7%			
				13学務管理システム運営費	24,572,000	24,572,000	13,235,200	11,336,800	53.9%		26,115,000	25,973,882	99.5%	▲ 12,738,682	-45.6%			
				14人事給与システム運営費	26,180,000	37,180,000	37,180,000	0	100.0%	R3は新規システムを導入 したことによる増額	4,400,000	4,400,000	100.0%	▲ 32,780,000	0.0%			
事務経費計	531,107,000	553,441,000	545,813,264	7,627,736	98.6%		487,845,000	451,543,745	92.6%	▲ 94,269,519	6.1%							
03 維持 経費				01建物設備維持管理経費	26,890,000	57,603,000	35,747,981	21,855,019	62.1%		38,000,000	36,467,604	96.0%	▲ 719,623	-33.9%			
				02施設・環境整備費	0	15,366,000	13,190,534	2,175,466	85.8%		78,563,000	58,749,895	74.8%	▲ 45,559,361	11.1%			
				維持修繕費計	26,890,000	72,969,000	48,938,515	24,030,485	67.1%		116,563,000	95,217,499	81.7%	▲ 46,278,984	-14.6%			
				04企画・広報費	33,725,000	33,725,000	30,018,000	3,707,000	89.0%		39,581,000	38,761,940	97.9%	▲ 8,743,940	-8.9%			
				05教員宿舍費	5,135,000	5,135,000	4,616,309	518,691	89.9%		5,328,000	4,868,548	91.4%	▲ 252,239	-1.5%			
				一般管理費計	610,618,000	683,031,000	642,026,635	41,004,365	94.0%		669,468,000	605,129,625	90.4%	▲ 36,897,010	3.6%			
経常費用計(退職金を除く)					3,545,342,000	3,611,864,000	3,359,193,299	252,670,701	93.0%		3,733,592,000	3,387,036,585	90.7%	▲ 27,843,286	2.3%			
02退職手当費用					140,044,000	170,044,000	149,035,703	21,008,297	87.6%		98,085,000	98,858,104	100.8%	▲ 50,177,599	-13.1%			
経常費用計(退職金を含む)					3,685,386,000	3,781,908,000	3,508,229,002	273,678,998	92.8%		3,831,677,000	3,485,894,689	91.0%	▲ 22,334,313	1.8%			
03大規模修繕費					284,675,000	255,451,000	224,289,340	31,161,660	87.8%		553,511,000	512,756,390	92.6%	▲ 288,467,050	-4.8%			
04実験実習機器更新費					47,896,000	42,385,000	40,797,303	1,587,697	96.3%	R3より運営費による補 てん開始	13,119,000	8,253,710	62.9%	▲ 32,543,593	33.3%			
07 災害 復旧・ 復興 支援費	01 災害 復旧・ 復興 支援費	01 災害 復旧費		01災害復旧費	0	0	0	0	0		54,224,000	51,729,700	95.4%	▲ 51,729,700	-95.4%			
				災害復旧・復興支援費計	0	0	0	0	0		54,224,000	51,729,700	95.4%	▲ 51,729,700	-95.4%			
合 計					4,017,957,000	4,079,744,000	3,773,315,645	306,428,355	92.5%		4,452,531,000	4,058,634,489	91.2%	▲ 285,318,844	1.3%			

令和 4 年度 9 月補正予算案の概要

令和 4 年 9 月

事務局財務課

1 概要

昨今の価格高騰により光熱水費が増加したこと、および令和 4 年 3 月の福島県沖を震源とする地震による災害復旧の必要性から、補正予算額は例年より大きくなっているが、災害復旧費については、追って交付予定の県の補助金を充当する予定であり、今回の補正予算編成においては、一時的に目的積立金取崩を財源として充当する。

2 予算規模

(単位：千円)

	令和 4 年度	令和 3 年度 (参考)
当初予算額	3,965,846	4,017,957
9 月補正後予算額	4,112,829 (+146,983)	4,111,424 (+93,467)
最終補正後予算額		4,079,744 (▲31,680)

3 支出補正予算の主な内容 (外部資金以外) : 121,582 千円

〔教育経費〕 +2,050 千円

- ・事業構想学群教育費…エントリーシート添削外部委託費用 (+441 千円)
地震により損壊したディスプレイの再取得費用 (+25 千円)
- ・食産業学群実験実習費…実験実習装置の修繕費用 (+1,342 千円)
実験実習装置の更新費用 (+1,500 千円)
- ・食産業学群農場運営管理経費…価格高騰による飼料・ハウス資材費用 (+1,020 千円)
- ・地域連携型実践教育費…調達請差による減額 (▲3,478 千円)
プログラム成果の発信等費用 (+1,200 千円)

〔研究経費〕 ±0 円

- ・特別研究費の増額 (+511 千円) および国際研究費の減額 (▲511 千円)

〔管理費〕 +60,324 千円

- ・役員等費用…大学運営体制変更に対応した視察等旅費 (+805 千円)
名誉教授称号授与式経費 (+116 千円)
- ・光熱水費…価格高騰による電気代、ガス代 (+59,403 千円)
昨今の価格高騰が著しいことから、やむを得ない必要経費として認めるもの

〔災害復旧費〕 +59,208 千円

- ・災害復旧費…令和 4 年 3 月の福島県沖を震源とする地震により損壊した施設・物品等の復旧費用
(補助金申請額) (+59,208 千円)
ただし、今後交付予定の災害復旧補助金を充当する前提で認めるもの

4 外部資金事業の主な内容：直接経費分（収支同額）25,401 千円，間接経費分 2,682 千円

〔(収入) 補助金等収入〕 +28,083 千円 〔(支出) 補助金事業〕 +25,401 千円

- ・ ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業 (+9,990 千円)
- ・ ウシの妊孕性向上システムの実用化事業 (+16,093 千円)
うち、間接経費分 (2,682 千円) は事務経費に充当
- ・ 複合微生物系による高含水率でのワカメ加工残渣の分解プロセスと分解液の利活用方法の開発補助事業 (+2,000 千円)

5 目的積立金の残高等について

(単位：千円)

①令和3年度末残高（令和3年度決算における未処分利益額含む）	470,530
②令和4年度当初予算取崩額	▲79,011
③令和4年度9月補正予算取崩予定額	▲118,900
④令和4年度9月補正予算時点残高（①+②+③）	272,619

ただし、災害復旧費のうち、県の災害復旧補助金で充当される分については、最終補正予算で当該分の補助金収入予算を増額計上し、目的積立金取崩収入予算を減額計上する見込み。

公立大学法人宮城大学役員報酬等規程の一部改正について

1 改正趣旨

公立大学法人宮城大学役員の報酬について、設立団体である宮城県の「特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例」の改正に準じた規程の一部改正を行うもの。

2 改正の内容

- ・ 期末特別手当の支給割合を引上げ

6 月期・12 月期 1.625 月 → 1.65 月 年間計 0.05 月引上げ

(期末特別手当の年間計 3.25 月分 → 3.3 月分)

【令和 4 年 12 月期の特例措置】

期末特別手当の支給割合を 12 月期末のみ 0.05 月分引上げ

	年 度	6 月期	12 月期
期末特別 手当	R04 年度 (※特例措置)	1.625 月 (支給済み)	<u>1.675 月 (現行 1.625 月)</u>
	R05 年度以降	<u>1.65 月 (現行 1.625 月)</u>	<u>1.65 月 (現行 1.625 月)</u>

3 施行年月日

令和 4 年 1 2 月 2 7 日から施行する。期末特別手当の改正は令和 5 年 4 月 1 日から適用し、附則により、令和 4 年 1 2 月期の特例措置を適用する (差額支給)。

4 新旧対照表

別紙のとおり

公立法人宮城大学賃金規程の一部改正について

1 改正趣旨

公立大学法人宮城大学職員の賃金について、設立団体である宮城県の給与条例等の改正に準じた規程の改正を行うもの。(令和4年宮城県人事委員会勧告に基づき、宮城県と同様の改正を行うもの。)

2 改正の内容（宮城県に準じた改正）

(1) 給料表

- ・若年層が在職する号俸に重点を置き、100円から4,100円の引上げ
- ・詳細は、別添「新旧対照表：別表1から3」のとおり

※令和4年4月1日に遡及し改定。(差額支給)

(2) 勤勉手当

- ・勤勉手当の標準成績率を引上げ

6月期・12月期 0.95月 → 1.0月 年間計 0.10月引上げ

(期末・勤勉手当の年間計 4.3月分 → 4.4月分)

※再雇用職員：6月期・12月期 0.45月 → 0.475月 年間計 0.05月引上げ

【令和4年12月期の特例措置】

- ・勤勉手当の標準成績率を12月期のみ0.10月分引上げ

※再雇用職員：勤勉手当の標準成績率を12月期のみ0.05月分引上げ

(例1：賃金規程適用職員の支給月数※副学長，学群長等及び再雇用職員を除く)

年 度		6月期	12月期
R04年度 (※特例 措置)	期末手当	1.20月 (支給済み)	1.20月
	勤勉手当	0.95月 (支給済み)	<u>1.05月(現行0.95月)</u>
	計	2.15月 (支給済み)	<u>2.25月(現行2.15月)</u>
R05年度 以降	期末手当	1.20月	1.20月
	勤勉手当	<u>1.00月</u>	<u>1.00月</u>
	計	<u>2.20月</u>	<u>2.20月</u>

(例2：副学長，学群長等の支給月数)

年 度		6月期	12月期
R04年度 (※特例 措置)	期末手当	1.00月 (支給済み)	1.00月
	勤勉手当	1.15月 (支給済み)	<u>1.25月(現行1.15月)</u>
	計	2.15月 (支給済み)	<u>2.25月(現行2.15月)</u>
R05年度 以降	期末手当	1.00月	1.00月
	勤勉手当	<u>1.20月</u>	<u>1.20月</u>
	計	<u>2.20月</u>	<u>2.20月</u>

(例 3 : 再雇用職員の支給月数)

年 度		6 月期	12 月期
R04 年度 (※特例 措置)	期末手当	0.675 月 (支給済み)	0.675 月
	勤勉手当	0.45 月 (支給済み)	<u>0.5 月 (現行 0.45 月)</u>
	計	1.125 月 (支給済み)	<u>1.175 月 (現行 1.125 月)</u>
R05 年度 以降	期末手当	0.675 月	0.675 月
	勤勉手当	<u>0.475 月</u>	<u>0.475 月</u>
	計	<u>1.15 月</u>	<u>1.15 月</u>

3 施行年月日

令和 4 年 1 2 月 2 7 日から施行する。給料表の改正は令和 4 年 4 月 1 日から適用する (差額支給)。勤勉手当の改正は令和 5 年 4 月 1 日から適用し、附則により、令和 4 年 1 2 月期の特例措置を適用する (差額支給)。

4 新旧対照表

別紙のとおり

令和4年度最終補正予算（案）

【収入】

（単位：千円）

款・項	目	現計予算額	補正額	補正後予算額	詳細
01経常収益		2,435,081	▲ 18,060	2,417,021	
01運営費交付金					
	うち通常分	2,109,747	0	2,109,747	光熱水費高騰分の補てんを県の最終補正で要求しているが、本学の予算編成前に内示が出ず、また要求が通るか未定であるため、その分は学内予算には計上しない
	うち大規模修繕分	272,286	▲ 9,319	262,967	大規模修繕分：▲2,404千円（契約請差による減額） 実験実習機器分：▲6,915千円（事業構想分の調達先送り分及び他学群分の契約請差による減額）
	うち震災減免分	53,048	▲ 8,741	44,307	減免実績に基づく減額 授業料分：▲5,686千円 入学金分：▲3,055千円
01経常収益	02授業料収入	821,695	25,618	847,313	授業料収入及び減免実績に基づく増額
01経常収益	03入学金収入	145,465	4,559	150,024	減免実績に基づく増額 修学支援分：+1,504千円 震災減免分：+3,055千円
01経常収益	05受託研究等収入	80,000	2,568	82,568	獲得実績に基づく増額 直接経費：▲2,881千円（見込額：69,119千円/現計予算額：72,000千円） 間接経費：+5,449千円（見込額：13,449千円/現計予算額：8,000千円）
	02共同研究収入	0	19,080	19,080	獲得実績に基づく増額 直接経費総額：16,822千円（皆増） 間接経費総額：2,258千円（皆増）
01経常収益	06受託事業等収入	0	38,320	38,320	交付元：文部科学省 契約額：38,120千円 当該事業に係る受講料収入：200千円
	03その他の受託事業収入	0	46,144	46,144	交付元：文部科学省
01経常収益	07寄附金収入	14,400	470	14,870	獲得実績に基づく増額 直接経費：+714千円（見込額：14,394千円/現計予算額：13,680千円） 間接経費：▲244千円（見込額：476千円/現計予算額：720千円）
01経常収益	08補助金等収益	110,000	▲ 1,274	108,726	減免所要見込額に基づく減額 交付元：宮城県 授業料見込額：97,070千円 入学金実績額：11,656千円
	災害復旧事業費補助金	0	48,478	48,478	交付元：宮城県 令和4年3月の福島県沖地震による損壊に係る復旧費用の補てん
01経常収益	10雑収入	22,154	▲ 6,387	15,767	獲得実績に基づく減額
	02科学研究費補助金間接経費収入	22,154	▲ 6,387	15,767	獲得実績に基づく減額
	03教員宿舍賃貸収入	13,286	1,376	14,662	実績及び見込に基づく増額
	04その他財産賃付料収入	4,110	637	4,747	実績及び見込に基づく増額
	06その他雑益	10,415	1,046	11,461	実績及び見込に基づく増額
07目的積立金取崩		197,911	▲ 81,203	116,708	収支差額
合 計			81,372		
		全体総額	4,112,829	4,194,201	

【支出】

款・項	目	細目・細々目	現計予算額	補正額	補正後予算額	詳細
01経常費用	01教育経費	03全学学務費 13チューデントサービスセンター経費	19,734	▲ 1,722	18,012	所要見込額に基づく減額
	02研究経費	01教員研究費・海外旅費 01基礎的研究費	35,000	▲ 1,937	33,063	教員への配分実績に基づく減額
	04受託研究費	01受託研究費（直接経費）	72,000	▲ 2,881	69,119	獲得実績に基づく減額（直接経費のみ）
		02共同研究費（直接経費）	0	16,822	16,822	獲得実績に基づく増額（直接経費のみ）
01経常費用	01業務費	02その他受託事業費 DXリカレント教育：みやぎテレナース育成プログラム	0	38,320	38,320	交付元：文部科学省
		02その他受託事業費 「Downstreamから学ぶDX」リスクリングプログラム	0	46,144	46,144	交付元：文部科学省
	07寄附金事業	01現学寄附金研究経費（直接経費）	13,680	714	14,394	獲得実績に基づく増額（直接経費のみ）
	09教員人件費	01教員人件費	1,559,303	▲ 30,000	1,529,303	所要見込額に基づく減額（同額を「退職手当費用」で増額）
		02非常勤教員人件費	37,073	▲ 6,219	30,854	所要見込額に基づく減額
01経常費用	02一般管理費	02事務経費 02光熱水費	199,809	10,191	210,000	光熱水費の高騰による増額
		04事務局経費	29,223	▲ 599	28,624	所要見込額に基づく減額
		02事務経費 09職員採用経費	1,613	396	2,009	採用試験経費の減額：▲129千円（採用試験受験者数が見込を下回ったことによる） 教員採用経費の増額：+400千円（教員人事委員会の開催回数増による） 教職員赴任旅費の増額：+125千円
		02事務経費 11公租公課	8,243	3,357	11,600	消費税の納税見込額に基づく増額 消費税…現計予算額：4,243千円⇒所要見込額：7,600千円 固定資産税…4,000千円（現計・所要見込同額）
		03維持修繕費 01建物設備維持管理経費	38,902	▲ 1,000	37,902	所要見込額に基づく減額
02退職手当費用			84,670	30,000	114,670	自己都合退職者分に備えた増額（同額を「教員人件費」で減額）
03大規模修繕費			238,488	▲ 2,569	235,919	契約請差による減額 運営費交付金財源分：▲2,404千円 自己財源分：▲165千円
04実験実習機器更新費			42,999	▲ 6,915	36,084	事業構想分の調達先送り分及び他学群分の契約請差による減額 看護（契約請差）：▲46千円 事業構想（調達先送り）：▲6,710千円（皆減） 食産（契約請差）：▲159千円
07災害復旧・復興支援費	01災害復旧・復興支援費	01災害復旧費	59,208	▲ 10,730	48,478	令和4年3月の福島県沖地震による損壊に係る復旧費用につき、見込額に基づき減額 なお、所要額の全額は、宮城県の災害復旧事業費補助金により補てんされる
合 計				81,372		
		全体総額	4,112,829	4,194,201		

Ⅲ 各審議会・委員会等の名簿

公立大学法人宮城大学 役員

(定款第8条, 基本規則第6条)

令和4年4月1日現在

職 名	氏 名	摘 要
理事長	川 上 伸 昭	学長
副理事長	佐 野 好 昭	
理事 (教育担当)	西 川 正 純	副学長
理事 (研究・学術情報, 産学地域連携・国際交流担当)	風 見 正 三	副学長
理事 (総務・人事労務, 企画・広報担当)	佐々木 靖彦	
理事 (財務・施設担当)	工 藤 和 浩	
監事	土 井 秀 逸	任期: 2022年度財務諸表承認日まで
監事	柴 田 純 一	任期: 2022年度財務諸表承認日まで

※1 定例理事会は, 原則, 毎月末水曜日午後3時から, 大会議室で開催

担当: 総務課

公立大学法人宮城大学 主要構成員

令和4年4月1日現在

職 名	氏 名	摘 要
学長	川 上 伸 昭	理事長
副学長（教育，広報担当）	西 川 正 純	理事
副学長（研究，学術情報，産学地域連携，国際交流担当）	風 見 正 三	理事，図書館長，最高情報責任者（CIO），研究推進・地域未来共創センター長，研究委員会委員長，研究費審査会委員長
副学長（学生支援担当）	真 覚 健	スチューデントサービスセンター長
副学長（入試改革，高大連携担当）	井 上 誠	アドミッションセンター長，キャンパス整備委員会委員長
○学群・研究科		
看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	
事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	
食産業学群長兼食産業学研究科長	井 上 達 志	
基盤教育群長	平 岡 善 浩	事業構想学群副学群長
○教育推進センター等		
アドミッションセンター長	井 上 誠	（再掲）
〃 高大連携推進室長	笠 原 紳	アドミッションセンター副センター長
カリキュラムセンター長	蒔 苗 耕 司	
〃 コモンズ運営室長	石 川 伸 一	
〃 地域連携実践教育推進室長	郷 古 雅 春	
スチューデントサービスセンター長	真 覚 健	（再掲）
〃 健康支援室長	三 上 千 佳 子	スチューデントサービスセンター副センター長
キャリア・インターンシップセンター長	高 橋 修	
〃 キャリア開発室長	須 田 義 人	キャリア・インターンシップセンター副センター長
〃 インターンシップ開発室長	大 嶋 淳 俊	キャリア・インターンシップセンター副センター長
キャンパス整備委員会委員長	井 上 誠	（再掲）
○全学センター		
学術情報センター長	茅 原 拓 朗	出版会長
〃 出版会長	茅 原 拓 朗	（再掲）
情報システムセンター長	木 村 和 彦	
国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
研究推進・地域未来共創センター長	風 見 正 三	（再掲）
○図書館，CIO，附属農場，事務局		
図書館長	風 見 正 三	（再掲）
最高情報責任者（CIO）	風 見 正 三	（再掲）
附属農場長	中 村 聡	
事務局長	小 野 寺 明	

公立大学法人宮城大学 経営審議会委員

＜令和3年4月1日～令和5年3月31日＞

(定款第19条, 基本規則第16条)

令和4年4月1日現在

	構 成	根拠規定 基本規則	氏 名	摘 要
1	理事長	1号	川 上 伸 昭	学長
2	副理事長	〃	佐 野 好 昭	
3	理事 (財務・施設担当)	〃	工 藤 和 浩	
4	理事長が指名する役職員	〃	西 川 正 純	理事 (教育担当)
5	〃	〃	風 見 正 三	理事 (研究・学術情報, 産学地域連携・国際交流担当)
6	理事長が任命する有識者 (五十音順)	2号	阿 部 博 之	(公社) 日本工学アカデミー名誉会長, 元東北大学総長
7	〃	〃	石 井 幹 子	(公社) 宮城県看護協会会長
8	〃	〃	大 山 健 太 郎	アイリスグループ会長
9	〃	〃	小 野 和 宏	宮城県町村会理事兼事務局長
10	〃	〃	佐 藤 勘 三 郎	宮城県中小企業団体中央会会長
11	〃	〃	田 中 正 人	(株) 菓匠三全顧問
12	〃	〃	堀 切 川 一 男	元国立大学法人東北大学大学院工学研究科教授 文部科学省中央教育審議会大学分科会大学院部 会委員 総務省自治大学校講師

※ 経営審議会は, 年2回, 大会議室で開催

担当: 入試・企画課

公立大学法人宮城大学 教育研究審議会委員

(定款第23条, 基本規則第18条)

令和4年4月1日現在

	職 名	根拠規定 基本規則19条	氏 名	摘 要
1	学長	1号	川上 伸 昭	理事長
2	副理事長	2号	佐野 好 昭	
3	理事 (教育担当)	3号	西川 正 純	副学長
4	理事 (研究・学術情報, 産学地域連携・国際交流担当)	〃	風見 正 三	副学長
5	理事 (総務・人事労務, 企画・広報担当)	〃	佐々木 靖彦	
6	理事 (財務・施設担当)	〃	工藤 和 浩	
—	副学長 (教育, 広報担当)	4号	西川 正 純	(再掲)
—	副学長 (研究, 学術情報, 産学地域連携, 国際交流担当)	〃	風見 正 三	(再掲)
7	副学長 (学生支援担当)	〃	真 覚 健	スチューデントサービスセンター長
8	副学長 (入試改革, 高大連携担当)	〃	井上 誠	アドミッションセンター長, キャンパス整備委員会委員長
9	看護学群長兼看護学研究科長	5号	高橋 和 子	
10	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	〃	中田 千 彦	
11	食産業学群長兼食産業学研究科長	〃	井上 達 志	
12	基盤教育群長	〃	平岡 善 浩	事業構想学群副学群長
13	看護学群副学群長	〃	菅原 よしえ	
—	事業構想学群副学群長	〃	平岡 善 浩	(再掲)
14	事業構想学群副学群長	〃	藤澤 由 和	
15	食産業学群副学群長	〃	三石 誠 司	
16	基盤教育群副群長	〃	河西 敏 幸	
17	看護学研究科副研究科長	〃	大熊 恵 子	
18	事業構想学研究科副研究科長	〃	郷古 雅 春	
19	食産業学研究科副研究科長	〃	笠原 紳	
—	アドミッションセンター長	6号	井上 誠	(再掲)
20	カリキュラムセンター長	〃	蒔苗 耕 司	
—	スチューデントサービスセンター長	〃	真 覚 健	(再掲)
21	キャリア・インターンシップセンター長	〃	高橋 修	
—	キャンパス整備委員会委員長	〃	井上 誠	(再掲)
22	学術情報センター長	7号	茅原 拓 朗	
23	情報システムセンター長	〃	木村 和 彦	
24	国際交流・留学生センター長	〃	川島 滋 和	
—	研究推進・地域未来共創センター長	〃	風見 正 三	(再掲)
25	事務局長	8号	小野寺 明	

※ 教育研究審議会は, 原則, 毎月第3水曜日午後2時30分から, 大会議室で開催
担当: 学務課

公立大学法人宮城大学 評価委員会 (基本規則第20条)

- ① 中期計画及び年度計画(原案の策定, 実施案の策定, 執行管理, 報告書作成)に関すること
- ② 自己点検評価及び外部評価(認証評価を含む。)に関すること
- ③ 目標評価(授業評価を除く。)に関すること
- ④ その他理事長から検討を指示された事項

令和4年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	佐野好昭	
副委員長	理事(総務・人事労務, 企画・広報担当)	佐々木 靖彦	
	理事(教育担当)	西川正純	副学長
	理事(研究・学術情報, 産学地域連携・国際交流担当)	風見正三	副学長
	理事(財務・施設担当)	工藤和浩	
	副学長(学生支援担当)	真覚 健	スチューデントサービスセンター長
	副学長(入試改革, 高大連携室)	井上 誠	アドミッションセンター長, キャンパス整備委員会委員長
	看護学群長兼看護学研究科長	高橋和子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中田千彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	井上達志	
	基盤教育群長	平岡善浩	
	アドミッションセンター長	井上 誠	(再掲)
	カリキュラムセンター長	蒔苗耕司	
	スチューデントサービスセンター長	真覚 健	(再掲)
	キャリア・インターンシップセンター長	高橋 修	
	キャンパス整備委員会委員長	井上 誠	(再掲)
	学術情報センター長	茅原拓朗	
	情報システムセンター長	木村和彦	
	国際交流・留学生センター長	川島滋和	
	研究推進・地域未来共創センター長	風見正三	(再掲)
	事務局長	小野寺 明	

※ 担当: 企画・入試課

公立大学法人宮城大学 広報委員会 (基本規則第21条)

- ① 広報に関する基本方針の策定に関すること
- ② 各種メディアを活用した広報活動に関すること
- ③ 広報活動に関する学内等との連絡調整に関すること
- ④ その他広報に関すること

令和4年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	佐野好昭	
副委員長	副学長(教育, 広報担当)	西川正純	
	理事(総務・人事労務, 企画・広報担当)	佐々木 靖彦	
	看護学群長兼看護学研究科長	高橋和子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中田千彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	井上達志	
	基盤教育群長	平岡善浩	
	学術情報センター長	茅原拓朗	
	情報システムセンター長	木村和彦	
	国際交流・留学生センター長	川島滋和	
	研究推進・地域未来共創センター長	風見正三	
	事務局長	小野寺 明	

※ 担当: 企画・入試課

公立大学法人宮城大学 懲戒審査会 (基本規則第22条)

- ① 職員の懲戒に関する事
- ② 当該職員が所属する学群長、研究科長、センター又は事務局長その他管理監督者に係る管理者責任の有無及び程度に関する事
- ③ その他理事長が必要と認める事項

令和4年4月1日現在

役職	職名	氏名	摘要
委員長	副理事長	佐野好昭	
	理事(総務・人事労務, 企画・広報担当)	佐々木靖彦	
	理事(教育担当)	西川正純	
	看護学群長兼看護学研究科長	高橋和子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中田千彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	井上達志	
	基盤教育群長	平岡善浩	
	事務局長	小野寺明	

※ 担当: 総務課

公立大学法人宮城大学 兼業審査会 (基本規則第23条)

- ① 技術移転事業者の役員等(監査役を除く。)の兼業許可に関する事
- ② 研究成果活用企業の役員等(監査役を除く。)の兼業許可に関する事
- ③ 株式会社又は有限会社の監査役の兼業に関する事
- ④ その他理事長が必要と認める事項

令和4年4月1日現在

役職	職名	氏名	摘要
委員長	副理事長	佐野好昭	
	理事(総務・人事労務, 企画・広報担当)	佐々木靖彦	
	副学長(研究, 学術情報, 産学地域連携, 国際交流担当)	風見正三	研究推進・地域未来共創センター長
	看護学群長兼看護学研究科長	高橋和子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中田千彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	井上達志	
	基盤教育群長	平岡善浩	
	アドミッションセンター長	井上誠	キャンパス整備委員会委員長
	カリキュラムセンター長	蒔苗耕司	
	スチューデントサービスセンター長	真覚健	
	キャリア・インターンシップセンター長	高橋修	
	キャンパス整備委員会委員長	井上誠	(再掲)
	学術情報センター長	茅原拓朗	
	情報システムセンター長	木村和彦	
	国際交流・留学生センター長	川島滋和	
	研究推進・地域未来共創センター長	風見正三	(再掲)
	事務局長	小野寺明	

※ 担当: 総務課

公立大学法人宮城大学 研修審査会 (基本規則第24条)

- ① 国内派遣研修（研修期間が1月以上のものに限る。）の承認に関する事
- ② 海外派遣研修（研修期間が1月以上のものに限る。）の承認に関する事
- ③ 学外自主研修に関する事
- ④ 大学院修学研修に関する事
- ⑤ その他理事長が必要と認める事項

令和4年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副理事長	佐野好昭	
	理事（総務・人事労務, 企画・広報担当）	佐々木 靖彦	
	副学長（教育, 広報担当）	西川正純	
	当該申請に係る学群長等	—	
	事務局長	小野寺 明	

※ 担当：総務課

公立大学法人宮城大学 学群・研究科役職員構成

(基本規則第30条・32条・33条)

令和4年4月1日現在

職 名	氏 名	摘 要
看護学群長兼看護学研究科長	高橋和子	
看護学群副学群長	菅原よしえ	
看護学研究科副研究科長	大熊恵子	
事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中田千彦	
事業構想学群副学群長	平岡善浩	
事業構想学群副学群長	藤澤由和	
事業構想学研究科副研究科長	郷古雅春	
食産業学群長兼食産業学研究科長	井上達志	
食産業学群副学群長	三石誠司	
食産業学研究科副研究科長	笠原 紳	
基盤教育群長	平岡善浩	(再掲)
基盤教育群副群長	河西敏幸	

公立大学法人宮城大学 教員人事委員会 (基本規則第35条)

- ① 教員の採用に係る選考に関する事
- ② 教員の再任に係る審査に関する事
- ③ 教員の昇任に係る選考に関する事
- ④ 教員の評価及び教員資格審査に関する事
- ⑤ その他理事長が必要と認める事項

令和4年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	学長	川上伸昭	
委員長代理	理事（総務・人事労務, 企画・広報担当）	佐々木 靖彦	
	副学長（教育, 広報担当）	西川正純	
委員長代理	副学長（研究, 学術情報, 産学地域連携, 国際交流担当）	風見正三	
	副学長（学生支援担当）	真覚 健	
	副学長（入試改革, 高大連携担当）	井上 誠	
委員長代理	当該人事に係る学群長等	—	
	学長が定める委員	—	

※ 担当：総務課

公立大学法人宮城大学 研究委員会 (基本規則第36条)

- ① 研究の推進に関すること。
- ② 教員研究費、外部研究資金等の研究費及び国際学会等派遣旅費に関すること。
- ③ 研究倫理に関すること。
- ④ 発明、特許等知的財産に関すること。
- ⑤ その他理事長から検討を指示された事項に関すること。

令和4年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	理事（研究・学術情報、産学地域連携・国際交流担当）	風 見 正 三	副学長
	理事（教育担当）	西 川 正 純	
	理事（財務・施設担当）	工 藤 和 浩	
	副学長（研究、学術情報、産学地域連携、国際交流担当）	風 見 正 三	（再掲）
	学術情報センター長	茅 原 拓 朗	
	情報システムセンター長	木 村 和 彦	
	国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
	研究推進・地域未来共創センター長	風 見 正 三	（再掲）
	看護学群	武 田 和 久	
	事業構想学群	土 岐 謙 次	
	食産業学群	毛 利 哲	
	基盤教育群	仲 宗 根 卓	
	看護学研究科	谷 津 裕 子	
	事業構想学研究科	櫻 木 晃 裕	
	食産業学研究科	北 辻 政 文	

※ 担当：研究推進・地域未来共創センター

公立大学法人宮城大学 研究費審査会 (基本規則第37条)

- ① 海外研究費の配分に関すること
- ② 指定研究費の配分に関すること

令和4年4月1日現在

役 職	職 名	氏 名	摘 要
委員長	副学長（研究、学術情報、産学地域連携、国際交流担当）	風 見 正 三	
	理事（財務・施設担当）	工 藤 和 浩	
	看護学群長兼看護学研究科長	高 橋 和 子	
	事業構想学群長兼事業構想学研究科長	中 田 千 彦	
	食産業学群長兼食産業学研究科長	井 上 達 志	
	基盤教育群長	平 岡 善 浩	
	学術情報センター長	茅 原 拓 朗	
	情報システムセンター長	木 村 和 彦	
	国際交流・留学生センター長	川 島 滋 和	
	研究推進・地域未来共創センター長	風 見 正 三	（再掲）

※ 担当：研究推進・地域未来共創センター

公立大学法人宮城大学 教育推進センター等役職員構成

(基本規則第38条)

令和4年4月1日現在

職 名	氏 名	摘要(主として勤務する学群・群)
アドミッションセンター長	井 上 誠	事業構想学群, キャンパス整備委員会委員長
アドミッションセンター副センター長	風 間 逸 郎	看護学群
〃	藤 澤 由 和	事業構想学群
〃	笠 原 紳	食産業学群, 高大連携推進室長
〃	M・ウィルソン	基盤教育群
高大連携推進室長	笠 原 紳	(再掲)
高大連携推進室副室長	高 橋 信 人	事業構想学群
カリキュラムセンター長	蒔 苗 耕 司	事業構想学群
カリキュラムセンター副センター長	齊 藤 奈 緒	看護学群
〃	石 田 祐	事業構想学群
〃	森 田 明	食産業学群
〃	菅 原 謙	基盤教育群
commons運営室長	石 川 伸 一	食産業学群
commons運営室副室長	三 好 俊 文	基盤教育群
地域連携実践教育推進室長	郷 古 雅 春	事業構想学群
地域連携実践教育推進室副室長	佐々木 秀之	事業構想学群
〃	中 沢 峻	事業構想学群
スチューデントサービスセンター長	真 覚 健	看護学群
スチューデントサービスセンター副センター長	三上 千佳子	看護学群, 健康支援室長
〃	石 内 鉄 平	事業構想学群
〃	森 本 素 子	食産業学群
〃	河 西 敏 幸	基盤教育群, 健康支援室副室長
健康支援室長	三上 千佳子	(再掲)
健康支援室副室長	相 樂 直 子	看護学群
〃	河 西 敏 幸	(再掲)
キャリア・インターンシップセンター長	高 橋 修	事業構想学群
キャリア・インターンシップセンター副センター長	櫻 木 晃 裕	事業構想学群
〃	小 沢 晴 司	事業構想学群
〃	須 田 義 人	食産業学群, キャリア開発室長
〃	大 嶋 淳 俊	事業構想学群, インターンシップ開発室長
キャリア開発室長	須 田 義 人	(再掲)
キャリア開発室副室長	竹本 由香里	看護学群
〃	青 木 孝 弘	事業構想学群
インターンシップ開発室長	大 嶋 淳 俊	(再掲)
インターンシップ開発室副室長	島 津 朋 之	食産業学群
キャンパス整備委員会委員長	井 上 誠	(再掲)

公立大学法人宮城大学 全学センター役職員構成

(基本規則第39条)

令和4年4月1日現在

職名	氏名	摘要(主として勤務する学群・群)
学術情報センター長	茅原拓朗	事業構想学群, 出版会長
学術情報センター副センター長	木村眞子	看護学群
〃	小林仁	食産業学群
出版会長	茅原拓朗	(再掲)
出版会副会長	三上浩司	食産業学群
情報システムセンター長	木村和彦	食産業学群
情報システムセンター副センター長	萩原潤	看護学群
〃	鈴木優	事業構想学群
国際交流・留学生センター長	川島滋和	食産業学群
国際交流・留学生センター副センター長	谷津裕子	看護学群
〃	佐藤宏樹	事業構想学群
〃	曾根洋明	基盤教育群
〃	山本まゆみ	基盤教育群
研究推進・地域未来共創センター長	風見正三	事業構想学群
研究推進・地域未来共創センター副センター長(総括担当)	佐藤尚志	研究推進・地域未来共創センター
研究推進・地域未来共創センター副センター長(企画担当)	庄子真樹	研究推進・地域未来共創センター
研究推進・地域未来共創センター副センター長	金子さゆり	看護学群
〃	郷古雅春	事業構想学群
〃	佐々木秀之	事業構想学群
〃 兼太白分室長	金内誠	食産業学群

公立大学法人宮城大学 図書館, 附属農場, CIO 役職員構成

(基本規則第39条・40条,

食産業学群附属農場管理運営規程第3条, 最高情報責任者等の設置に関する規程2条・3条) 令和4年4月1日現在

職名	氏名	摘要(主として勤務する学群・群)
最高情報責任者(CIO)	風見正三	事業構想学群, 図書館長
最高情報責任者(CIO)代理	茅原拓朗	事業構想学群, 図書館副館長
図書館長	風見正三	(再掲)
図書館副館長	茅原拓朗	(再掲)
附属農場長	中村聡	食産業学群
附属農場副農場長(旗立農場)	中村茂雄	食産業学群
〃(坪沼農場)	須田義人	食産業学群

公立大学法人宮城大学 事務局幹部職員構成

(基本規則第43条)

令和4年4月1日現在

職名	氏名	摘要
事務局長	小野寺明	
〃次長	今野佳之	
〃総務課長	小松正行	
〃財務課長	中村一洋	
〃企画・入試課長	吉岡弘	
〃学務課長	佐藤憲治	
〃学術情報室長	吉川陽大	
〃太白事務室長	齊藤泰功	

IV その他業務実績評価の実施にあたり根拠となる資料